

SC-P9550 / SC-P7550

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、 OS X、 Bonjour、 ColorSync、 Safari は、 米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、 Windows、 Windows Vista は、 米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、 Adobe RGB、 Lightroom、 Photoshop、 Photoshop Elements、 PostScript、 Reader は、 Adobe (アドビ) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

PANTONEは PANTONE LCC社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。(Pantone LLC, 2019)

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、 記載漏れなど、 お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、 本書の記載に従わずに取り扱われたり、 不適当に使用されたり、 弊社および弊社指定以外の、 第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

マニュアルの見方	6	Windows	26
マークの意味	6	Mac	27
安全に関するマーク	6		
一般情報に関する表示	6		
掲載イラスト	6	基本の操作	28
掲載画面	6	ロール紙のセットと取り外し	28
各部の名称と働き	7	ロール紙のセット方法	28
正面	7	ロール紙のカット設定	31
内部	8	ロール紙の取り外し方	32
背面	9	単票紙・ボード紙のセットと取り外し	35
操作パネル	10	単票紙・ボード紙のセット方法	35
ホーム画面の操作	10	単票紙・ボード紙の取り外し方	36
特長	11	セットした用紙の設定	36
高画質を実現	11	設定方法	36
使用・保管時のご注意	12	用紙情報が操作パネルやドライバーにないときは	37
設置スペース	12	排紙バスケットの使い方	42
使用時のご注意	12	前方排紙のセットと収納	42
使用しないときのご注意	13	自動巻き取りユニットの使い方（SC-P9550のみ）	46
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	13	操作パネルの使い方	46
用紙取り扱い上のご注意	13	紙管の取り付け	46
		用紙の取り付け	47
		巻き取った用紙の取り外し	50
ソフトウェアの紹介	15	基本的な印刷方法	51
提供ソフトウェア	15	印刷の実行（Windows）	51
内蔵ソフトウェア	15	印刷の実行（Mac）	53
Epson Media Installer の使い方	17	印刷の中止（Windows）	54
起動方法	17	印刷の中止（Mac）	55
メイン画面の構成	18	印刷の中止（本機から）	55
メディア設定の編集画面の構成	20	印刷可能領域	55
用紙情報を追加する	23	ロール紙の印刷可能領域	55
用紙情報を編集する	23	単票紙の印刷可能領域	56
用紙情報を複数のコンピューターで共有する	23	電源オフタイマーによる電源の切断	57
Web Config の使い方	24	省電力の設定	57
起動方法	24		
終了方法	24	ハードディスクユニットの使い方（オプション）	58
機能概要	25	機能概要	58
ソフトウェアのアップデートまたは追加インストール	25	拡張される機能	58
更新されたか確認してアップデート	25		
アップデートの通知を受け取る	26		
ソフトウェアの削除	26		

印刷ジョブの操作手段 58
 ハードディスク内のデータ 58
 印刷ジョブを保存 58
 保存したジョブの確認・印刷 60

プリンタードライバーの使い方 (Windows) 61

設定画面の表示 61
 スタートボタンから表示する 61
 ヘルプの表示方法 62
 ヘルプボタンをクリックして表示する 62
 確認したい項目上で右クリックして表示する 62
 プリンタードライバーのカスタマイズ 63
 各種設定をお気に入りとして保存 63
 インク濃度の調整 63
 表示項目の整理 64
 ユーティリティタブの概要 65

プリンタードライバーの使い方 (Mac) 67

設定画面の表示 67
 ヘルプの表示方法 67
 プリセットの使い方 67
 プリセットに保存 67
 プリセットから削除 68
 Epson Printer Utility 4 の使い方 68
 Epson Printer Utility 4 の起動方法 68
 Epson Printer Utility 4 の機能 68

目的別印刷 70

黒色の濃度をより濃くして印刷 (ブラック・エンハンス・オーバーコート) 70
 色補正して印刷 70
 モノクロ写真印刷 73
 フチなし印刷 76
 フチなし印刷方法の種類 76
 対応用紙 76
 ロール紙カット動作について 77
 印刷の設定手順 78

拡大/縮小印刷 80
 フィットページ/用紙サイズに合わせる 81
 ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ) 82
 任意倍率設定 82

割り付け印刷 84
 ポスター印刷 (拡大分割して印刷 Windows のみ) 86
 印刷の設定手順 86
 出力紙の貼り合わせ方 88
 定形外サイズの印刷 91
 長尺印刷 (ロール紙へのバナー印刷) 93
 ポスターレイアウト (Windows のみ) 95
 印刷の設定手順 96
 設定の保存と呼び出し 97

カラーマネージメント印刷 98

カラーマネージメントについて 98
 カラーマネージメント印刷の設定 98
 プロファイルの設定方法 99
 アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う 99
 プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う 100
 ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows) 100
 ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac) 101
 ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ) 102

メニュー一覧 104

用紙設定 104
 本体設定 109
 消耗品情報 115
 プリンターのお手入れ 115
 言語選択 116
 情報確認 116

メンテナンス 118

プリントヘッドのメンテナンス	118
メンテナンスの種類	118
プリントヘッドのノズルチェック	118
プリントヘッドのクリーニング	119
プリントヘッドの位置調整	121
用紙送り補正	124
消耗品の交換	125
使用済み消耗品の処分	125
インクカートリッジの交換	125
メンテナンスボックスの交換	127
カッターの交換	128
本機のお手入れ	129
外装のお手入れ	129
内部のお手入れ	130

困ったときは 132

メッセージが表示されたとき	132
自動測色器エラー	133
エラーメッセージとエラーコードが表示されたときは	134
トラブルシューティング	135
印刷できない（プリンターが動かない）	135
プリンターは動くが印刷されない	136
印刷品質/印刷結果のトラブル	137
給紙ミス/排紙のトラブル	147
その他	150
お問い合わせいただく前に	152
エプソンのホームページの Q&A	152
プリンタードライバーのバージョンアップ	152
ファームウェアのバージョンアップ	152
トラブルが解消されないときは	152

付録 153

消耗品とオプション	153
エプソン製専用紙	153
インクカートリッジ	153
その他	154
吸収パッド交換キット（フチなし印刷用の吸収パッド） について	155
使用可能な用紙	156
エプソン製専用紙一覧	156

使用可能な市販用紙	167
市販用紙に印刷する前に	168
PANTONE カラーについて	169
移動・輸送時のご注意	169
移動時のご注意	169
輸送時のご注意	170
使用再開前のご注意	171
システム条件	172
プリンタードライバー	172
Web Config	173
Epson Edge Dashboard	174
仕様一覧	175
サービス・サポートのご案内	177
各種サービス・サポートについて	177
保守サービスのご案内	177
お問い合わせ先	179
製品に関する諸注意と適合規格	180

マニュアルの見方

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 注意	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。</p>

一般情報に関する表示

 重要	<p>必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。</p>
 参考	<p>補足説明や参考情報を記載しています。</p>
	<p>関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。</p>
<p>[プリンター設定]</p>	<p>操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。</p>

掲載イラスト

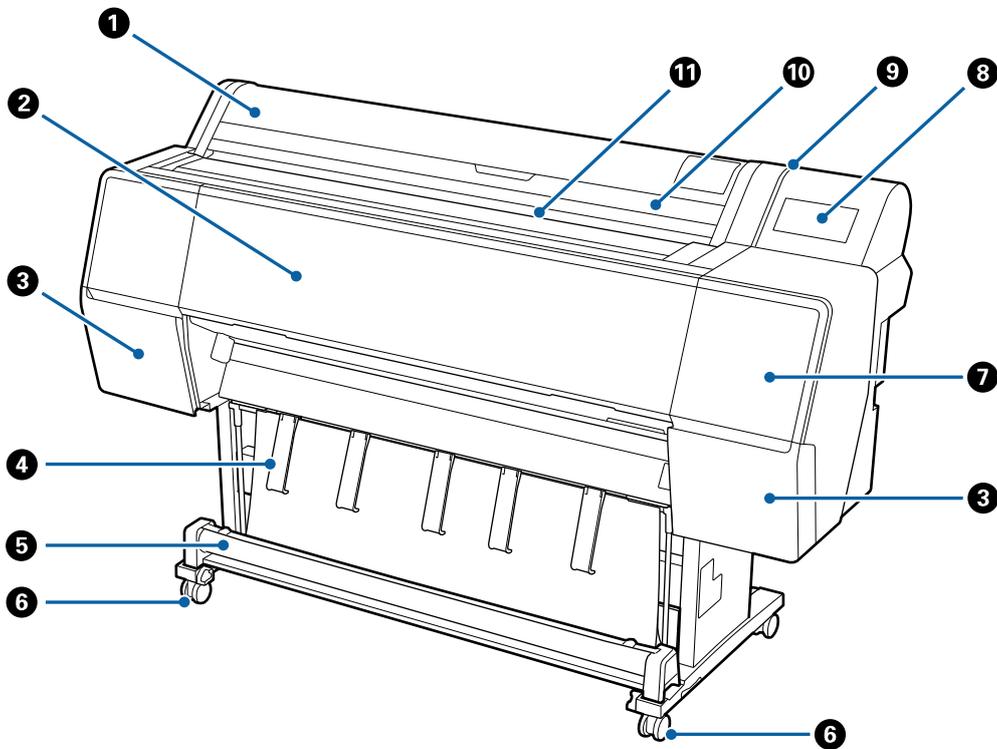
掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なる場合がございます。ご了承ください。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 10 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v 10.8.x の画面を使用しています。

各部の名称と働き

正面



- ① **ロール紙カバー**
ロール紙をセットするときに開けます。
- ② **前面カバー**
内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。
- ③ **カートリッジカバー（左右2箇所）**
インクカートリッジ取り付け時に開けます。
☞ [「インクカートリッジの交換」125ページ](#)
- ④ **排紙サポート**
排紙方向を調整するときに使用します。
- ⑤ **排紙バスケット**
排紙された用紙を収容し、汚れや折れを防ぎます。
☞ [「排紙バスケットの使い方」42ページ](#)
- ⑥ **キャスター**
左右のスタンドに2つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。
- ⑦ **メンテナンスカバー（前面）**
キャップ周辺の清掃のときに開けます。
☞ [「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」139ページ](#)
- ⑧ **操作パネル**
☞ [「操作パネル」10ページ](#)
- ⑨ **アラートランプ**
エラーが発生すると、点灯してお知らせします。エラーの内容は操作パネルで確認できます。

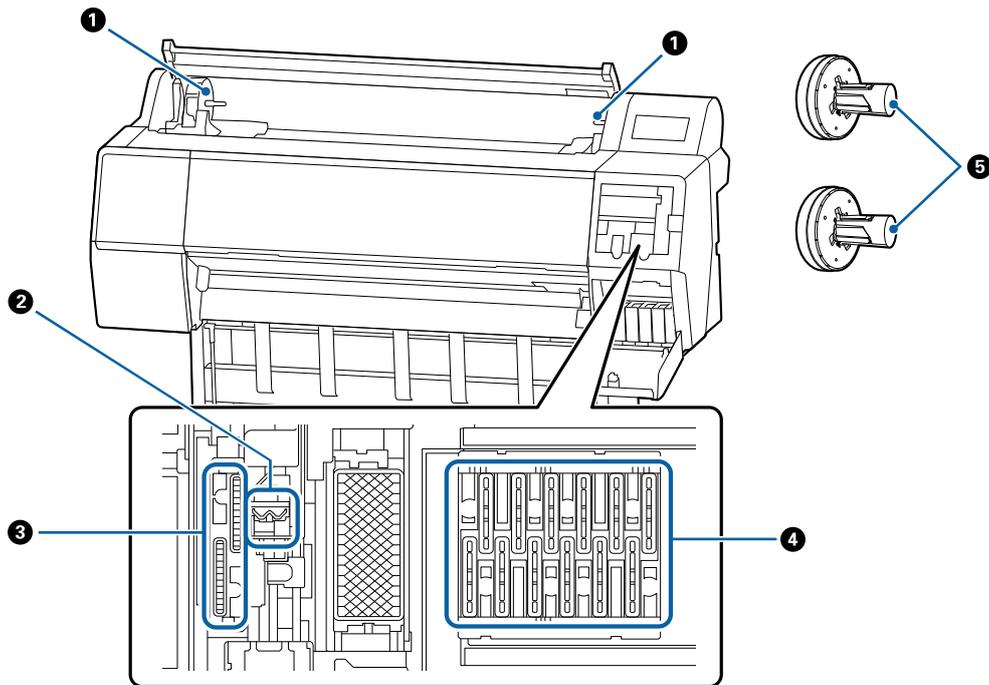
⑩ 単票紙カバー

単票紙やボード紙をセットするときに開けます。

⑪ 給紙口

用紙の挿入口です。

内部



① アダプターホルダー

ロール紙のセット時にロール紙アダプターを装着します。

② ワイパー

プリントヘッドのノズル面に付いたインクを拭き取ります。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

☞ 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 139 ページ

③ 吸引キャップ

ヘッドクリーニング時に、このキャップでプリントヘッドのノズルから適量のインクを吸引します。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

☞ 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 139 ページ

④ 乾燥防止キャップ

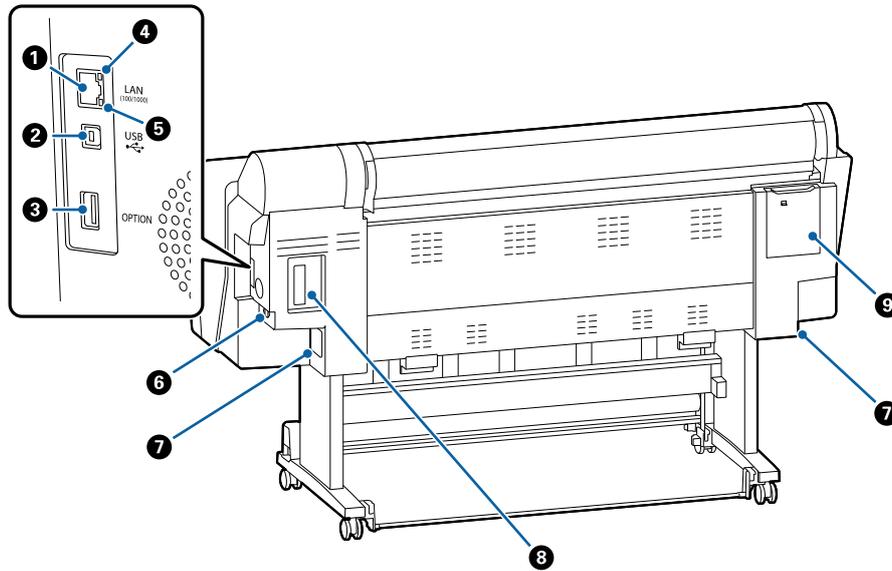
印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズルを覆って乾燥を防ぎます。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

☞ 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 139 ページ

⑤ ロール紙アダプター

本機にロール紙をセットするときに、ロール紙に差し込んで使います。

背面



① LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

② USB ポート

USB ケーブルを接続します。

③ オプションポート

オプションの自動測色器マウンタや自動巻き取りユニット（SC-P9550 のみ使用可能）を接続します。

④ ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

消灯 : 10Base-T

赤色 : 100Base-TX

緑色 : 1000Base-T

⑤ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

⑥ 電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

⑦ メンテナンスボックス

廃インクを吸収します。SC-P9550 は左右 2 箇所、SC-P7550 は本体正面に向かって右側 1 箇所にあります。

[☞ 「メンテナンスボックスの交換」 127 ページ](#)

⑧ オプションスロット

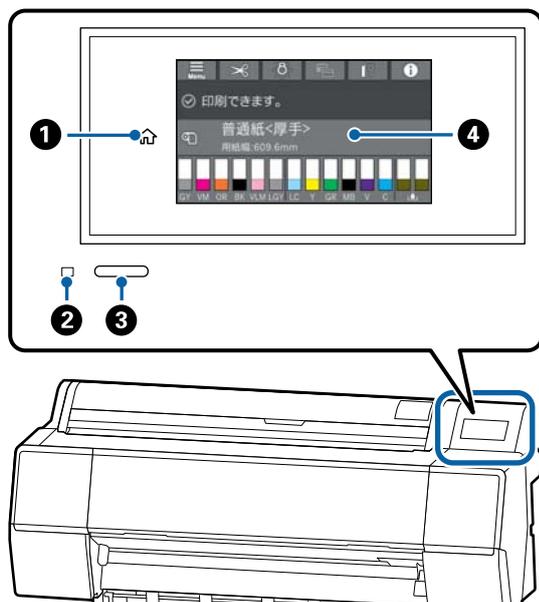
オプションの Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットやハードディスクユニットを装着するスロットです。

⑨ メンテナンスカバー（背面）

プリントヘッドの清掃のときに開けます。

[☞ 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 139 ページ](#)

操作パネル



① ホームボタン

メニュー表示中に押すと、ホーム画面に戻ります。給紙などの動作中でホームボタンが使えないときは、消灯します。

② 電源ランプ

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : 起動中、電源オフ処理中、データ受信中、プリントヘッドのクリーニングなどの処理中です。点滅が終わるまでそのままお待ちください。電源コードを抜いたりしないでください。

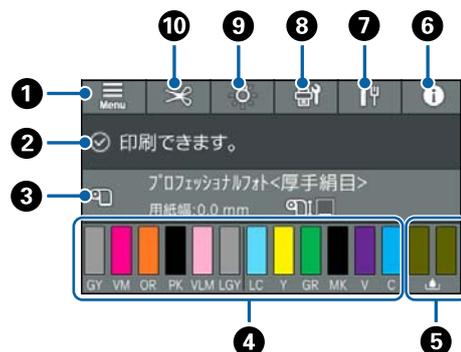
消灯 : 電源が入っていません。

③ 電源ボタン

④ 操作パネル

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどを表示するタッチパネルです。

ホーム画面の操作



① Menu

用紙設定や本体設定、プリンターのお手入れなどが行えます。メニューの一覧は以下をご覧ください。

[📄 「用紙設定」 104 ページ](#)

② 情報表示欄

本機の状態やエラーメッセージなどを表示します。

③ 用紙セット情報

セットされている用紙情報を表示します。

④ インク残量表示

インクカートリッジの残量を表示します。⚠️マークが表示されたときは、インクカートリッジの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとカートリッジの型番を確認できます。

⑤ メンテナンスボックス空き容量表示

メンテナンスボックスの空き容量を表示します。⚠️マークが表示されたときは、メンテナンスボックスの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとメンテナンスボックスの型番を確認できます。

⑥ インフォメーション

プリンターの状態として、消耗品情報やメッセージ一覧を確認できます。また、ジョブ履歴を確認できます。

⑦ 有線接続状態

有線 LAN 接続状態の確認や設定の変更ができます。

⑧ プリンターのお手入れ / 印刷時画面切り替え

印刷待機中はプリンターのお手入れメニューのショートカットが表示されます。プリントヘッドのノズルチェックやクリーニング、消耗品の交換や部品の清掃ができます。

印刷中は印刷時画面切り替えメニューが表示されます。インクの残量などが表示された Professional 表示、または印刷完了時間が表示された Simple 表示に切り替えできます。

⑨ 内部照明

内部照明のオン/オフができます。印刷中に印刷の進捗を確認したいときに、内部照明をオンにします。

⑩ 用紙送り／カット

ロール紙セットがセットされている時に、用紙の送り調整とカット、カット設定ができます。

特長

本機的主要な特長は以下の通りです。

高画質を実現

新開発のインクテクノロジーによりフォト、ファインアート、ブルーフ用途に応える高画質を実現できます。

新開発のプリントヘッド

スタガ配列の 2.64 インチ一体型プレジジョンコア μ TFP ヘッドを搭載して、印刷に適した解像度 300dpi を採用しました。

優れた耐性を持つ顔料インク

従来品より耐光性に優れ、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持できます。より色あせしにくく、光の当たる場所でも安心して掲示できます。また、耐水性、耐オゾン性に優れ、写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイやバナー（長尺紙）、ポスターなど短期屋外掲示にも対応できます。屋外用途では、ラミネート加工をしてお使いください。

多彩なブラック、カラーインク

基本カラーインク5色に加え、以下の特徴あるインクを搭載しています。

用途に応じたブラックインク（2種）

光沢紙で滑らかな仕上がりを実現するフォトブラックと、マット系用紙で高濃度の発色が得られるマットブラックの2種類のブラックインクを用紙に応じて自動で切り替えて使用できます。

階調性を向上させるグレーインク(2種)

フォトブラックとマットブラックに加え、グレー、ライトグレーの2種類のブラック系インクの搭載により、粒状性に優れ、豊かな階調表現を実現します。

広範な色再現領域を実現する特色インク(3種)

広範な色再現領域を実現するオレンジ、グリーン、バイオレットのインクを搭載し、高いPANTONEカバー率を達成しています。

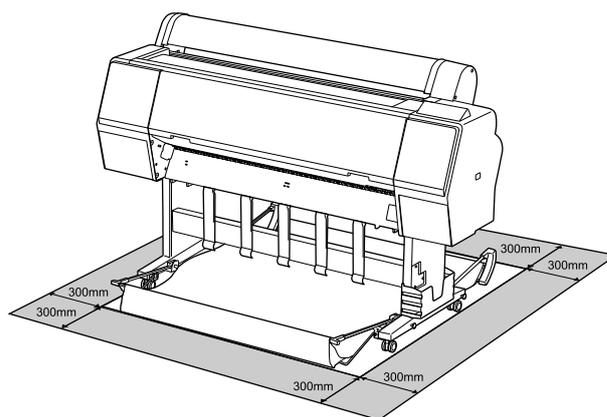
使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、本機の前左右に300mm以上を加えたスペースを確保して物などを置かないでください。

本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

🔗「仕様一覧」175ページ



使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。

🔗「仕様一覧」175ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、プレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1週間に1度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（Printヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。
また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。
プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがPrintヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。
☞ [「Printヘッドのメンテナンス」118ページ](#)

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスは初回充填用です。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは直射日光を避けて常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着から1年以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、4時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジ上のICチップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロットに装着したままにしてください。
- インクカートリッジは、ICチップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本機はPrintヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。単票紙は、新しい用紙をお使いください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。

- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

ソフトウェアの紹介

提供ソフトウェア

提供ソフトウェアは下表の通りです。

Windows 用は付属のソフトウェアディスクに収録されています。Mac やディスクドライブ非搭載のコンピューターをお使いのときは <http://epson.sn> からインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプ、または『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）を参照してください。

参考

エプソンのウェブサイト、本機対応の便利なソフトウェアを紹介しています。以下からご確認ください。
www.epson.jp

ソフトウェア名称	機能
プリンタードライバー	本機の機能を十分に発揮して印刷するためには、プリンタードライバーをインストールしてください。
EPSON Software Updater	本機に対応したソフトウェアの更新情報があるか確認して通知とインストールをするソフトウェアです。本機のファームウェアやインストール済みのソフトウェアのアップデートもできます。 「ソフトウェアのアップデートまたは追加インストール」 25 ページ
EpsonNet Config*	ネットワークの初期設定や設定変更を一括して行うソフトウェアです。EpsonNet Config は、自動ではインストールされません。必要に応じてエプソンのウェブサイトからダウンロードしてインストールしてください。 www.epson.jp Windows 用は、付属のソフトウェアディスクの以下のフォルダーからインストールすることもできます。 //Network/EpsonNetConfig 「システム管理者ガイド」
Epson Edge Dashboard*	複数台の本機の管理をするのに便利なソフトウェアです。監視対象として登録したプリンターの状態を一覧で確認できます。
Epson Media Installer	プリンターやプリンタードライバーに用紙情報を追加するツールです。Windows をお使いの場合は、プリンタードライバーから起動できます。Mac をお使いの場合は、/Applications/Epson Software/Epson Utilities/ Epson Media Installer.app から起動できます。 使用方法 「Epson Media Installer の使い方」 17 ページ
Epson Print Layout*	Adobe Photoshop、Adobe Lightroom、Nikon ViewNX-i、SILKYPIX のプラグインソフトウェアです。印刷前のプレビューやレイアウトなどの便利な機能を搭載し、タッチや加工した写真を簡単な手順で印刷できます。

* インターネットからソフトウェアをダウンロードしてインストールします。コンピューターをインターネットに接続してインストールしてください。

内蔵ソフトウェア

本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。

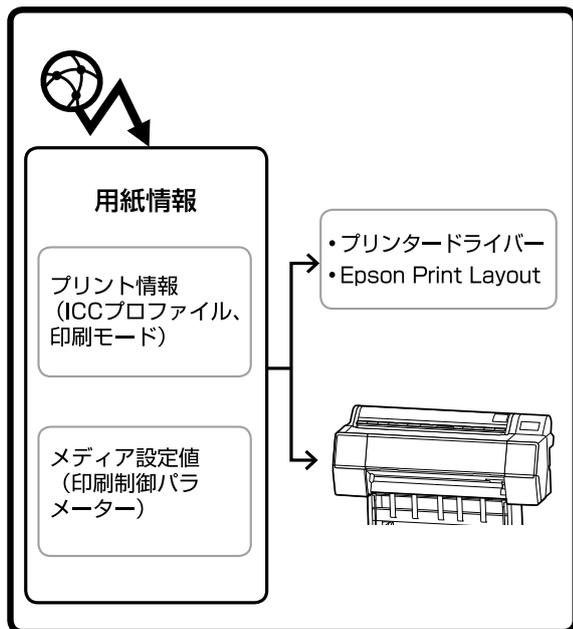
ソフトウェアの紹介

ソフトウェア名称	機能
Web Config	ネットワークセキュリティの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせするメール通知機能もあります。 🔗 「Web Config の使い方」 24 ページ

Epson Media Installer の使い方

ここでは、Epson Media Installer の機能の概要や基本的な使い方を説明します。

Epson Media Installer は、インターネット経由で用紙情報を追加できます。また、追加した用紙情報の編集もできます。



サーバーから ICC プロファイルや印刷モード、印刷制御パラメーターを含む用紙情報をダウンロードします。ダウンロードした用紙情報は、プリンタードライバーや Epson Print Layout、プリンター本体に保存されます。

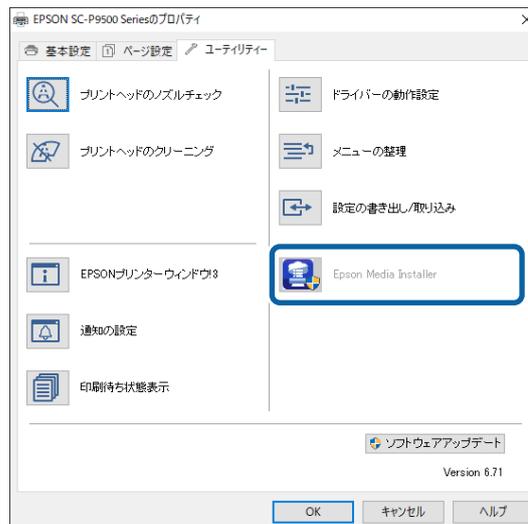
起動方法

いずれかの方法で Epson Media Installer を起動させます。

Epson Edge Dashboard



プリンタードライバー (Windows)



エプソンのウェブサイトから最新のプリンタードライバーをダウンロードしてください。

Mac の場合

Epson Media Installer を起動します。

/Applications/Epson Software/Epson Utilities/ Epson Media Installer.app

参考

Epson Edge Dashboard やプリンターを介さずに Epson Media Installer を起動させるには、インターネットからソフトウェアをダウンロードする必要があります。詳細は以下をご覧ください。

[「ソフトウェアの紹介」15 ページ](#)

メイン画面の構成

Epson Media Installer を起動すると、以下のいずれかの画面が表示されます。画面上部の画面名をクリックすると画面が切り替わります。

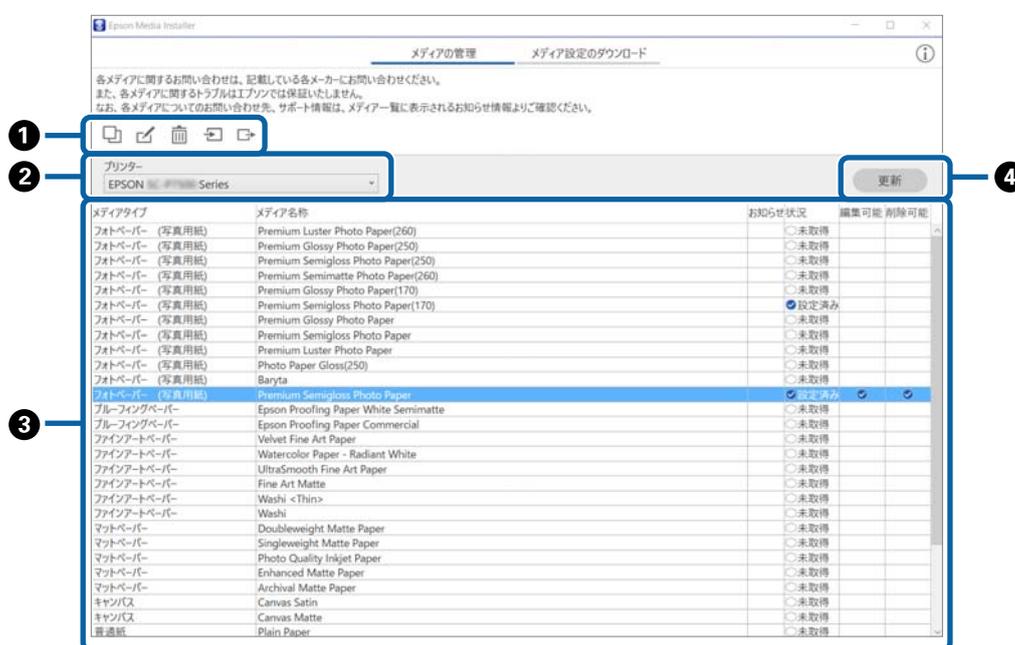
- メディアの管理画面
- メディア設定のダウンロード画面

各画面の構成と機能は以下の通りです。

メディアの管理画面

選択したプリンターに保存されている用紙情報が表示されます。

ただし、プリンターの操作パネルの [ユーザー用紙設定] で設定した用紙情報は表示されません。



	部位名称	機能
①	メディア操作エリア	<p>メディアリスト (③) で選択した用紙情報に対して、以下の操作が行えます。</p> <p>📄 (コピーの作成): 選択した用紙情報のコピーを作成して、プリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存します。</p> <p>✎ (編集): 選択した用紙情報の設定を変更します。設定を変更可能なときにはメディア設定の編集画面が表示されます。 「メディア設定の編集画面の構成」 20 ページ</p> <p>🗑️ (削除): 選択した用紙情報をプリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout から削除します。</p> <p>📂 (ファイルから読み込み): 用紙情報ファイルをインポートします。1回のインポートで選択できるファイルは1つです。</p> <p>📤 (ファイルに書き出し): 選択した用紙情報をファイルにエクスポートします。1回のエクスポートで選択できるファイルは1つです。</p>
②	プリンター	用紙情報の表示対象プリンターを選択します。

ソフトウェアの紹介

部位名称	機能
③ メディアリスト	<p>プリンター (②) で選択したプリンターに保存されている用紙情報が一覧で表示されません。</p> <p>各列の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • メディアタイプ メディアタイプごとに用紙情報が表示されます。メディアタイプの表示順はプリンターの操作パネルと同じです。 • メディア名称 ☐ (コピーの作成) でコピーした用紙情報は末尾に (Copy) が表示されます。 • お知らせ 付加情報があるときに ⓘ が表示され、クリックすると情報を確認できます。 • 状況 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存されています。 ☐ 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていませんが、プリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存されています。エプソン製専用紙は [未取得] の状態でも印刷できます。 • 編集可能 設定を変更可能な用紙情報に ✓ が表示されます。 • 削除可能 削除可能な用紙情報に ✖ が表示されます。
④ 更新ボタン	過去に追加した用紙情報が、プリンタードライバーや Epson Print Layout などに表示されないときにクリックします。

メディア設定のダウンロード画面

サーバーから用紙情報をダウンロードして、お使いのプリンターやプリンタードライバーなどに登録します。



部位名称	機能
① 検索条件エリア	メディアリスト (②) に表示する用紙情報を絞り込むときに、条件を指定して [検索] をクリックします。

	部位名称	機能
②	メディアリスト	<p>検索条件エリア (①) で指定した検索条件に該当する用紙情報が表示されます。 [お知らせ] と [状況] の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • お知らせ 付加情報があるときに ⓘ が表示され、クリックすると情報を確認できます。 • 状況 <ul style="list-style-type: none"> ✔ 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存されています。 🔄 更新あり: サーバーの用紙情報が更新されています。用紙情報を再度ダウンロードすると、最新の用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存されます。 ⊗ 未設定: 用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存されていません。 ⊖ 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていません。
③	ダウンロードして登録ボタン	<p>選択した用紙情報をサーバーからダウンロードして、プリンター本体やプリンタードライバー、Epson Print Layout に保存します。</p>

メディア設定の編集画面の構成

メディア設定の編集画面で用紙情報の設定を変更します。
主な設定項目は以下の通りです。

The screenshot shows the 'メディア設定の編集' (Edit Media Settings) dialog box. The settings are organized into several sections:

- 1** Media Setting Name: Premium Semigloss Photo Paper
- 2** Media Type: フォトペーパー (写真用紙)
- 3** Flap Setting: 自動
- 4** Drying Time: 0.0 秒 (0.0 - 10.0)
- 5** Back Tension: 標準
- 6** Suction: 0 (Roll Paper / Single Sheet Paper)
- 7** Slanted Paper Reduction:
- 8** Paper Thickness: 0.18 mm (0.01 - 1.50)
- 9** ICC Profiles: RGB (Epson Premium Semigloss Photo Paper 170), CMYK (Epson Premium Semigloss Photo Paper 170 CMYK 600x600)
- 10** PS Unit Printing Settings: Ink Density (0%), ICC Profile (Printer Driver and same as above)
- 11** Paper Tube Size (Core Diameter): 2 inch
- 12** Paper Offset: 0.00% (Roll Paper / Single Sheet Paper)
- 13** Paper Width Detection:
- 14** Paper Feed Left/Right Correction:
- 15** Margins: 15 mm (Front/Back)

ソフトウェアの紹介

	項目	機能
①	メディア設定名	メディア名称を任意の名前に変更できます。
②	メディアタイプ	用紙情報の分類を変更できます。プリンタードライバーやプリンターの操作パネルの表示に反映します。
③	プラテンギャップ	印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
④	乾燥時間	プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。
⑤	バックテンション	印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
⑥	吸着力	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。そのときは設定値を小さくします。
⑦	斜め給紙軽減	チェックを付けると用紙の斜め給紙を軽減する動作をさせます。
⑧	用紙厚	用紙の厚さを設定します。
⑨	ICC プロファイル	<p>[参照] をクリックして ICC プロファイルを変更します。[RGB プロファイル] と [CMYK プロファイル] の両方を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーを使用して印刷するときは、[RGB プロファイル] を設定します。 ソフトウェア RIP を使用して印刷するときは、お使いの RIP がサポートするカラーモードのプロファイルを [RGB プロファイル] / [CMYK プロファイル] のどちらかに設定します。
⑩	PS ユニット印刷設定	オプションの Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを装着しているときに表示されます。Adobe PostScript 3 拡張ユニット使用時の印刷設定を設定します。
	インク濃度	PS Folder を使用して印刷するときのインク濃度を設定します。PS Folder を使用せずに Adobe PostScript 3 拡張ユニットから印刷するときは、PS プリンタードライバーで設定したインク濃度が適用されます。PS Folder の詳細は、以下をご覧ください。 📄 [Adobe® PostScript® 3™拡張ユニット ユーザーズガイド]
	ICC プロファイル	Adobe PostScript 3 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルを設定します。以下のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> [プリンタードライバーと同じプロファイルを使用する] ICC プロファイル (⑨) の [RGB プロファイル] に設定したプロファイルを Adobe PostScript 3 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルに使用します。[RGB プロファイル] が空欄のときは選択できないため、先に [RGB プロファイル] を設定してください。 [PS ユニット用のプロファイルを設定する] CMYK プロファイルを Adobe PostScript 3 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルに使用するときを選択します。[参照] をクリックしてプロファイルを設定します。
⑪	紙管サイズ(芯径)	セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
⑫	用紙送りオフセット	印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生が抑えることができます。 設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は -1.0% と入力します。
⑬	用紙幅検出	チェックを付けるとセットされた用紙幅を自動で検出します。
⑭	用紙送り左右差補正	チェックを付けると用紙送りの左右差を補正します。

ソフトウェアの紹介

	項目	機能
15	余白	先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。

上記以外の設定項目の詳細は、以下を参照してください。

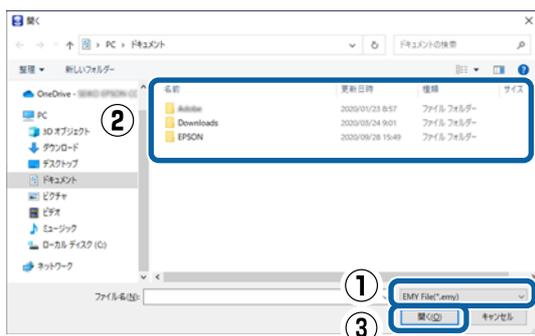
 [「用紙設定」104 ページ](#)

- 5 (ファイルから読み込み) をクリックします。
[開く] ダイアログが表示されます。



- 6 手順 3 で保存したファイルを選択して、[開く] をクリックします。

ファイルの拡張子は(.emy)です。
拡張子(.emy)のファイルが表示されないときは、
[ファイル名] の右側のプルダウンメニューで [EMY File(*.emy)] を選択します。



このコンピューターのプリンタードライバーや Epson Print Layout の用紙種類に用紙情報が追加されます。
1 台のプリンターに 3 台以上のコンピューターを接続しているときは、手順 4~6 を繰り返します。

Web Config の使い方

起動方法や機能の概要を説明します。

起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピューターのブラウザで起動します。

- 1 操作パネルから本機の IP アドレスを確認します。



- 2 本機とネットワークで接続されているコンピューターで Web ブラウザーを起動します。

- 3 Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力して、[Enter] または [Return] キーを押します。

書式：

IPv4 : http://本機の IP アドレス/

IPv6 : http://[本機の IP アドレス]/

例：

IPv4 : http://192.168.100.201/

IPv6 : http://[2001:db8::1000:1]/

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

機能概要

Web Config の主な機能を紹介します。詳細については『システム管理者ガイド』をご覧ください。



主な機能

- インク残量などの本機の状態を確認できます。
- 本機のファームウェアのバージョン確認とアップデートをすることができます。
- 本機のネットワーク設定や、本機単体ではできない SSL/TLS 通信、IPsec/IP フィルタリング、IEEE802.1X などの高度なセキュリティ設定ができます。
- 設定のエクスポート、インポートができます。設定値のバックアップ、プリンターの置き換え時などに利用できます。

ソフトウェアのアップデートまたは追加インストール

『セットアップガイド』に従ってセットアップ時にインストールを行うと Epson Software Updater がインストールされます。Epson Software Updater では、本機のファームウェアとインストール済みのソフトウェアのアップデートや本機対応のソフトウェアの追加インストールができます。

参考

ソフトウェアは、随時バージョンアップを行い利便性の向上や機能強化をしています。Epson Software Updater でアップデートの通知を受ける設定にして、通知があったら速やかにアップデートすることをお勧めします。

更新されたか確認してアップデート

- 1 以下の状態になっていることを確認します。
 - コンピューターがインターネットに接続されている。
 - 本機とコンピューターが通信できている。

- 2 **Epson Software Updater** を起動します。

- Windows
すべてのプログラムの一覧を表示し、Epson Software フォルダにある Epson Software Updater をクリックして起動します。

参考

- キーボードの Windows キー（Windows ロゴマークのキー）を押し、表示されたウィンドウ内の検索ボックスにソフトウェア名称を入れて検索するとすぐに表示されます。
- デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択して起動することもできます。

- Mac
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

3 アップデートするソフトウェアやマニュアルを選んで更新します。

以降は画面の指示に従ってください。

!重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのウェブサイト
で最新版のソフトウェアを確認してください。
また、Windows Server OS をお使いの場合、Epson
Software Updater ではインストールができません。エ
プソンのウェブサイトからダウンロードしてください。
www.epson.jp

アップデートの通知を受け取る

Windows

- 1 Epson Software Updater を起動します。
- 2 確認の間隔設定をクリックします。
- 3 本機の間隔の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。

Mac

メーカー設定で、30 日毎にアップデートがあるかどうかを確認して通知する設定になっています。

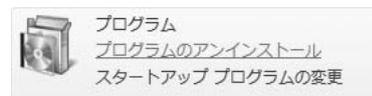
ソフトウェアの削除

Windows

!重要

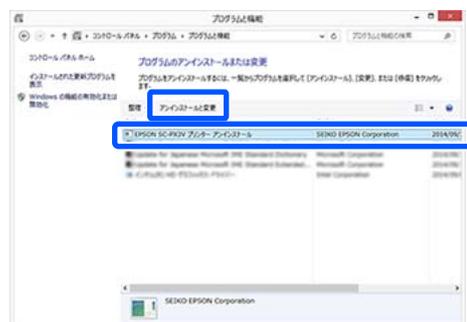
- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

- 1 本機の電源を切り、インターフェイスケابلを外します。
- 2 お使いのコンピューターで起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
- 3 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



- 4 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX Series プリンターアンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ!3 を削除できます。



- 5** 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



- 6** この後は、画面の指示に従ってください。
削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

Mac

プリンタードライバーやその他のソフトウェアを再インストールしたりバージョンアップするときは、以下の手順で対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバー

「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

www.epson.jp/

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

その他のソフトウェア

[アプリケーション] フォルダー内のソフトウェア名称が付いたフォルダーごと、[ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。

基本の操作

ロール紙のセットと取り外し

ロール紙のセット方法

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

本機のロール紙アダプターを使用してください。他機種
のロール紙アダプターは使用しないでください。

！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

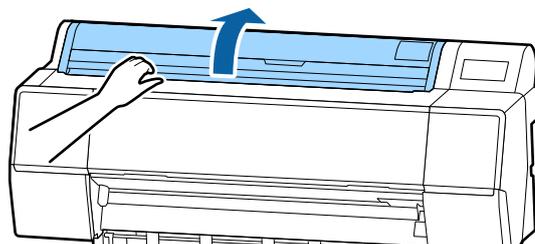
- 本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
📄 [「使用可能な用紙」156 ページ](#)
- 画面でセット方法の手順を見ながらセットできます。手順を見るには、ロール紙カバーを開け、操作パネルの【説明を見る】を押します。

1 本機の電源を入れます。

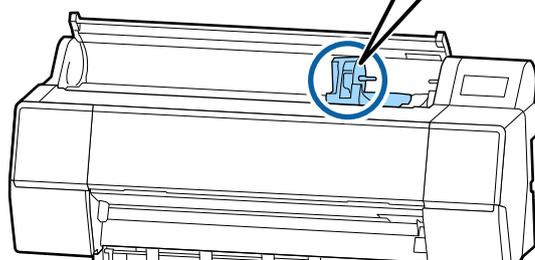
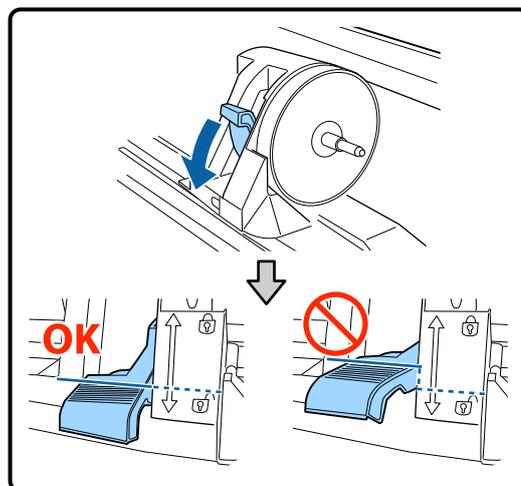
2 操作パネルの用紙セット情報欄を押して、【ロール紙】を選択します。



3 ロール紙カバーを開けます。

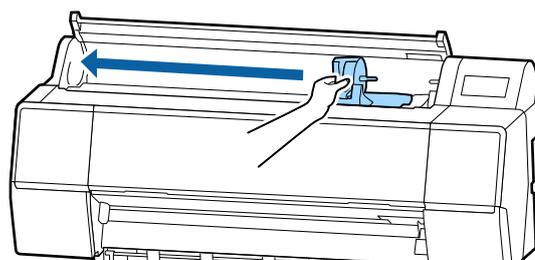


4 アダプターホルダーのロックレバーを下げて、ロックを解除します。

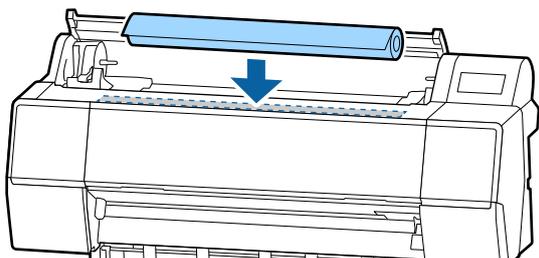


5 アダプターホルダーを左側に移動します。

アダプターホルダーを移動する際は、必ず取っ手を持って操作してください。



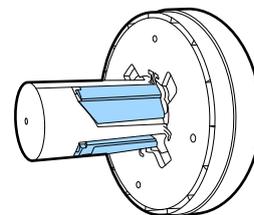
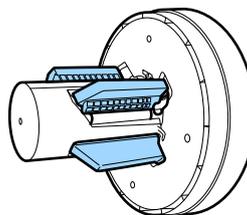
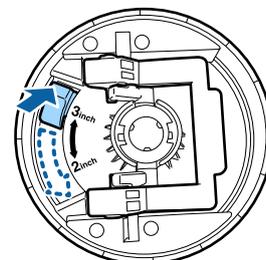
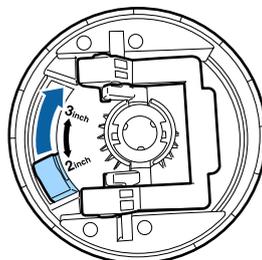
6 ロール紙を本機上面に置きます。



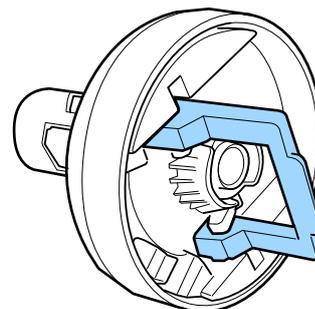
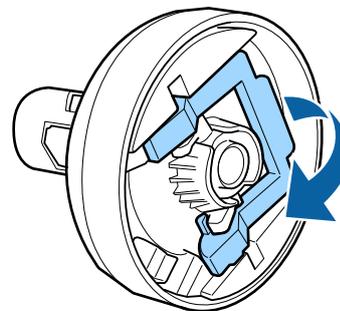
7 ロール紙の紙管サイズに応じてロール紙アダプターのサイズを切り替えます。

ロール紙アダプターは2つとも同じサイズに切り替えます。

3インチ紙管のとき **2インチ紙管のとき**

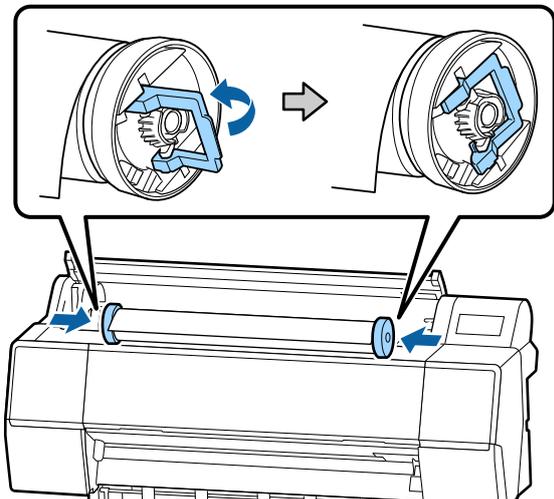


8 ロール紙アダプターは2つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

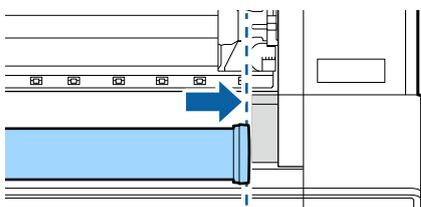


- 9** ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付け、左右のアダプターロックレバーを倒してロックします。

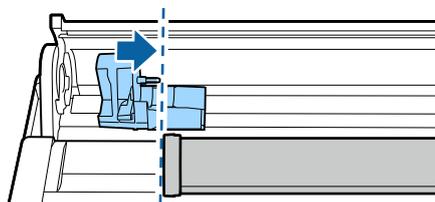
奥までしっかり押し込んでからロックしてください。



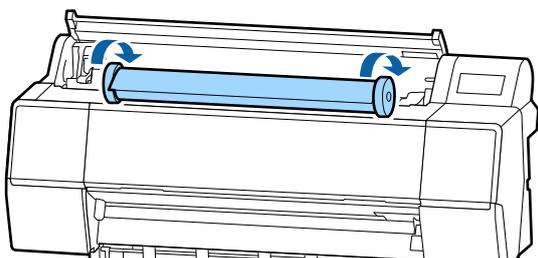
- 10** ロール紙を、ロール紙セットガイドに当たるまで右に寄せます。



- 11** 左側のロール紙アダプターとアダプターホルダー上の【▲】が一直線になるように、アダプターホルダーを移動します。

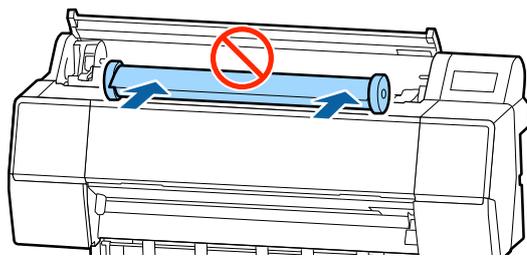


- 12** ロール紙をゆっくり転がして奥まで移動します。



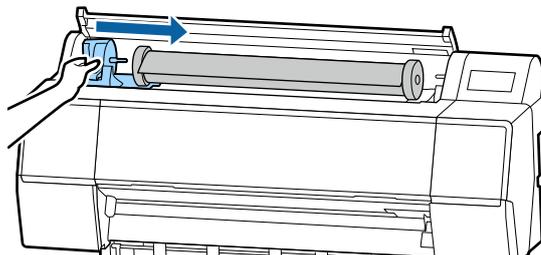
！重要

ロール紙を転がさずにスライドさせたり、勢いよく転がしたりすると、アダプターホルダーや本機が傷付くことがあります。アダプターホルダーが傷付くと、アダプターを本機から取り外しにくくなる場合があります。その際は、アダプターを上を持ち上げながら取り外してください。

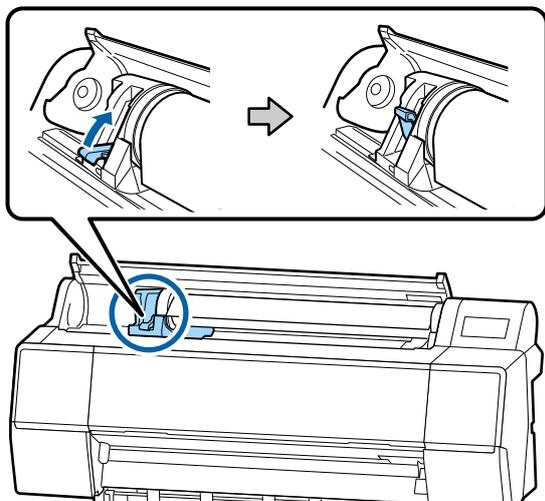


- 13** アダプターホルダーの取っ手を握り、右にスライドさせて、ホルダー軸にしっかりとめ込みます。

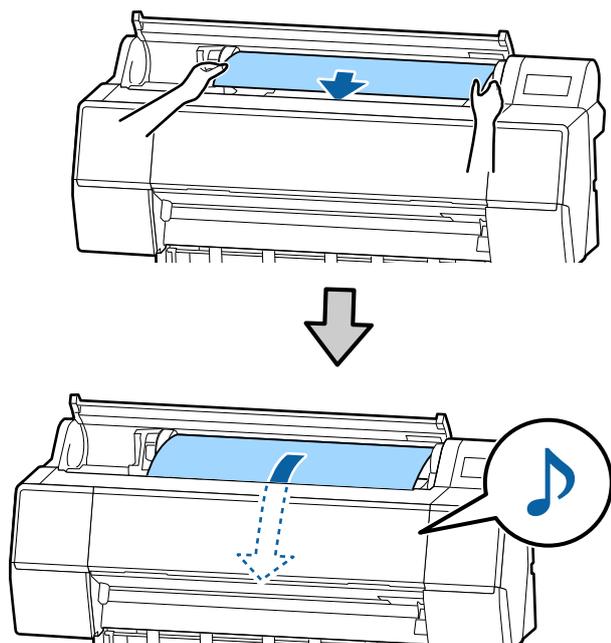
ロール紙の両端が奥までしっかりとセットされていることを確認してください。



- 14 アダプターホルダーのロックレバーを上げロックします。

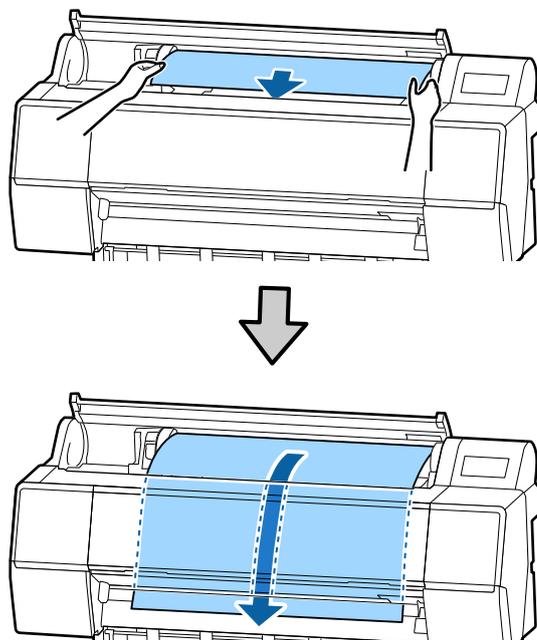


- 15 ロール紙の先端を給紙スロットに挿入して、音が鳴るまで送り出します。

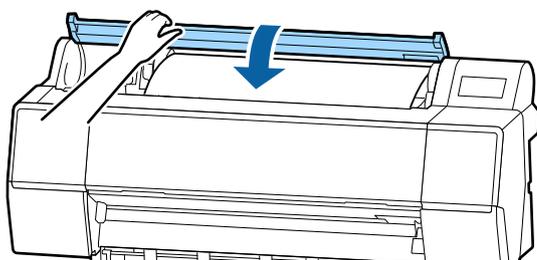


- 16 自動給紙がオフに設定されているときは、ロール紙の先端を給紙スロットに挿入して、先端がプリンターの外に出るまで送り出します。

ロール紙がたるんだり、先端が折れたりしていないことを確認してください。



- 17 ロール紙カバーを閉めます。



- 18 用紙種類を確認します。

「セットした用紙の設定」 36 ページ

ロール紙のカット設定

本機は内蔵カッターを装備しています。印刷後のロール紙を以下のどちらかでカットできます。

- 自動カット：
プリンタードライバーや操作パネルのメニューでの設定に従って、1 ページ印刷するごとに決まった位置で自動的にカットされます。

•手動カット：

操作パネルでカット位置を設定してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

！重要

以下のような市販の用紙種類を内蔵カッターでカットすると、きれいにカットできないことがあります。また、内蔵カッターの損傷や寿命を縮めるおそれがあります。

- ファインアート紙系
- キャンバス系
- 塩ビ系
- マットボード紙系
- のり付き用紙
- ターポリン

これらの用紙は、市販のカッターやはさみを使って以下の手順でカットしてください。

前面カバーを閉めた状態で本機内部を見ながら、カットする位置が前面カバーの下に出て来るまで【⌘】 - 【送る】を押し続けます。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

自動カットの設定方法

設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方で行えます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。

参考

- オプションの自動巻き取りユニットは、本機とプリンタードライバーの自動カットの設定を無効にしてお使いください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。

コンピューターでの設定方法

プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ロール紙オプション】の【オートカット】で設定します。

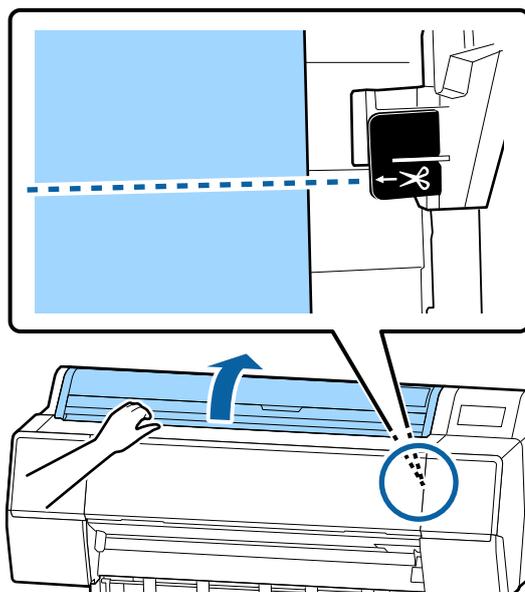
本機での設定方法

操作パネルで【本体設定】 - 【プリンター設定】 - 【給紙装置設定】 - 【ロール紙設定】 - 【カット設定】 - 【自動カット】で設定できます。

手動カットの方法

プリンタードライバーや操作パネルで【カットなし】または【自動カット】を【オフ】に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

- 1 前面カバーを閉めた状態でプリンター内部を見ながら、カットする位置がラベルの位置に来るまで操作パネルの【⌘】 - 【送る】または【戻す】を押し続けます。



参考

内蔵カッターでカットするには、カット位置から用紙先端までの長さが60～127mm 必要です。必要な長さは用紙種類によって異なり、変更できません。必要な長さに満たないときは、自動的に用紙が送り出されて余白ができます。不要な余白は市販のカッターなどでカットしてください。

- 2 【カット】を押します。

確認画面が表示されます。【カット】を押すと、内蔵カッターでカットされます。

ロール紙の取り外し方

印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。

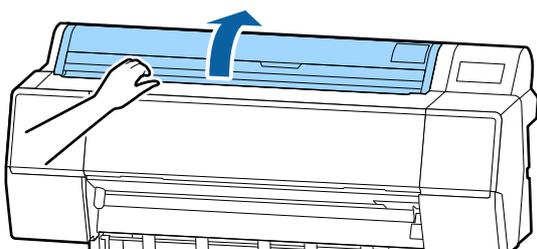
- 1** ホーム画面から用紙セット情報欄を押して、**【取り外し】**を選択します。

用紙が巻き戻って排紙されます。
残量管理設定をオンに設定しているときは、巻き戻る前に自動的にバーコードが印刷されます。

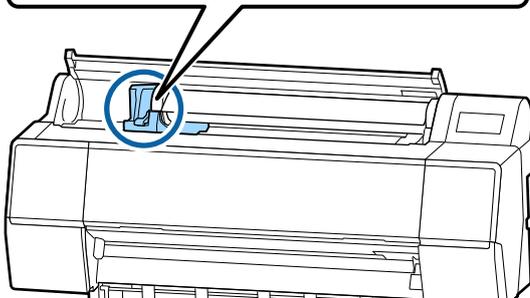
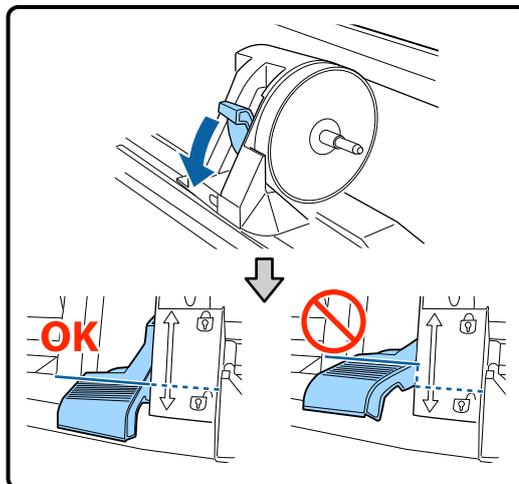
参考

印刷済みの用紙がカットされずに残っているときは、確認画面が表示されます。
【カット】を押すと既定のカット位置でカットされ、【切り取り線印刷】を押すと規定の位置に切り取り線が印刷されます。
カット位置や切り取り線印刷位置を任意の位置に変更したいときは、【閉じる】を押してメッセージをキャンセルし、【用紙送り/カット】メニューで変更してください。
詳細は、以下をご覧ください。
📄 [「ロール紙のカット設定」31ページ](#)

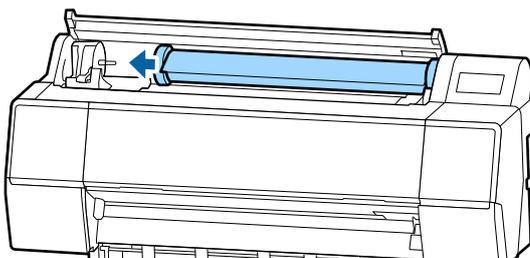
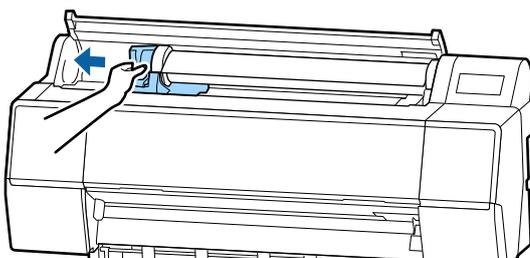
- 2** ロール紙カバーを開けます。



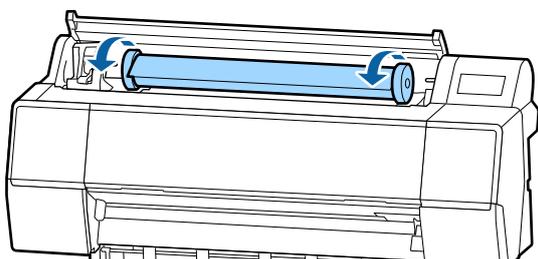
- 3** アダプターホルダーのロックレバーを下げ、ロックを解除します。



- 4** アダプターホルダーを左側に移動します。
アダプターホルダーを移動する際は、必ず取っ手を持って操作してください。

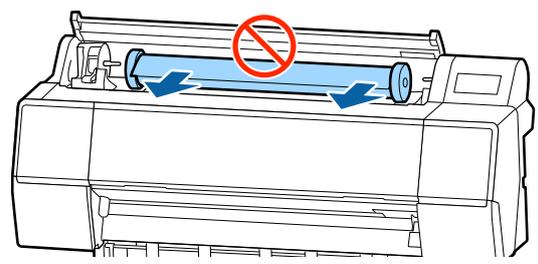


- 5 ロール紙をゆっくり転がし、本機上面に移動します。

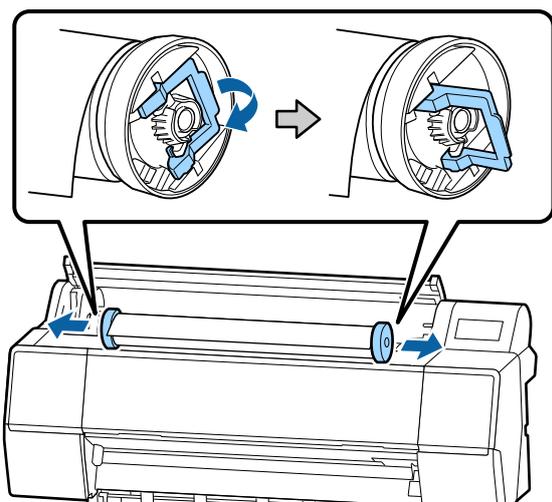


！重要

ロール紙を転がさずにスライドさせたり、勢いよく転がしたりすると、アダプターホルダーや本機が傷付くことがあります。アダプターホルダーが傷付くと、アダプターを本機から取り外しにくくなる場合があります。その際は、アダプターを上を持ち上げながら取り外してください。



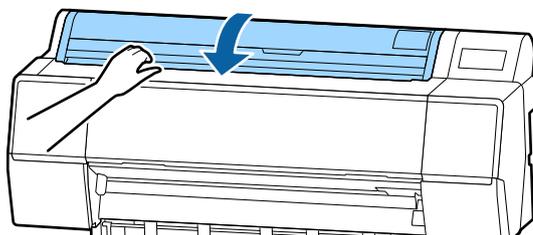
- 6 アダプターロックレバーを起こしてロックを解除し、ロール紙アダプターをロール紙から取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

- 7 アダプターホルダーのロックレバーを上げます。

- 8 ロール紙カバーを閉めます。



単票紙・ボード紙のセットと取り外し

！重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは新しい用紙をお使いください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や給紙、印刷が正しく行えないことがあります。

開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

単票紙・ボード紙のセット方法

！重要

- 用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。
- ロール紙がセットされているときは、ロール紙を巻き戻してから単票紙をセットしてください。

📖 [「ロール紙の取り外し方」 32 ページ](#)

参考

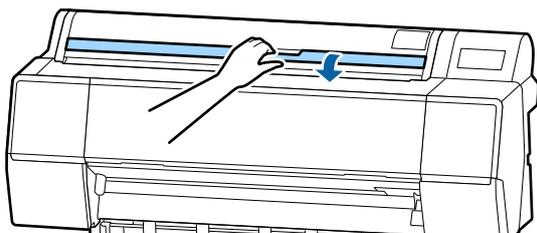
本機で使用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。

📖 [「使用可能な用紙」 156 ページ](#)

1 本機の電源を入れます。

2 操作パネルの用紙セット情報欄を押して、[単票紙] または [ボード紙] を選択します。

3 単票紙カバーを開けます。

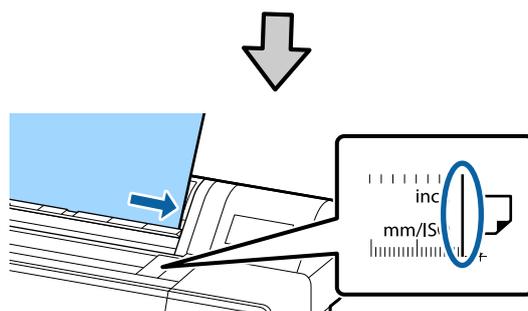
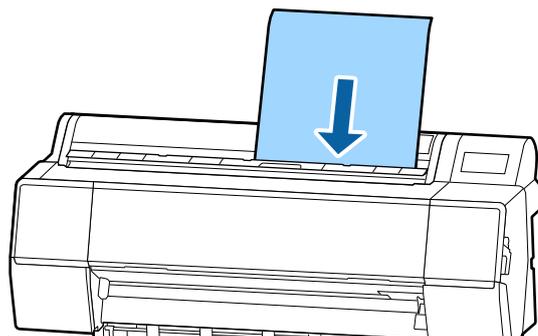


4 印刷する面を手前に向け、右側の線に合わせてセットします。

通常は、縦長に挿入してください。

厚紙は、用紙長 762mm まで対応しています。ただし、SC-P9550 は、用紙を横長にセットする事で用紙長が 762mm を超える厚紙にも対応できます。

単票紙をセットする場合は、用紙先端が突き当たるまで差し込みます。



ボード紙をセットする場合は、用紙の後端がロール紙カバーのセット位置より下に来るまで挿入します。



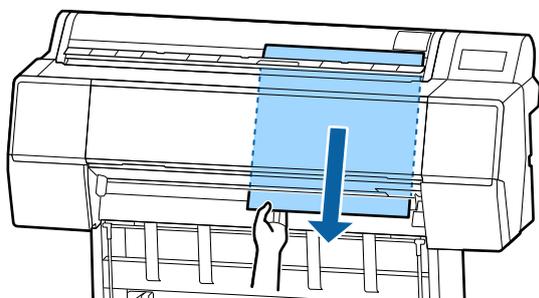
5 操作パネルの [完了] - [OK] を押します。

6 用紙種類を確認します。

📖 [「セットした用紙の設定」 36 ページ](#)

単票紙・ボード紙の取り外し方

用紙が落ちないように手で支えながら、操作パネルの用紙セット情報欄を押して、[取り外し] を選択します。用紙が排紙されます。



セットした用紙の設定

印刷を開始する前に用紙種類の設定を行います。セットした用紙に合った用紙種類に設定しないと、しわ・こすれ、色ムラなどのトラブルの原因になります。

参考

設定した用紙種類と同じ設定をプリンタードライバーにも設定します。

操作パネルとプリンタードライバーの用紙種類の設定が異なるときは、プリンタードライバーの設定が優先されます。ただし、操作パネルで設定した用紙種類がユーザー用紙設定に保存した用紙種類のときは、操作パネルの用紙設定が優先されます。

ユーザー用紙設定の詳細は、以下をご覧ください。

🔗 [「操作パネルでユーザー用紙設定をする」41 ページ](#)

設定方法

- 1 用紙セット後に表示される画面に用紙種類が表示されます。セットした用紙と画面に表示されている用紙種類が一致しているか確認します。

ロール紙



単票紙／ボード紙



セットした用紙と画面に表示されている用紙種類が一致していないときは [用紙種類] を押して用紙種類を設定します。

セットした用紙種類が操作パネルにないときは、以下をご覧ください。

🔗「用紙情報が操作パネルやドライバーにないときは」37 ページ

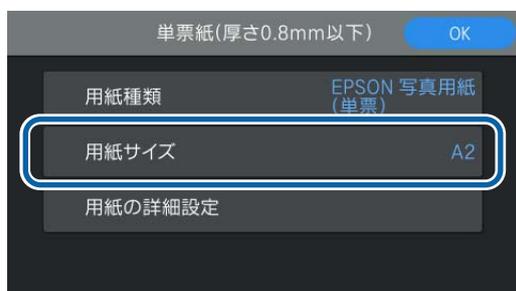
- 2** ロール紙で残量管理するときは、[残量管理] を [オン] にして、[残量] と [残量警告] を設定します。



参考

残量管理を設定するとロール紙取り外し時に、用紙先端にバーコードが印刷されます。次回ロール紙をセットするときに、用紙の残量値や用紙種類が自動で設定されます。ただし、用紙によってはバーコードの読み取りができない場合があります。

- 3** 単票紙／ボード紙のときはセットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致しているか確認します。



セットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致していないときは [用紙サイズ] を押して用紙サイズを設定します。

- 4** 用紙設定画面で [OK] を押すと給紙が開始されます。

ホーム画面に「印刷できます。」と表示されてたら印刷を開始できます。



参考

プラテンギャップや乾燥時間などの用紙の詳細設定をしたいときは、[用紙の詳細設定] を押して各項目を設定します。設定できる項目は以下をご覧ください。
🔗「メニュー一覧」104 ページ



用紙の詳細設定は、現在選択している用紙種類に対して保存されます。

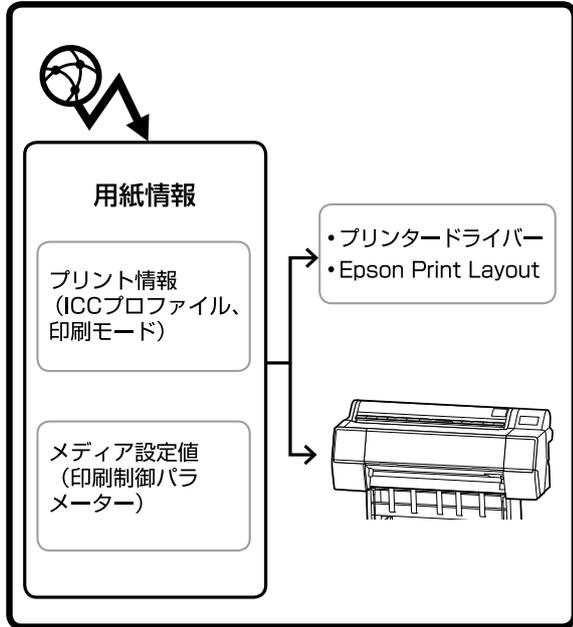
用紙情報が操作パネルやドライバーにないときは

用紙情報が操作パネルやドライバーにないときは、以下のいずれかの方法で用紙設定を行うことができます。

- Epson Media Installer を使用する
- 操作パネルでユーザー用紙設定をする

Epson Media Installer を使用する

インターネット経由で用紙情報を追加できます。また、追加した用紙情報の編集もできます。



サーバーから ICC プロファイルや印刷モード、印刷制御パラメーターを含む用紙情報をダウンロードします。ダウンロードした用紙情報は、プリンタードライバーや Epson Print Layout、プリンター本体に保存されます。

参考

Epson Edge Dashboard やプリンターを介せずに Epson Media Installer を起動させるには、インターネットからソフトウェアをダウンロードする必要があります。詳細は以下をご覧ください。

[「ソフトウェアの紹介」15 ページ](#)

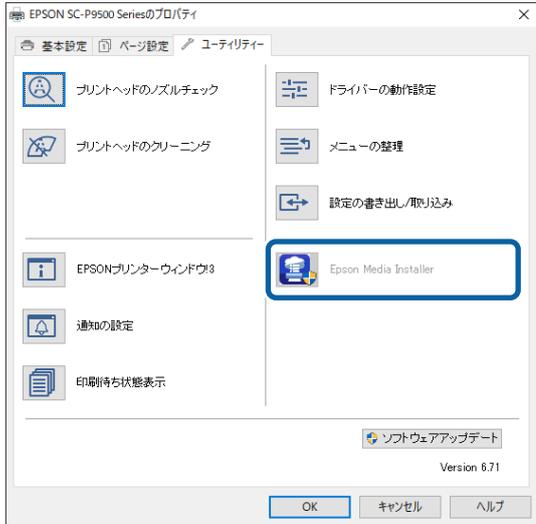
用紙情報の追加

1 いずれかの方法で **Epson Media Installer** を起動させます。

Epson Edge Dashboard



プリンタードライバー (Windows)



エプソンのウェブサイトから最新のプリンタードライバーをダウンロードしてください。

Mac の場合

Epson Media Installer を起動します。

/Applications/Epson Software/Epson Utilities/ Epson Media Installer.app

Epson Media Installer が起動すると、追加可能な用紙情報の一覧が表示されます。



2 用紙情報を追加します。

[メディア設定のダウンロード] をクリックして、目的の用紙を選択します。[ダウンロードして登録] をクリックすると選択した用紙情報が追加されます。



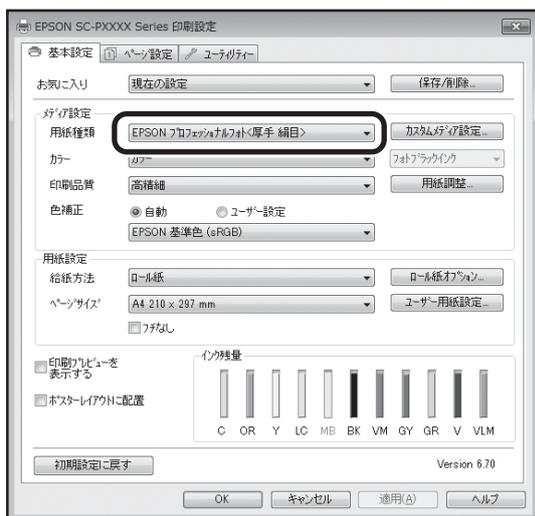
3 プリンタードライバーや Epson Print Layout の用紙種類に用紙情報が追加されます。

目的の用紙を選択して印刷します。

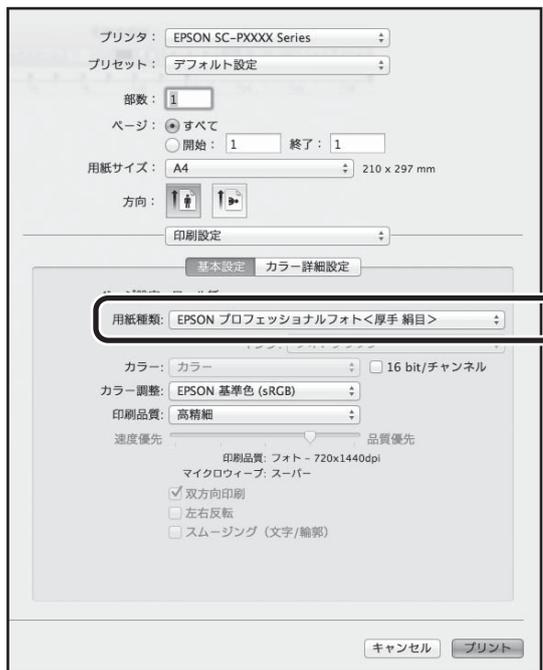
参考

Epson Media Installer で追加された用紙情報は操作パネルの [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] にも追加されます。
用紙情報の設定値は操作パネルでは変更できません。

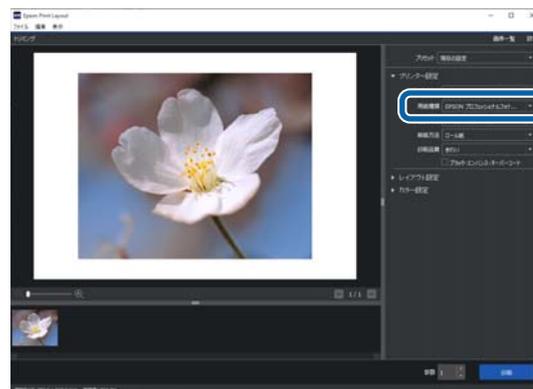
プリンタードライバー (Windows)



プリンタードライバー (Mac)



Epson Print Layout



！重要

プリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしたときは、Epson Media Installer で用紙情報を再登録してください。

用紙情報を再登録しないと、過去に Epson Media Installer で追加した用紙情報が、プリンタードライバーや Epson Print Layout などに表示されないことがあります。

用紙情報の再登録方法

Epson Media Installer を起動して、[メディアの管理] - [更新] の順にクリックします。



用紙情報の編集

用紙情報の編集は、追加した用紙情報をコピーしてから設定を変更します。追加した用紙情報を直接編集することはできません。

1 Epson Media Installer を起動して、[メディアの管理] をクリックします。

本機に保存されている用紙情報が表示されます。ただし、プリンターの操作パネルの [ユーザー用紙設定] で設定した用紙情報は表示されません。



2 編集したい用紙情報を選択して、[コピーの作成] をクリックします。

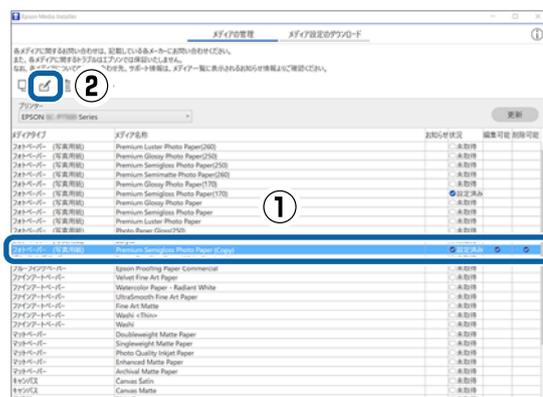
一覧の [状況] に [設定済み] と表示されている用紙情報のみコピーできます。



用紙情報のコピーが作成されます。作成されたコピーには、メディア名称の末尾に(Copy)と表示されます。

3 コピーした用紙情報を選択して、[編集] をクリックします。

メディア設定の編集画面が表示されます。



4 印刷目的などに合わせて設定を変更して、[OK] をクリックします。

メディア設定の編集画面の詳細については、以下をご覧ください。

[「メディア設定の編集画面の構成」 20 ページ](#)

5 プリンタードライバーや Epson Print Layout に、編集した用紙情報が反映されます。

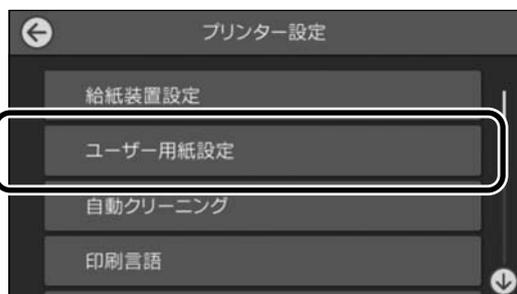
Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット使用時の ご注意

Adobe PostScript 3 拡張ユニットとプリンターに登録されるユーザー用紙情報は一致させてください。ユーザー用紙情報が一致しないと Adobe PostScript 3 拡張ユニットとプリンター間で用紙設定の不整合により色が正しく印刷されない場合があります。

- Adobe PostScript 3 拡張ユニットを初めて使用する場合
それまでプリンターに登録したユーザー用紙情報を一度削除し、Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着した状態で再度追加してください。
- Adobe PostScript 3 拡張ユニットを一時的に取り外した状態で、ユーザー登録用紙の追加や削除を行った場合
Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着した状態でユーザー登録用紙を一度削除し、再度追加してください。

操作パネルでユーザー用紙設定をする

- 1 操作パネルで [本体設定] - [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] を選択します。



- 2 設定を保存する用紙番号 (1-30) を選択します。

- 3 用紙情報を設定します。

以下の項目は必ず設定してください。

- 参照用紙種類の変更
- 用紙厚
- 紙管サイズ (芯径) (ロール紙のみ)
- 用紙送りオフセット

参考

【用紙送りオフセット】とはデータサイズと印刷サイズのスレを調整する機能です。

例

100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は - 1.0% と入力します。

その他各設定項目については、以下をご覧ください。

[📄 「本体設定」 109 ページ](#)

排紙バスケットの使い方

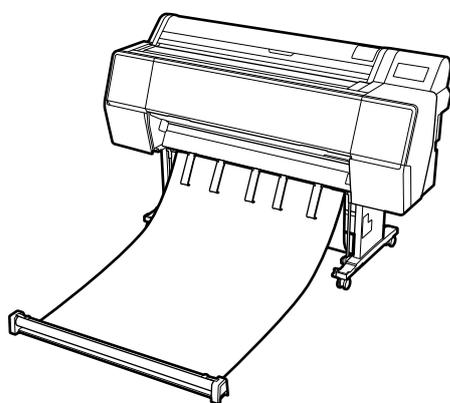
排紙バスケットを使用すると、印刷された用紙の汚れや折れなどを防止し、スムーズに排紙できます。

！重要

排紙バスケットへの収容は、1回1枚にしてください。用紙を連続して複数枚収容すると、正常に排紙できなくなるおそれがあります。

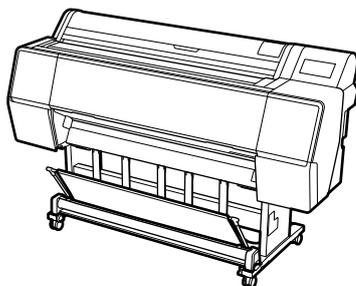
本機前方に排紙する

印刷面が上側で排紙されるため、印刷面が傷つきにくいです。



本機後方に排紙する

省スペースで排紙することができます。

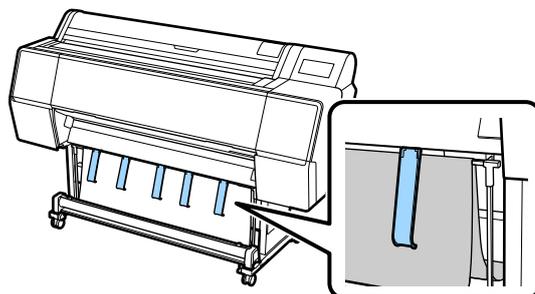


前方排紙のセットと収納

前方排紙のセット

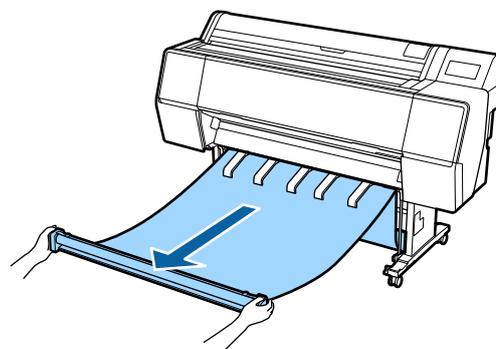
ここでは、収納状態から排紙バスケットを使用可能な状態にする手順を説明します。

- 1 用紙サポートが図の様な状態になっていることを確認します。

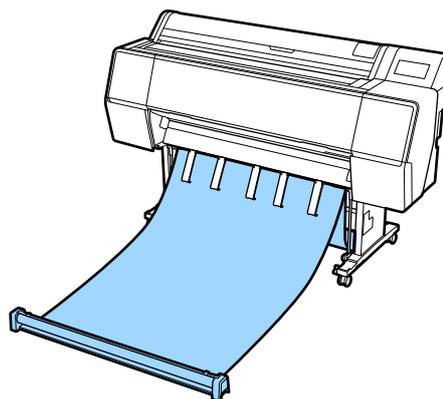


- 2 両手でロール部を持ち、まっすぐ下がって布を引き出します。

引き出す布の長さは印刷長さに応じて調節してください。

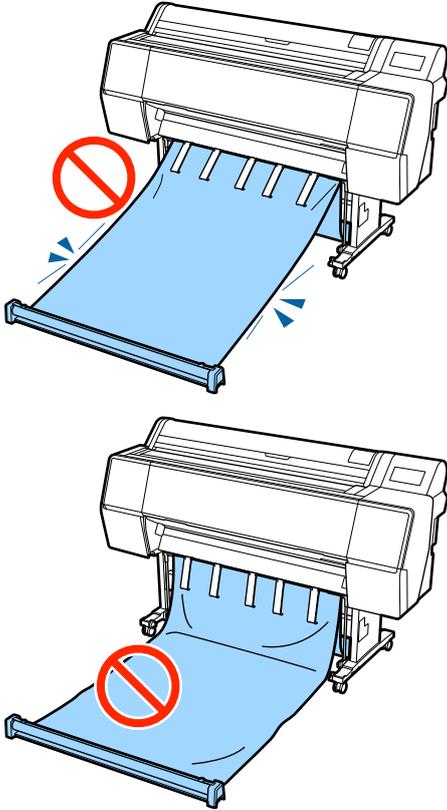


- 3 ロール部が床に着かないように置きます。



!重要

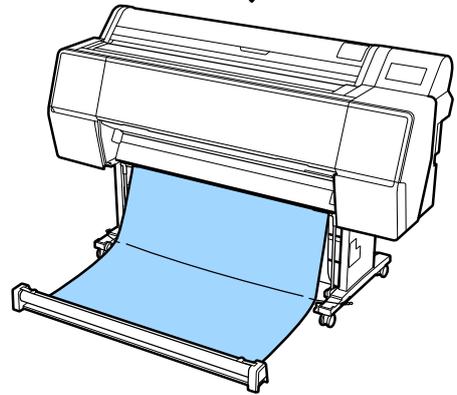
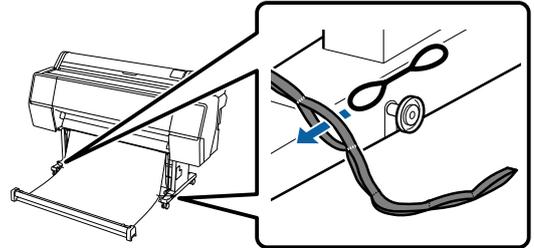
布が張りすぎた状態や床に着いた状態で印刷すると、正しい排紙ができないことがあります。



参考

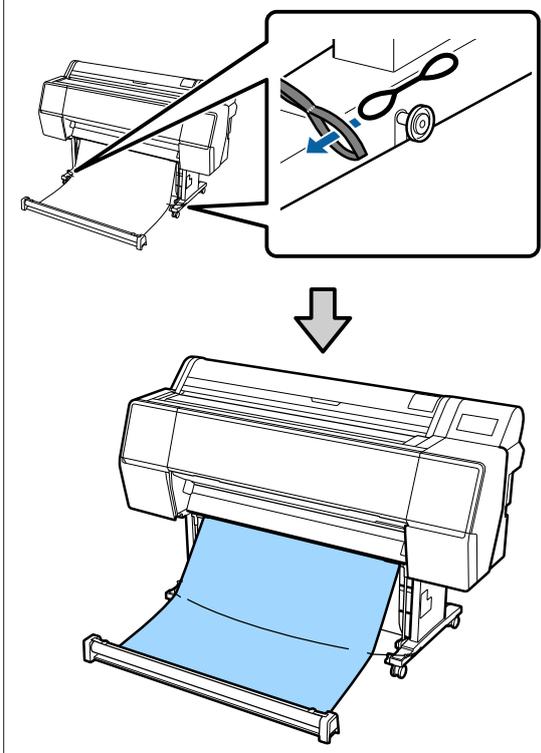
厚みのある用紙は、用紙の先端が布に引掛かり、正常に排紙できないことがあります。そのような時は左右のバンドを調整して、布の角度をきつくすると改善することができます。

布の角度をきつくするには、布に近い穴に紐を通します。



参考

布の角度を緩くするには、ベルトの先端に近い穴に紐を通します。



参考

用紙の反りが大きい場合等に、自動カット後に用紙が丸まって排出され印刷面にキズが付く可能性があります。自動カット後に用紙が丸まって排出される場合は、自動カットOFFで使用することをお勧めします。

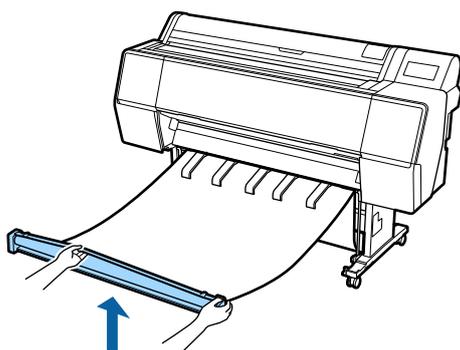
収納方法

ここでは、前方排紙の状態から収納状態にする手順を説明します。

参考

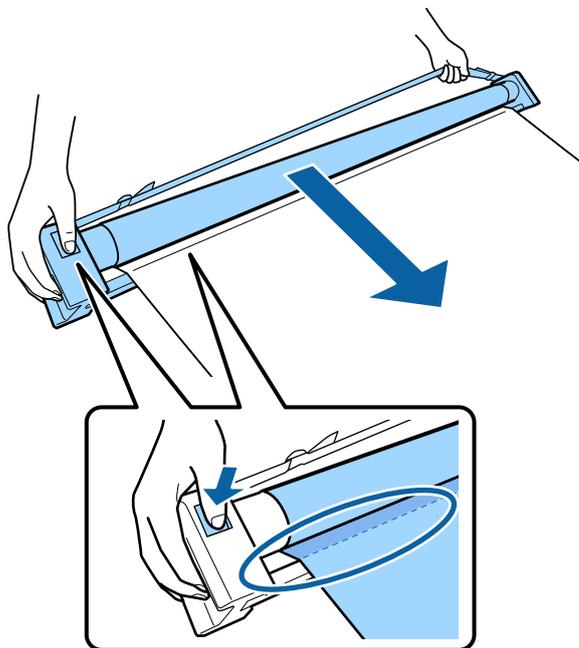
ロール部の手持ちバンドは SC-P9550 のみに付属します。

1 ロール部を床から持ち上げます。

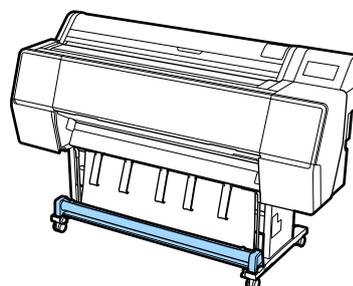


2 ロール部右側のボタンを押しながら、本体に向かってまっすぐ進みます。

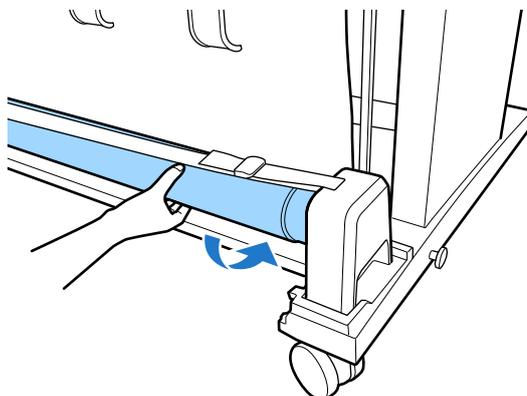
布の下側を金属フレームに沿わせながら進むと、布を平らに巻き取ることができます。



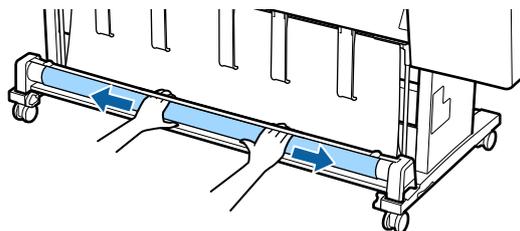
3 ロール部をスタンドの図で示す場所に置きます。



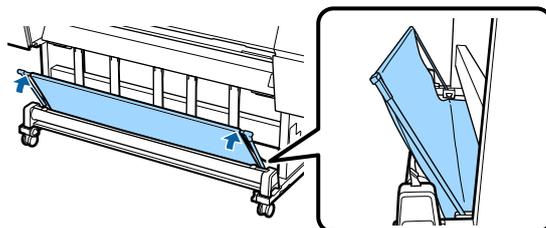
4 保管中に布が伸びるのを防ぐため、ロール部を反時計まわりに少し回転させて布をたるませます。



巻き取った布がでこぼこしているときは、上から撫でて平らにすると、保管時の変形を防ぎます。



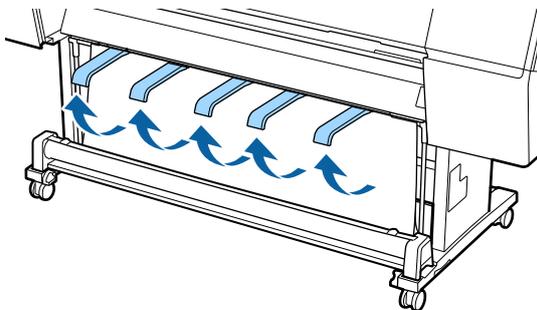
4 排紙バスケットの左右のアーム部がクリックする位置まで後方に戻します。



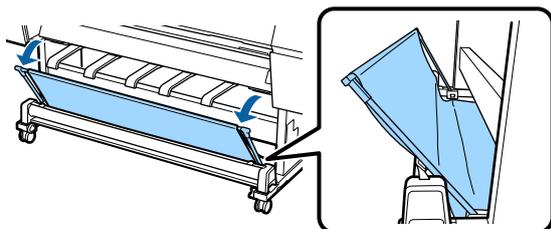
後方排紙のセット

ここでは、収納状態から排紙バスケットを使用可能な状態にする手順を説明します。

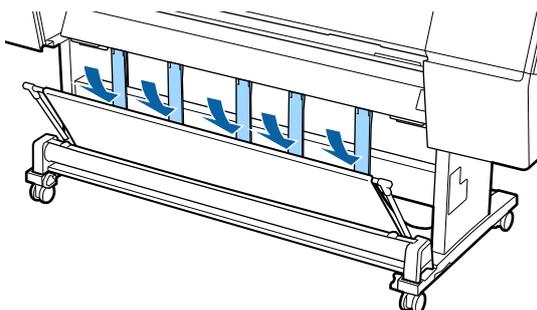
1 排紙サポートを水平方向まで起こします。



2 排紙バスケットの左右のアーム部をロール部に当たるまで手前に倒します。



3 排紙サポートを図のように垂直状態になるまで下げます。



自動巻き取りユニットの使い方 (SC-P9550 のみ)

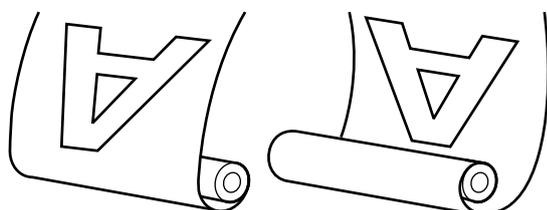
オプションの自動巻き取りユニットを使うと、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。ロール紙に連続して大量印刷するときや長尺印刷をするときに効率の良い作業ができます。

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取れます。用紙によっては、巻き取り非対応のものや巻き取り方向が制限されるものがあります。用紙の巻き取り対応や巻き取り方向は、以下をご覧ください。

📄 [「エプソン製専用紙一覧」156 ページ](#)

外巻き

内巻き



外巻き(Forward)は、印刷面を外側にして巻き取ります。
内巻き(Backward)は、印刷面を内側にして巻き取ります。

⚠️ 注意

- 自動巻き取りユニットの紙管は、マニュアルをご覧ください。になり正しく固定してください。紙管が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼働部に巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要

ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打ったり、曲がったりしていると、正しく巻き取れません。

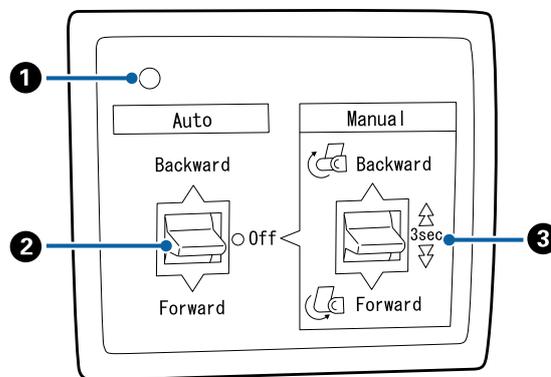
📄 [「手動カットの方法」32 ページ](#)

参考

自動巻き取りユニットの取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。

操作パネルの使い方

自動巻き取りユニットの操作パネルの使い方を説明します。



① 電源ランプ

自動巻き取りユニットの状態を示します。

点灯 : 使用可能な状態です。

速めの点滅 : 動作中です。

遅めの点滅 : 省電力状態です。

間隔の長い点滅 : エラーが発生しています。

消灯 : 電源が入っていません。

② Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。

Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。

Off : 巻き取りません。

③ Manual スイッチ

手動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

Auto スイッチが Off のときに機能します。

Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。

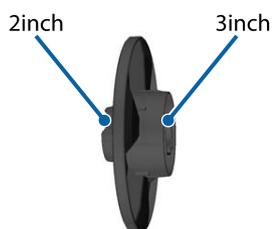
Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。

紙管の取り付け

! 重要

- 印刷するロール紙と同じサイズ（幅、芯径）の紙管を使用してください。紙管のサイズ（幅、芯径）が異なると、正しく巻き取られないことがあります。
- 紙管が変形していたり、表面に損傷があったりしたときは、巻き取り紙管として使用できません。

自動巻き取りユニットへのフランジの取り付けは、使用する紙管サイズ（芯径）によって向きが異なります。



用紙の取り付け

ここでは、ロール紙を自動巻き取りユニットの紙管に取り付ける手順を説明します。

巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

！重要

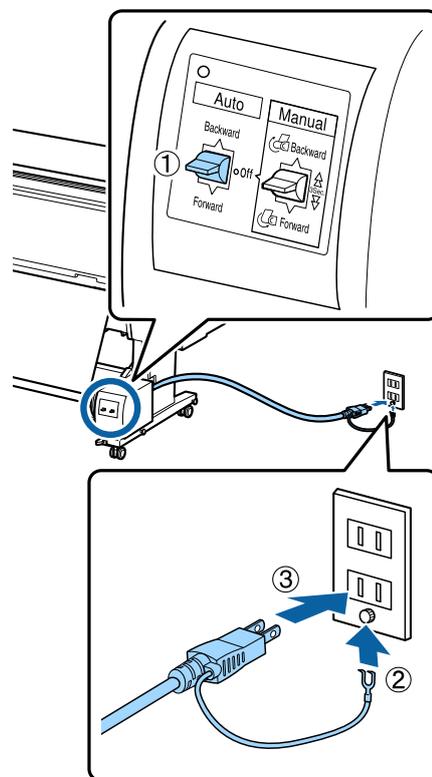
取り付け作業をする前に、本機メニューの【自動カット】の設定を【オフ】にしてください。【オン】にしたまま自動巻き取りユニットを使用すると、エラーになります。

[📄 「ロール紙のカット設定」 31 ページ](#)

外巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。

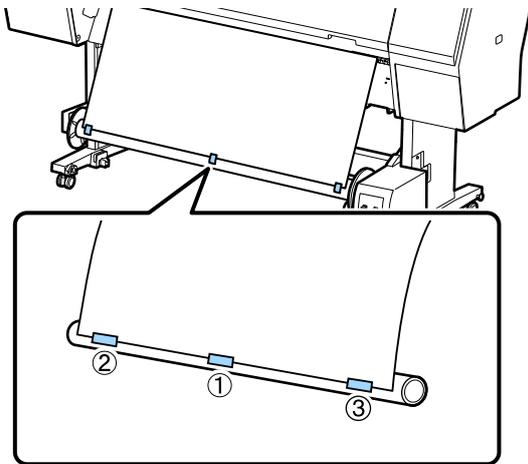
- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。



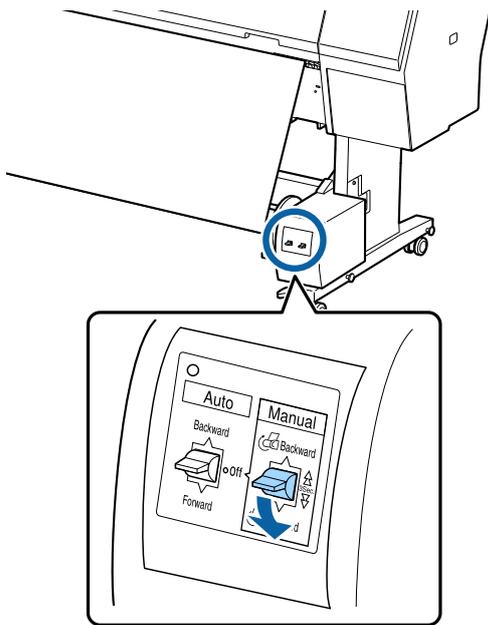
- 2 本機の電源を入れます。
- 3 ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。
- 4 本機の操作パネルで用紙セット情報 - 【巻き取り準備】を選択します。
用紙が紙管まで送られます。

5 用紙の先端を紙管に貼り付けます。

市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。



6 自動巻き取りユニットの **Manual** スイッチを **Forward** 側に押し、用紙が突っ張らない程度に巻き取らせます。

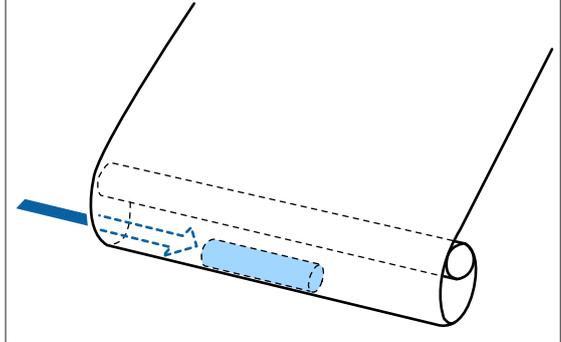


巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。

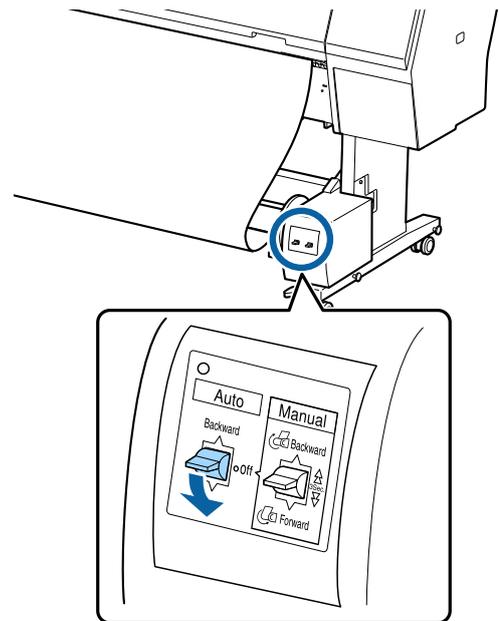
参考

用紙によっては、自動巻き取りユニットに付属のテンショナーを使用します。テンショナーは図のように、ロール紙をたるませた中央付近に入れてください。テンショナーが必要な用紙は、以下をご覧ください。

[「エプソン製専用紙一覧」156 ページ](#)



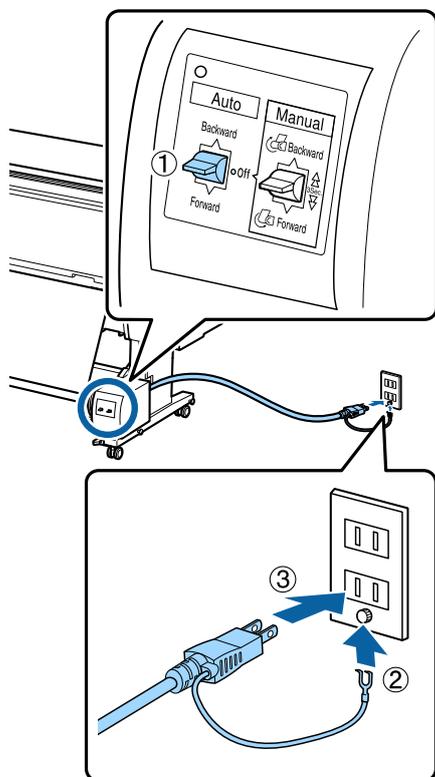
7 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Forward** 側にセットします。



内巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。

- 1** 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。



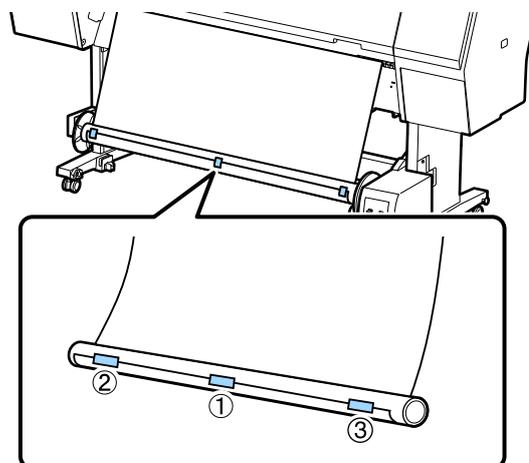
- 2** 本機の電源を入れます。

- 3** ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。

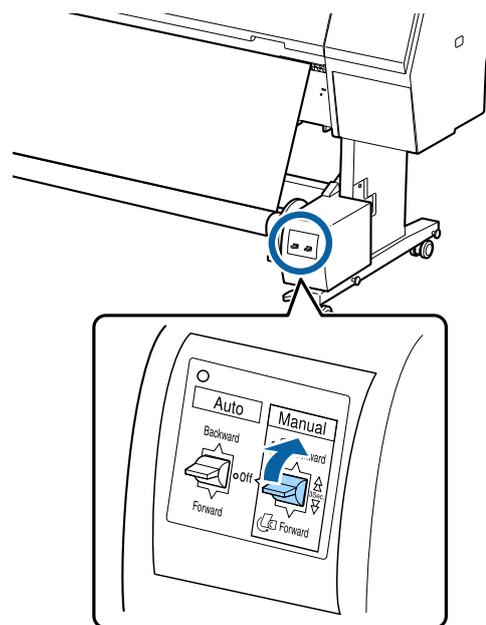
- 4** 本機の操作パネルで用紙セット情報 - [巻き取り準備] を選択します。

用紙が紙管まで送られます。

- 5** 用紙の先端を紙管に貼り付けます。
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。

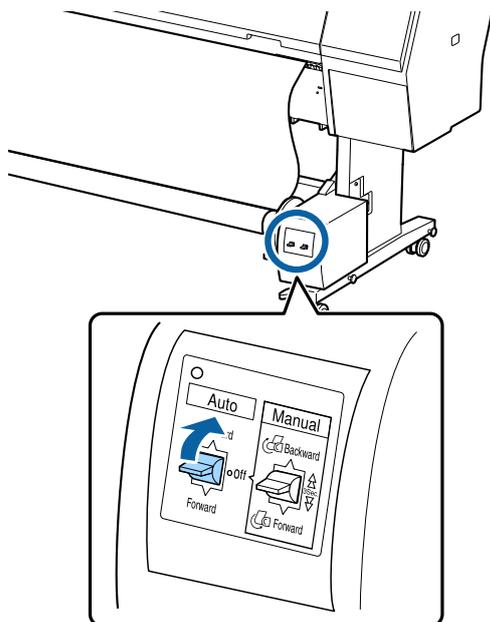


- 6** 自動巻き取りユニットの **Manual** スイッチを **Backward** 側に押し、用紙が突っ張らない程度に巻き取らせてます。

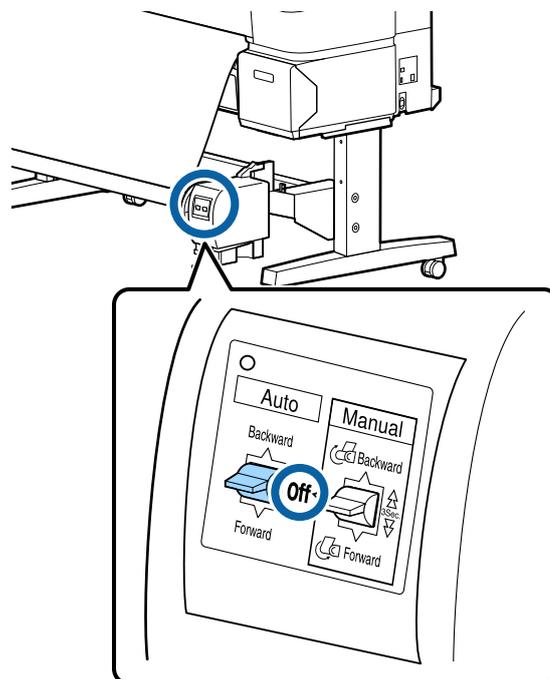


巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。

7 Auto スイッチを **Backward** 側にセットします。



1 自動巻き取りユニットの Auto スイッチを **Off** にします。



巻き取った用紙の取り外し

巻き取り終わった用紙の取り外し方を説明します。

⚠ 注意

自動巻き取りユニットから巻き取った印刷物を取り外す作業は、左右をそれぞれ1人で持って行ってください。

1人だけで行くと、巻き取った印刷物が落下して、けがをするおそれがあります。

2 用紙をカットし、切り離れた用紙を最後まで巻き取ります。

【カット後の巻取り】が【ON】のとき

カット後に用紙が自動で巻き取られます。カット時は印刷面が床に接触しないように用紙を手で支えてください。用紙が全て巻き取れないときは、必要に応じて Auto スイッチを Off にしてから、Manual スイッチで巻き取ってください。

【カット後の巻取り】が【OFF】のとき

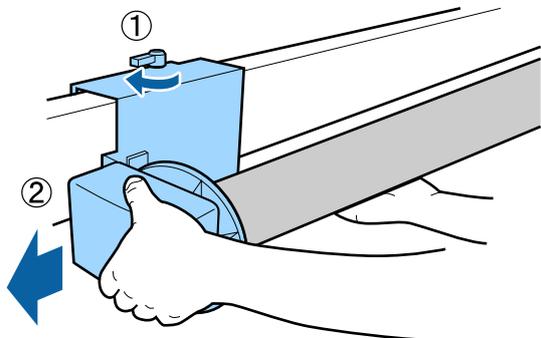
カット後に用紙が自動で巻き取られません。印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を以下の手順でカットして、手動で巻き取ってください。

- ① Auto スイッチを Off にします。
- ② 用紙をカットします。
- ③ Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けます。

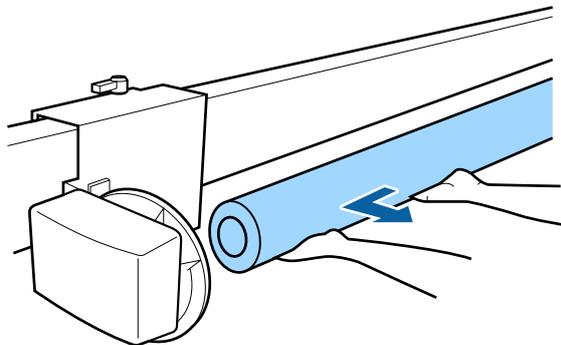
[「手動カットの方法」32 ページ](#)

- 3** 可動ユニットのロックを解除し、可動ユニットを紙管から取り外します。

可動ユニットを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。



- 4** 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



基本的な印刷方法

印刷と中止の方法を説明します。

操作パネルで設定した用紙種類と同じ設定をプリンタードライバーに設定して印刷します。

操作パネルとプリンタードライバーの用紙種類の設定が異なるときは、プリンタードライバーの設定が優先されます。ただし、操作パネルで設定した用紙種類がユーザー用紙設定に保存した用紙種類のときは、操作パネルの用紙設定が優先されます。

ユーザー用紙設定の詳細は、以下をご覧ください。

[🔗 「操作パネルでユーザー用紙設定をする」 41 ページ](#)

途中で印刷を中止するときは、以下をご覧ください。

[🔗 「印刷の中止 \(Windows\)」 54 ページ](#)

[🔗 「印刷の中止 \(Mac\)」 55 ページ](#)

印刷の実行 (Windows)

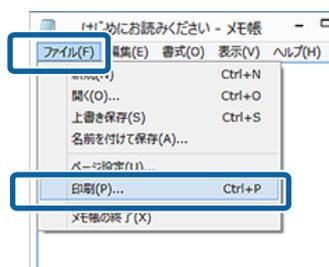
印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

- 1** 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

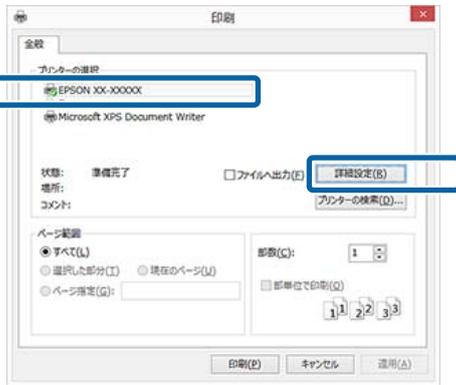
[🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ](#)

[🔗 「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

- 2** データを作成したら [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント]) をクリックします。



- 3** 本機が選択されていることを確認し、[詳細設定] または [プロパティ] をクリックして設定画面を表示させます。



- 4** セットした用紙に合わせて [用紙種類]、[カラー]、[印刷品質]、[色補正]、[給紙方法] などを設定します。



- 5** [ページサイズ] または [用紙サイズ] をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら [OK] をクリックします。



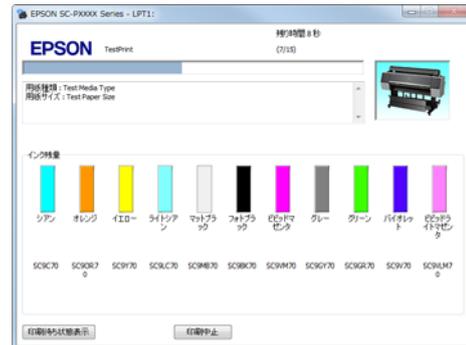
- 6** 設定が完了したら、[印刷] をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。



印刷の実行 (Mac)

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

- 1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

- 🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ
- 🔗 「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ

- 2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [プリント] をクリックします。



- 3 画面下の [詳細を表示] をクリックします。



Mac OS X v10.6.8 では、プリンター名の右横の矢印 (▼) をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

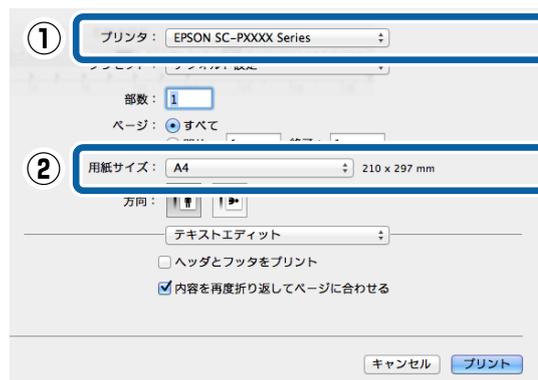
参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [ページ設定] をクリックします。

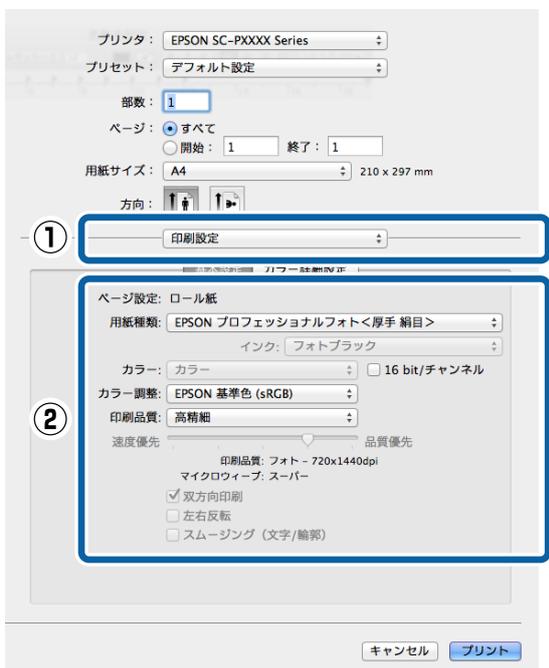


- 4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

[用紙サイズ] の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。



5 一覧から [印刷設定] を選択し、各項目を設定します。



セットした用紙に合わせて [用紙種類]、[カラー]、[印刷品質] などを設定します。通常は [印刷設定] の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

6 設定が完了したら、[プリント] をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



印刷の中止 (Windows)

コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

📖 「印刷の中止 (本機から)」 55 ページ

プログレスバー表示時

[印刷中止] をクリックします。



プログレスバー未表示時

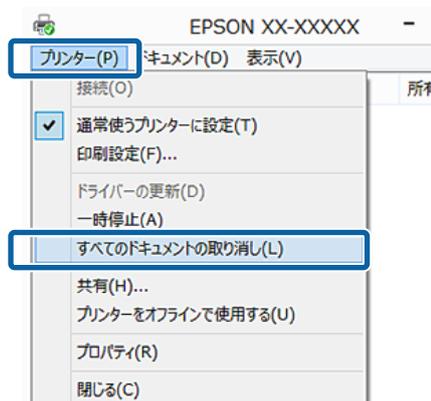
1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。



アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

2 中止したい印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、[プリンター] メニューの [すべてのドキュメントの取り消し] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (Mac)

コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

🔗 [「印刷の中止 \(本機から\)」 55 ページ](#)

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (本機から)

印刷中は、操作パネルの画面上に中止ボタンが表示されています。中止ボタンを押してください。印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「印刷の中止 (Windows)」または「印刷の中止 (Mac)」をご覧ください。

印刷可能領域

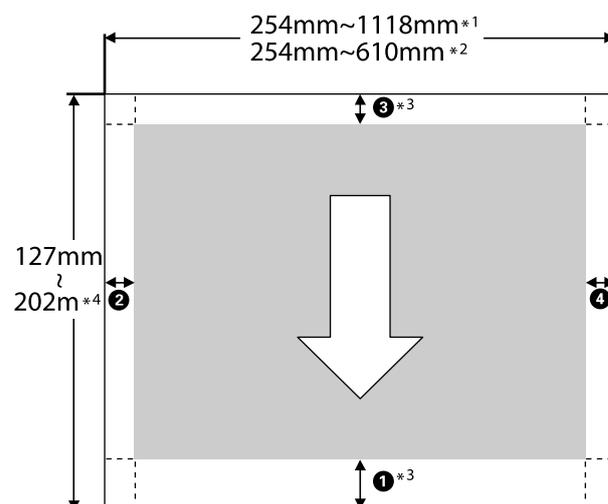
本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



*1 SC-P9550

*2 SC-P7550

*3 プリンタードライバーの [給紙方法] で [ロール紙 長尺モード] を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

*4 プリンタードライバーで設定可能な用紙長の最大値は以下の通りです。

Windows: 18 m (708.66 inch)

Mac: 18 m (708.66 inch)

それ以上の長さの用紙に印刷するときは、市販の長尺印刷専用アプリケーションソフトが必要です。また、プリンタードライバーの [給紙方法] で [ロール紙 長尺モード] を選択してください。

図内の ①～④ は先端、後端、左右の余白を表します。フチなし印刷時は、以下の値が 0mm になります。

- 左右フチなし印刷時：②,④
- 四辺フチなし印刷時：①,②,③,④

それ以外は、メニューの [先端余白] [後端余白] の設定値によって異なります。

[先端余白] [後端余白] の設定 [「用紙設定」104 ページ](#)

はメーカー設定値です。

[先端余白] [後端余白] の設定値	余白の値
標準	①,③=15mm* ②,④=3mm

- * [標準] を選択し、以下の用紙を使用するときは ① の値が 20mm になります。

EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>

また、UltraSmooth Fine Art paper/バライタを使用するときは、① の値が 45mm になります。

余白を変更したい場合は、[用紙設定] の [先端余白] と [後端余白] で変更します。

[先端余白] は、3mm、15mm、20mm、45mm から選択でき、① の長さが変更されます。

[後端余白] は、3mm、15mm から選択でき、③ の長さが変更されます。

！重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

参考

ブラック・エンハンス・オーバーコート印刷の際は、最大で約 34 mm の余白が追加されます。ブラック・エンハンス・オーバーコート印刷時の余白の調整は、先端余白節約を選択してください。

詳しくは以下をご覧ください。

[「黒色の濃度をより濃くして印刷（ブラック・エンハンス・オーバーコート）」70 ページ](#)

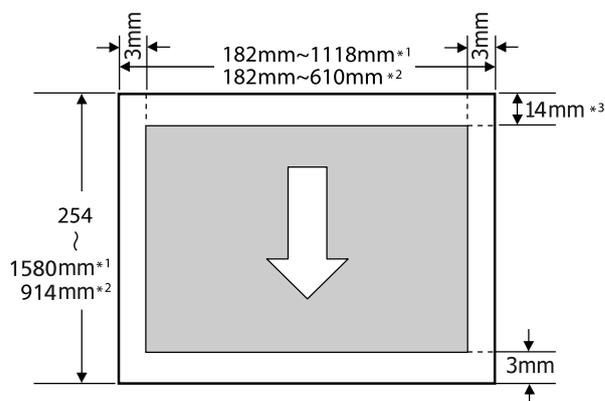
自動カットをしない複数ページ印刷時の 1 ページ目と 2 ページ目といった各ページ間の余白は、メニューのページ間余白で設定した数値になります。

[「用紙設定」104 ページ](#)

単票紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。



*1 SC-P9550

*2 SC-P7550

*3 PX/MC プレミアムマットボード紙で印刷するときは 15.5mm

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

省電力の設定

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、1～60分で設定できます。

メーカー設定値は、何も操作しない状態が5分続くとスリープモードになります。[スリープ移行時間設定]は「本体設定」で変更できます。

[🔗 「本体設定」 109 ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが電源ランプは点灯しています。

自動電源オフ

自動電源オフ機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、30分～12時間で設定できます。

メーカー設定値は、[設定しない]になっています。[自動電源オフ]は「本体設定」メニューで行います。

[🔗 「本体設定」 109 ページ](#)

ハードディスクユニットの使い方（オプション）

機能概要

オプションのハードディスクユニットや Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット（以降ハードディスク）を装着すると、印刷ジョブを保存したり、再印刷したりできます。

拡張される機能

以下のように印刷ジョブの確認や操作ができます。

印刷待ちジョブの確認

印刷ジョブが多数あり、順番待ち状態の印刷ジョブがあるときは、その印刷待ちジョブの以下の情報を確認できます。

- 予測印刷開始時間
- 印刷に要する予測時間

保留ジョブの確認/再開

給紙方法などの設定が本機と印刷ジョブで違っていると、エラーになり印刷が中断されます。

エラーになると、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態にしないと印刷再開できません。しかし、ハードディスクに以下の印刷ジョブを保留ジョブとして一時的に保存できます。

このため、セットされている用紙で印刷できる印刷ジョブを全て印刷し終えてから、用紙を交換して保留ジョブを一括して印刷再開でき、効率の良い作業ができます。

- 給紙方法の設定が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 用紙種類が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 出力用紙サイズ(幅)が本機設定よりも大きな印刷ジョブ

参考

保留ジョブは、[本体設定] - [プリンター設定] - [PS 設定] - [保留ジョブの保存] で設定できます。

🔗 [「本体設定」109 ページ](#)

保存ジョブの確認/再印刷

ハードディスクに印刷ジョブを保存して、あとから再印刷できます。

再印刷する際は、ハードディスクから直接印刷できますので、お使いのコンピューターには負荷を与えません。印刷ジョブの保存は、プリンタードライバーで設定します。

🔗 [「印刷ジョブを保存」58 ページ](#)

参考

以下のソフトウェアを使用して印刷したときは、必ずハードディスクに印刷ジョブが保存されます。
LFP Print Plug-In for Office

印刷ジョブの操作手段

操作パネルの印刷ジョブメニューから

詳細な手順 🔗 [「保存したジョブの確認・印刷」60 ページ](#)

ハードディスク内のデータ

ハードディスク内のデータは、コンピューターなどにコピーできません。ハードディスクに印刷ジョブを保存しても、元データはコンピューターで保管してください。ハードディスク内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

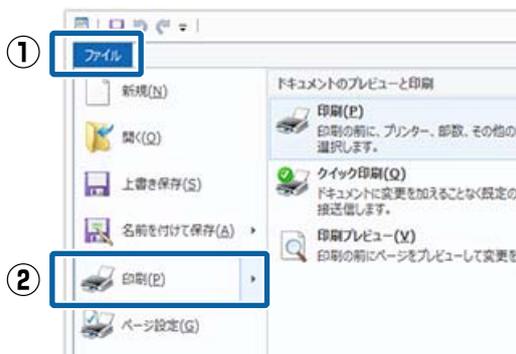
上記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損等の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。ご了承ください。

印刷ジョブを保存

ここでは、プリンタードライバーで印刷ジョブを保存する設定手順を説明します。

Windows での設定

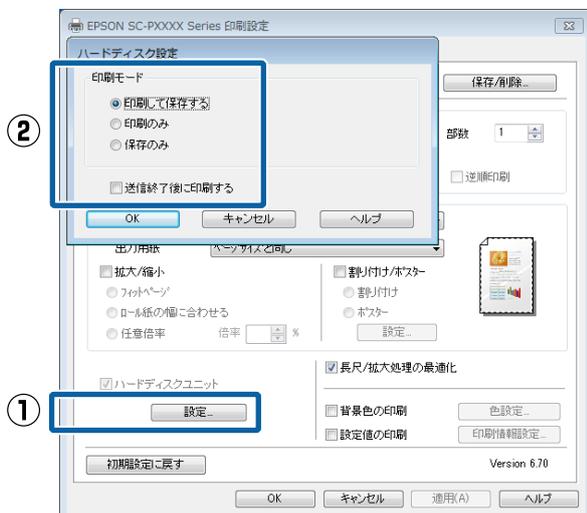
- 1 データを作成したら [ファイル] メニューの [印刷]（または [プリント]）をクリックします。



- 2 本機が選択されていることを確認し、[プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリックして設定画面を表示させます。



- 3 ページ設定画面でハードディスクユニットの [設定] ボタンをクリックして、[印刷モード] を選択します。



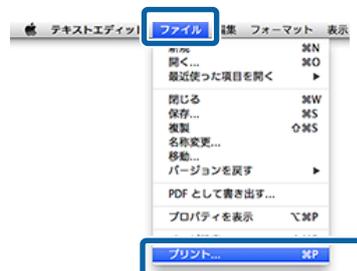
選択した内容により、印刷動作が、以下のように異なります。

- [印刷して保存する] :
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。[送信終了後に印刷する] にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- [印刷のみ] :
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- [保存のみ] :
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

Mac での設定

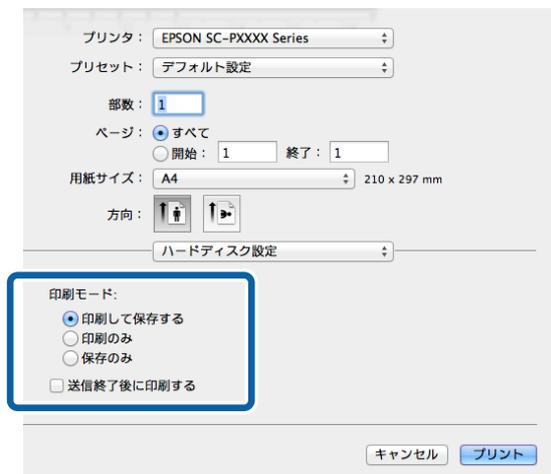
- 1 データを作成したら、アプリケーションソフトで、ファイルメニュー - [プリント] などをクリックします。



- 2 本機が選択されていることを確認して一覧から [ハードディスク設定] を選択します。



3 [印刷モード] を選択します。



選択した内容により [プリント] をクリックした後の動作が、以下のように異なります。

- [印刷して保存する] :
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。[送信終了後に印刷する] にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- [印刷のみ] :
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- [保存のみ] :
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

保存したジョブの確認・印刷

ここでは、保存したジョブを操作パネルで確認・印刷する手順を説明します。

1 操作パネルでインフォメーションを押します。



2 ジョブ状態を押して、保存を選択します。

ハードディスクに保存されているジョブが表示されます。

3 ジョブを選択し、画面に従って印刷や削除を行います。

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
[「印刷の実行 \(Windows\)」 51 ページ](#)
- スタートボタンから表示する

スタートボタンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] から [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 10/8.1/8/7

[ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] (または [デバイスとプリンター]) の順にクリックします。

Windows Vista の場合

 [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

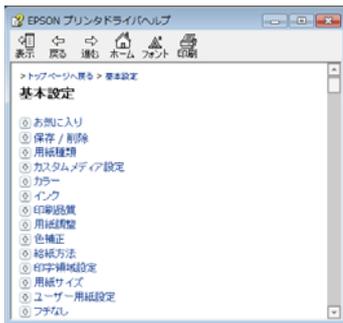
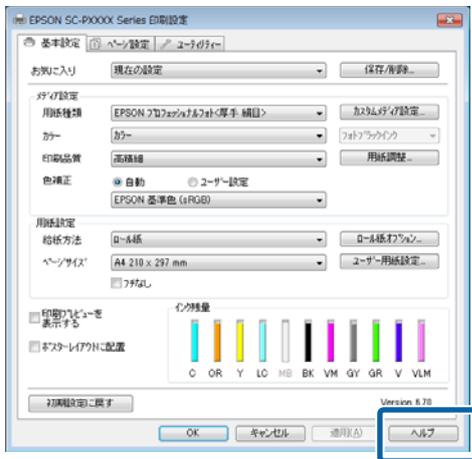
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

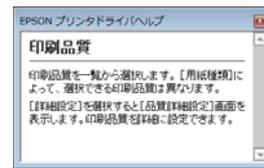
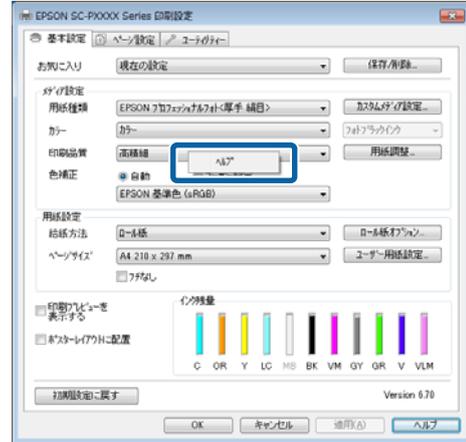
ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



参考

Windows XP では、タイトルバー上の  をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

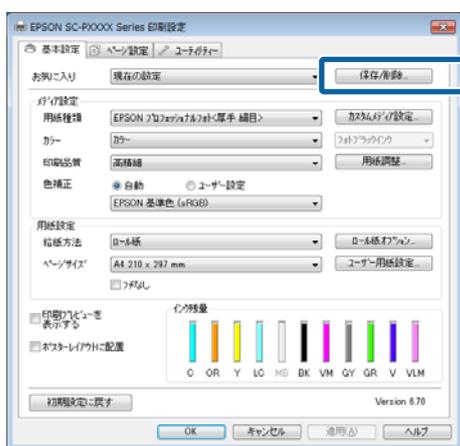
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りに保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 [基本設定] 画面と [ページ設定] 画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 [基本設定] 画面または [ページ設定] 画面の [保存/削除] をクリックします。



3 [設定名] にお好きな名称を入力し、[保存] をクリックすると、[設定リスト] に設定が保存されます。



保存した設定は、基本設定画面の [お気に入り] から呼び出すことができます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して [設定の書き出し] をクリックすると、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで [設定の取り込み] を行うと設定を共有できます。
- 任意の設定を選択して [削除] をクリックすると、設定を削除できます。

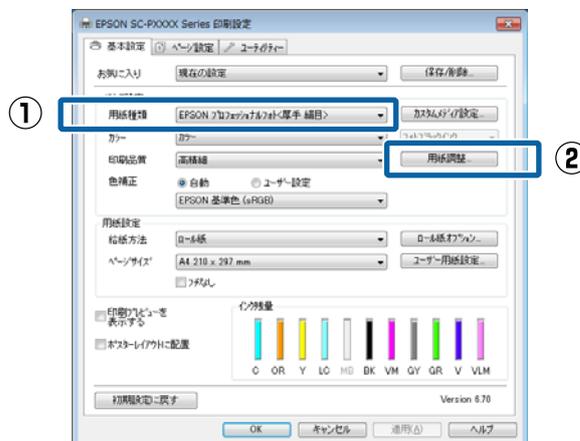
インク濃度の調整

使用する用紙に合わせてインク濃度を調整し、その設定値を登録することができます。

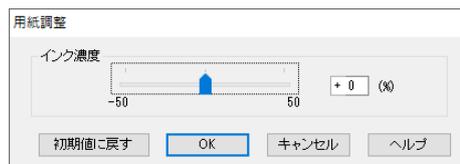
1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

[「印刷の実行 \(Windows\)」 51 ページ](#)

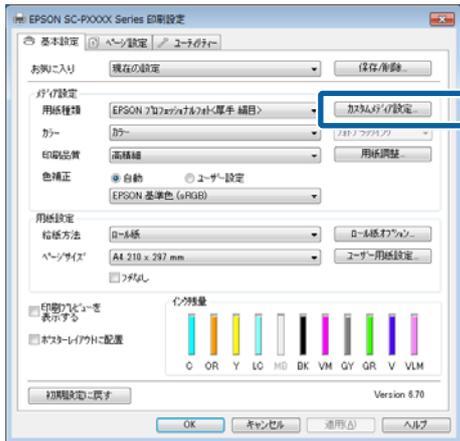
2 [用紙種類] を選択し、[用紙調整] をクリックします。



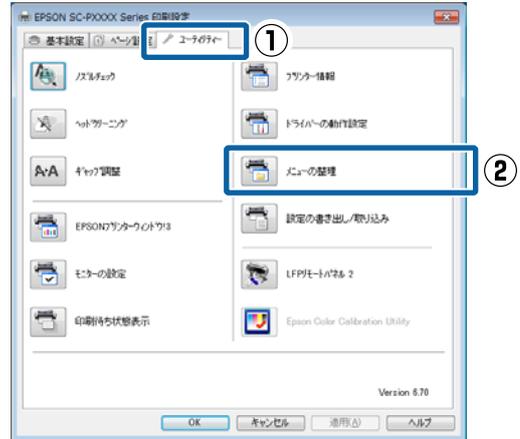
3 登録する用紙に合わせて、インク濃度を設定し、[OK] をクリックします。



4 [カスタムメディア設定] をクリックします。



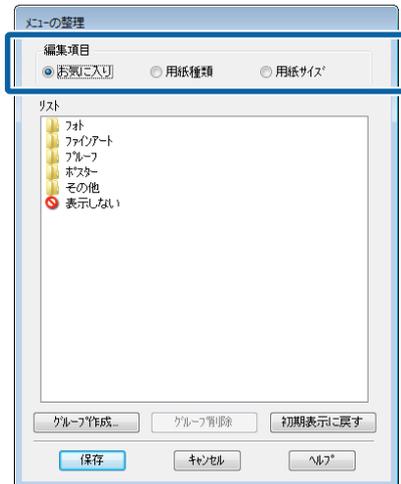
1 [ユーティリティ] タブ- [メニューの整理] をクリックします。



5 [設定名] にお好きな名称を入力し、[登録] をクリックすると、[設定リスト] に設定が保存されます。



2 [編集項目] を選択します。



保存した設定は、基本設定画面の [用紙種類] で選択できます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して [設定の書き出し] をクリックすると、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで [設定の取り込み] を行うと設定を共有できます。
- 任意の設定を選択して [削除] をクリックすると、設定を削除できます。

表示項目の整理

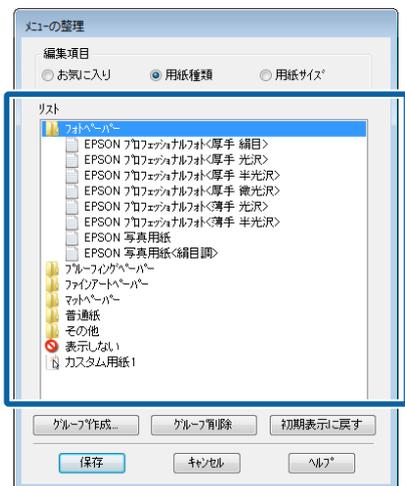
[お気に入り]、[用紙種類]、[用紙サイズ] の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ (フォルダー) にまとめる。

3 [リスト] の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ&ドロップします。
- 新規のグループ (フォルダー) を作成するには、[グループ作成] をクリックします。
- グループ (フォルダー) を削除するには、[グループ削除] をクリックします。

- 使用しない項目は [表示しない] にドラッグ&ドロップします。



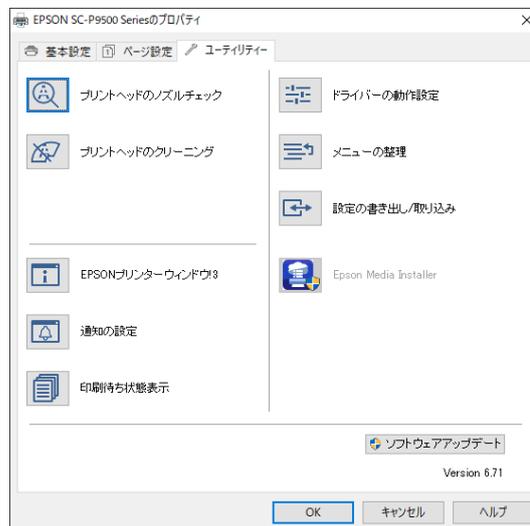
参考

[グループ削除] を実行すると、グループ (フォルダー) は削除されますが、グループ (フォルダー) 内の各設定は残ります。保存先の [設定リスト] から個別に削除してください。

4 [保存] をクリックします。

ユーティリティタブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 119 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。



通知の設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

[通知の設定] 画面で [呼び出しアイコン] にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。



印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報

インクセットの情報を表示します。通常は、設定を変更しないでください。

インクセットの情報を自動的に取得できないときのみ、本機に装着しているインク種類に応じたインクセットを選択してください。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

[お気に入り]、[用紙種類]、[用紙サイズ] それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。

[🔗 「表示項目の整理」 64 ページ](#)

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

Epson Media Installer

用紙情報が操作パネルやドライバーにないときに、インターネット経由で用紙情報を追加することができます。

[🔗 「Epson Media Installer の使い方」 17 ページ](#)

プリンタードライバーの使い方 (Mac)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

📄 [「印刷の実行 \(Mac\)」 53 ページ](#)

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



プリセットの使い方

使用する用紙に合わせてインク濃度を調整し、その設定値を保存することができます。

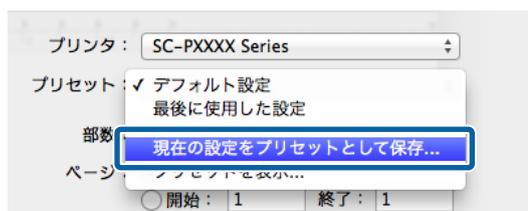
プリセットに保存

1 用紙サイズや印刷設定の各項目を、プリセットに保存したい内容に設定します。

一覧から [用紙調整] を選択し、使用する用紙に合わせてインク濃度を設定します。



2 [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] をクリックします。



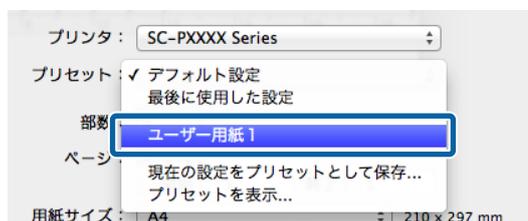
3 お好きな名称を入力して [OK] をクリックします。



参考

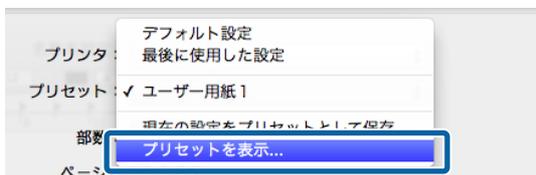
[プリセットの対象] で [すべてのプリンタ] を選択すると、お使いのコンピューターにインストールしている全てのプリンタードライバーから保存したプリセットを選択できます。

[プリセット] に設定が保存されます。以降は、[プリセット] で保存した設定を選択できます。

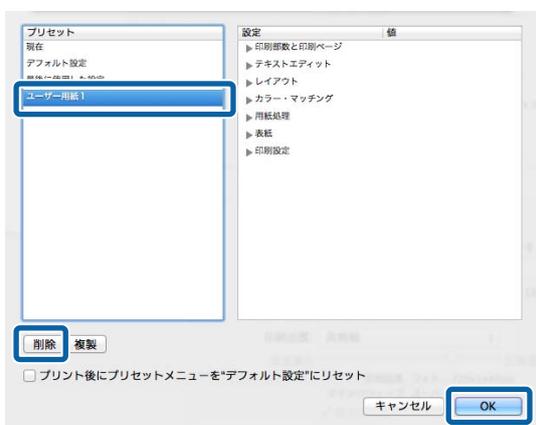


プリセットから削除

- 1 プリント画面の【プリセット】で【プリセットを表示…】をクリックします。



- 2 削除する設定を選択して【削除】をクリックして、【OK】をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー- [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

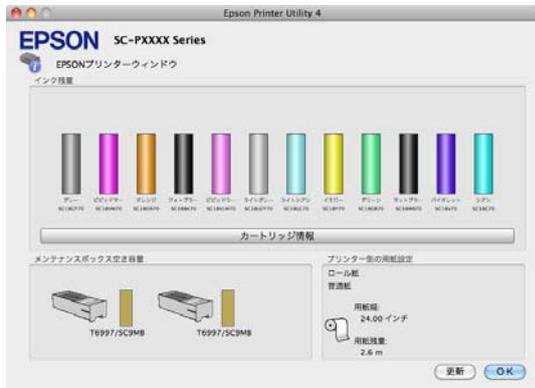
Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

[🔗 「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

[🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 119 ページ](#)

目的別印刷

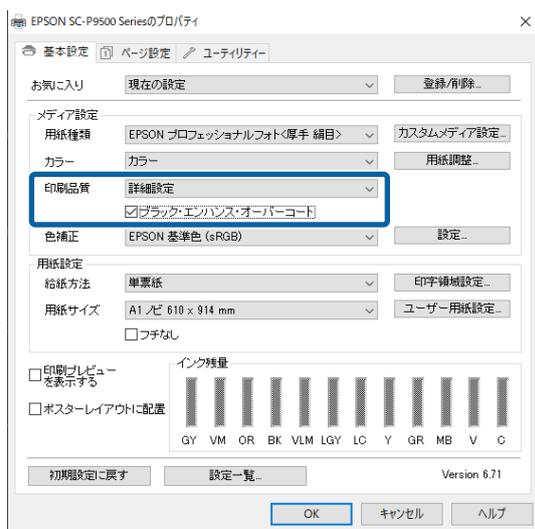
黒色の濃度をより濃くして印刷（ブラック・エンハンス・オーバーコート）

ブラック・エンハンス・オーバーコートは、印刷物の暗部やグレー部に対してライトグレーインクを上塗りすることで黒色の最大濃度をたかめ、ダイナミックレンジを広げる機能です。

ブラック・エンハンス・オーバーコートは、光沢紙にのみ使用可能です。ただし、一部の光沢紙には使用できません。

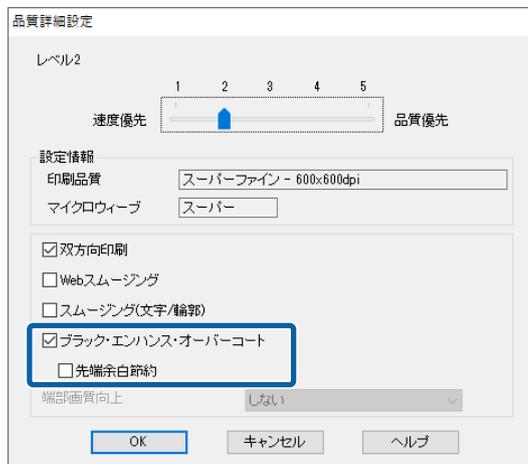
参考

用紙によっては [ブラック・エンハンス・オーバーコート] を選択することはできません。



[ブラック・エンハンス・オーバーコート] を選択すると、用紙の先端余白が広く印刷されます。[先端余白節約] を選択すると用紙先端の余白が狭くなりますが、短縮した余白の画質は低下します。

先端余白節約は、[印刷品質] を [詳細設定] にして、[品質詳細設定] で設定します。



！重要

カーラが強い用紙に対して、[先端余白節約] を選択すると、プリントヘッドのこすれが発生する可能性があります。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、上記色補正が選択されている状態で、[設定] をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。

お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

- 1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降
 Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

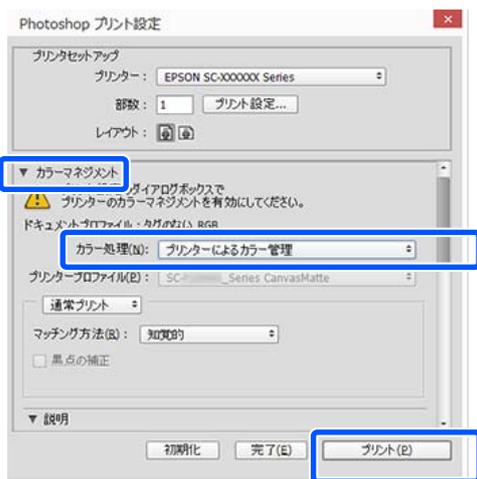
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

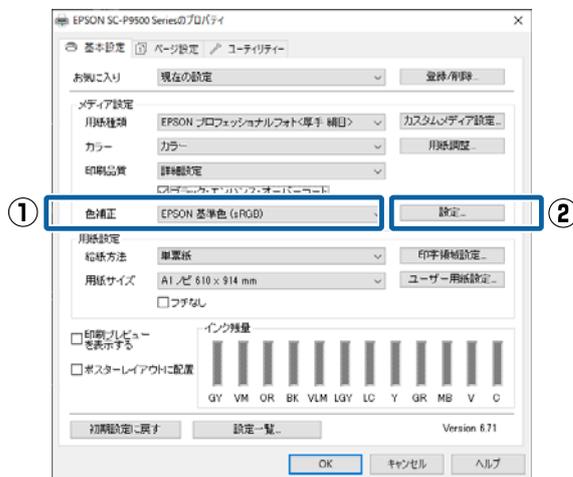


2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

🔗 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ

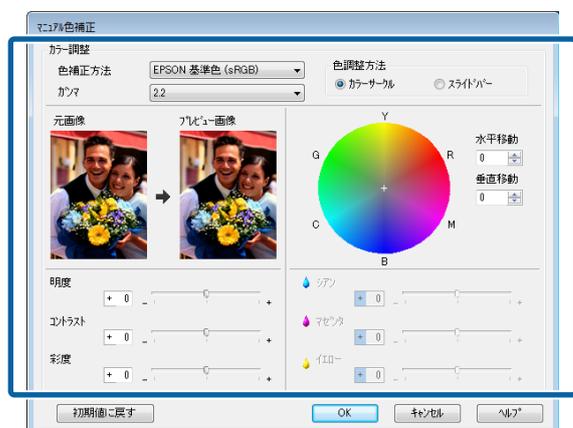
3 [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[マニュアル色補正] を選択します。

詳細に調整したいときは、[設定] をクリックして手順 4 に進みます。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

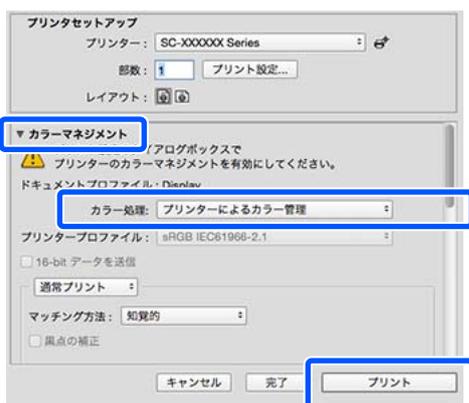
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のウェブサイトをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリント画面を表示します。

📖 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。



参考

以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

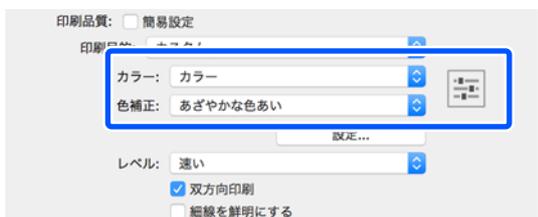
4 一覧から [基本設定] を選択し、[印刷品質] 欄にある [簡易設定] のチェックを外します。



- 5** 印刷目的を選択します。自分で色補正方法を選択したいときは、リストの一番下にある【カスタム】を選択します。



- 6** 印刷目的で【カスタム】を選択したときは、カラーと色補正方法を選択します。



- 7** 必要に応じて【設定】をクリックし、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスなどを調整します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 8** その他の設定を確認して印刷を行います。

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。画像データそのものは変更されません。

以下の場合、[モノクロ写真] を選択できません。モノクロ印刷するときは、[黒] (Windows) または [グレースケール] (Mac) を選択してください。

- PX マット紙<薄手>、EPSON スーパーファイン紙、普通紙使用時

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

- 1** カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

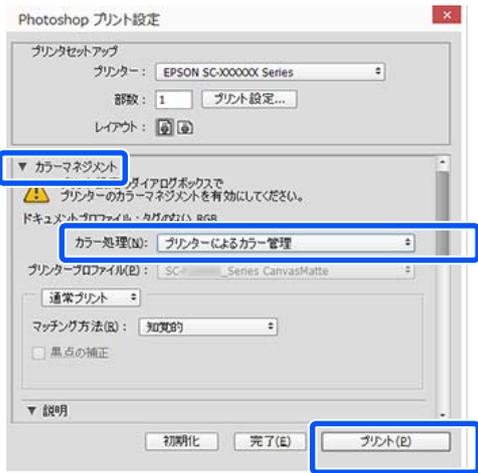
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

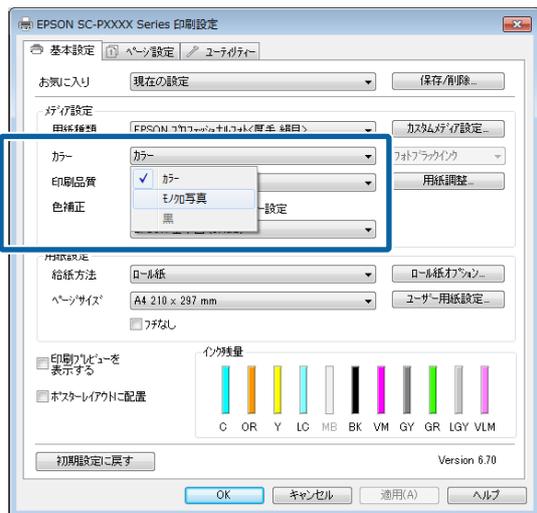
Adobe Photoshop CC の設定例
 [プリント] 画面を開きます。
 [カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

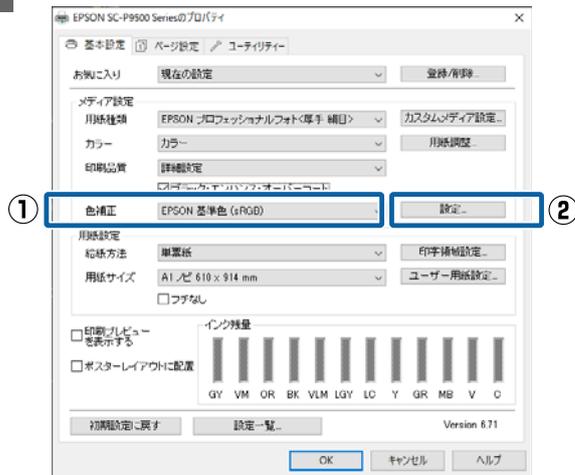
🔗 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ

3 [カラー] で [モノクロ写真] を選択します。



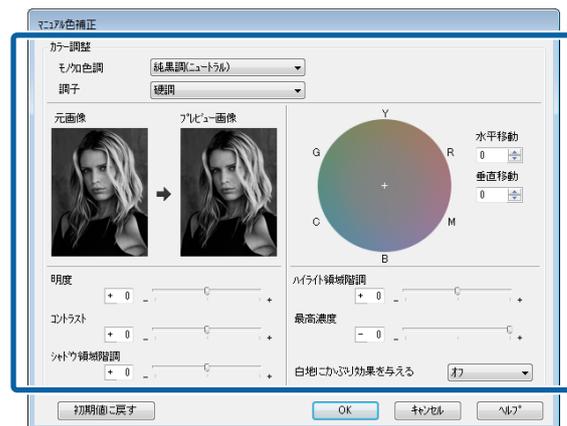
詳細に調整するときは、手順 4 へ進みます。調整しないときは、手順 6 へ進みます。

4 [色補正] で [設定] をクリックします。



5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

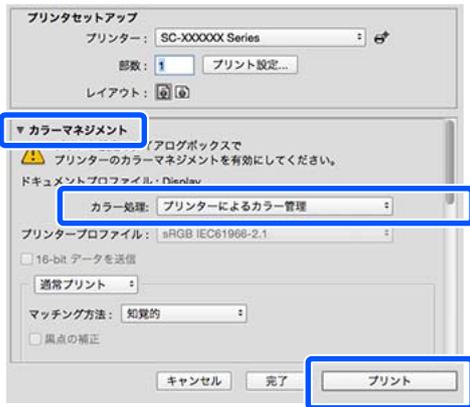
その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

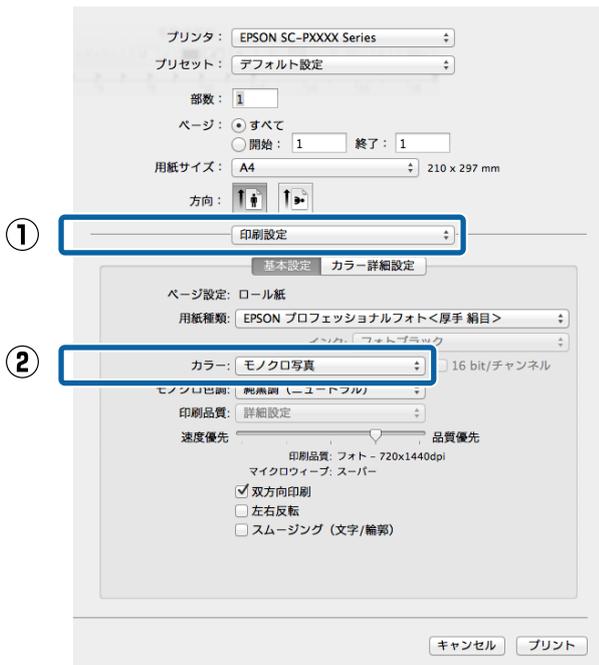
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

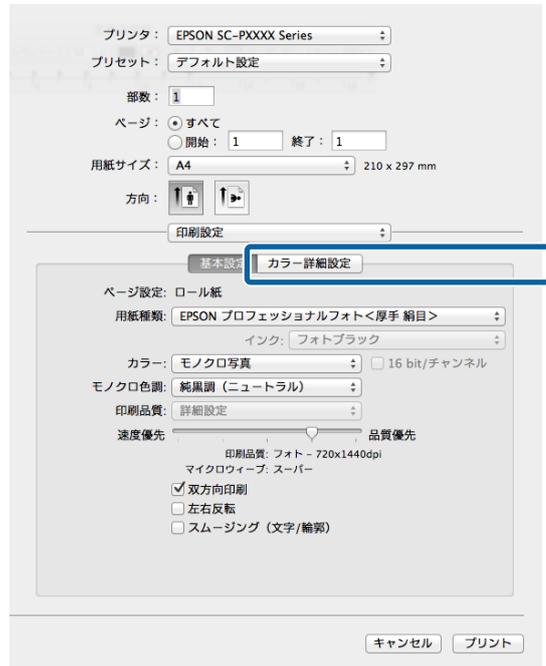


2 プリント画面を表示し、一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

[「印刷の実行 \(Mac\)」 53 ページ](#)

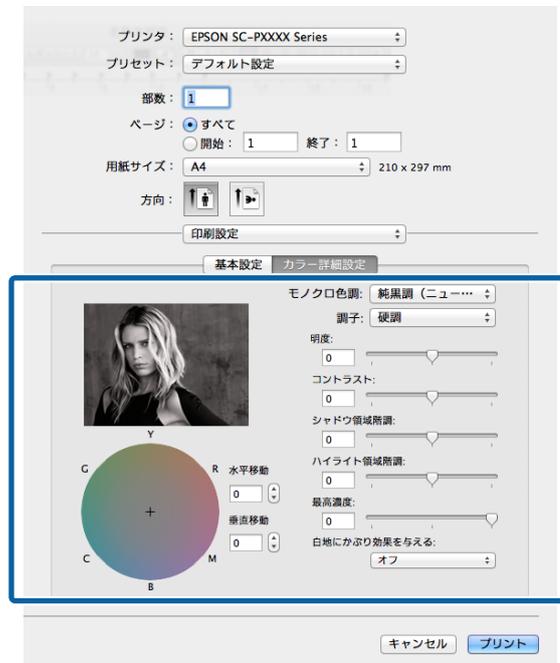


3 [カラー詳細設定] をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。

🔗 [「ロール紙カット動作について」 77 ページ](#)

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 🔗 [「印刷可能領域」 55 ページ](#)

フチなし印刷方法の種類

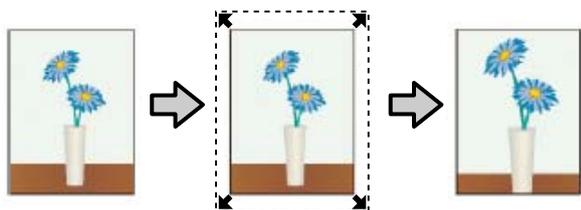
フチなし印刷を行うには、以下の2通りの方法があります。

• 自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- 印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



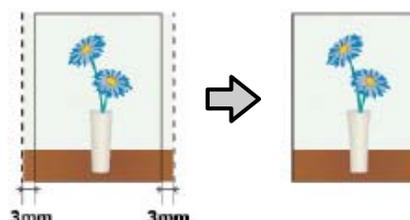
• カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフトで実際的用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- 実際用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。

- 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



対应用紙

用紙の種類やサイズによっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 156 ページ](#)

🔗 [「使用可能な市販用紙」 167 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの [ロール紙オプション] で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

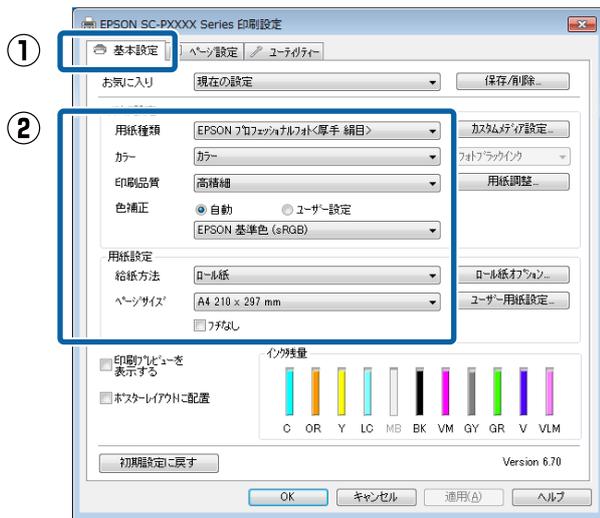
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし1カット	四辺フチなし2カット
カット動作			
備考	<p>プリンタードライバーの初期設定は [左右フチなし] です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、[カット位置調整] を行ってください。 📄 「プリンターのお手入れ」 115 ページ • 複数枚を連続印刷するときには1枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように1mm内側をカットします。 	<ul style="list-style-type: none"> • 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより2mm程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、60～127mm程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

印刷の設定手順

Windows での設定

1 プリンタードライバーの【基本設定】画面を表示し、【用紙種類】、【給紙方法】、【ページサイズ】または【用紙サイズ】など印刷に必要な設定を行います。

🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」 51 ページ](#)



2 【フチなし】をチェックし、【はみ出し量設定】をクリックします。

【給紙方法】で【ロール紙】または【ロール紙長尺モード】を選択したときは、はみ出し量は設定できません。



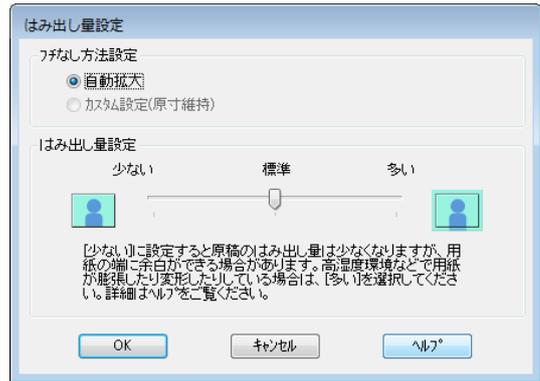
3 【フチなし方法設定】を【自動拡大】、【カスタム設定 (原寸維持)】から選択します。

【自動拡大】を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm

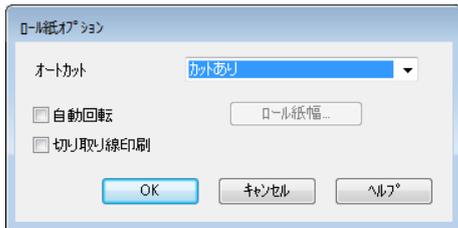
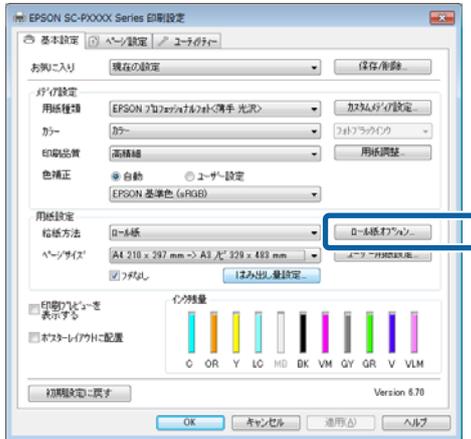


参考

はみ出し量を【少ない】にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙或使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 ロール紙に印刷するときは、[ロール紙オプション] をクリックして、[オートカット] の設定をします。

[「ロール紙カット動作について」 77 ページ](#)



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

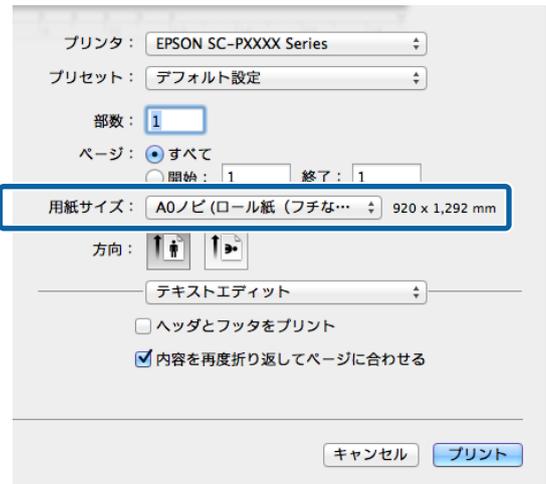
1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

[「印刷の実行 \(Mac\)」 53 ページ](#)

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

- xxxx (ロール紙 - フチなし、自動拡大)
- xxxx (ロール紙 - フチなし、原寸維持)
- xxxx (単票紙 - フチなし、自動拡大)
- xxxx (単票紙 - フチなし、原寸維持)

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。



参考
お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

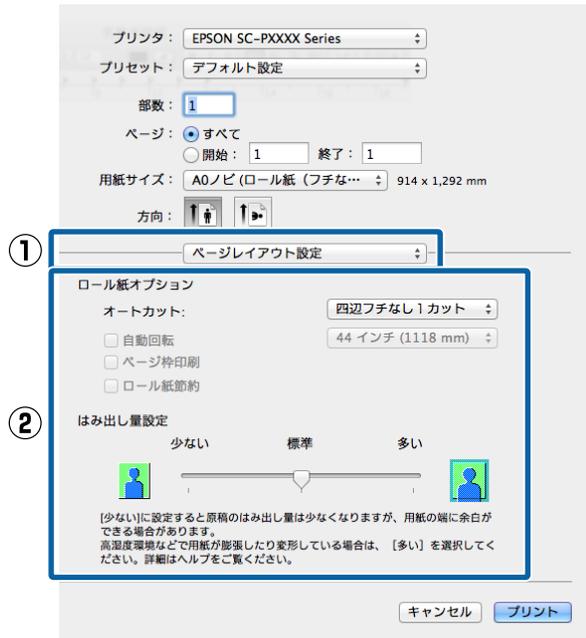
2 一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[ロール紙オプション] や [はみ出し量設定] を設定します。

[ロール紙オプション] の [オートカット] の詳細は、以下をご覧ください。

[「ロール紙カット動作について」 77 ページ](#)

[はみ出し量設定] は [用紙サイズ] で [自動拡大] を選択時のみ設定できます。各項目の値は、以下の通りです。

- 多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)
- 標準 : 左右 3mm
- 少ない : 左右 1.5mm



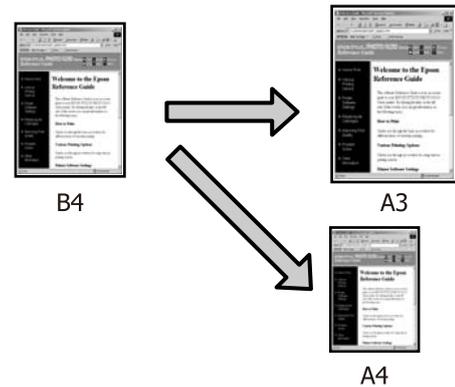
参考
 はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の3通りの方法があります。

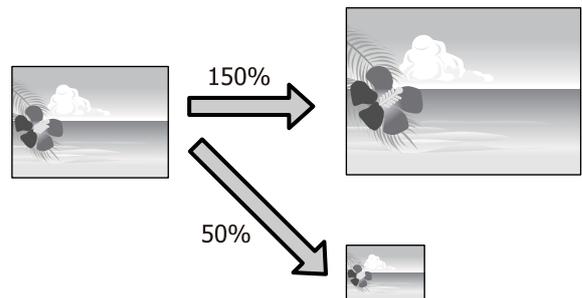
- **フィットページ印刷**
 印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- **ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)**
 印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- **任意倍率設定**
 拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのと きなどに設定します。

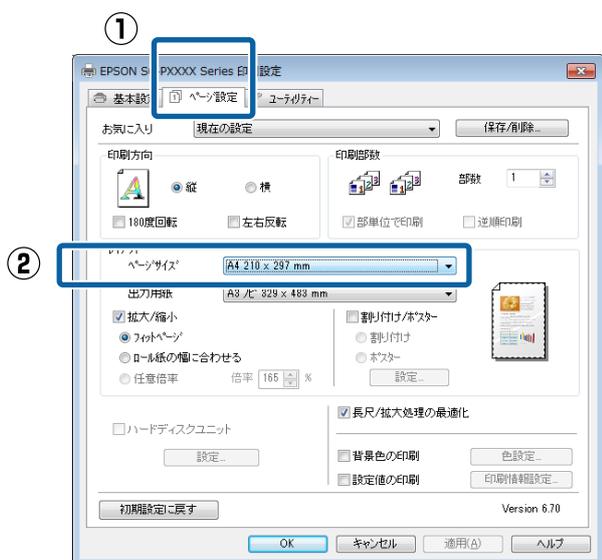


フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

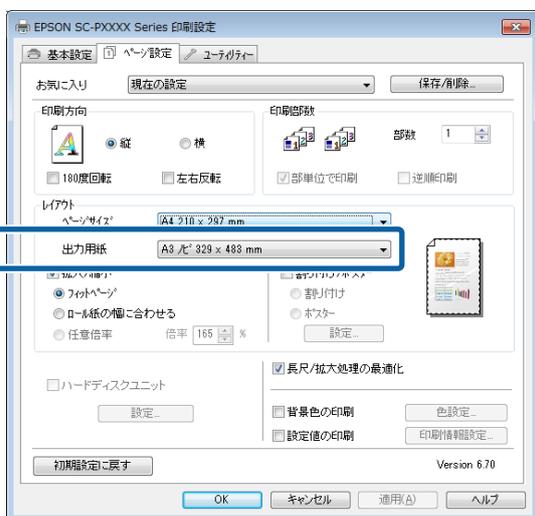
1 プリンタードライバーの [ページ設定] 画面を表示し、[ページサイズ] または [用紙サイズ] でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

📄 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



2 [出力用紙] で本機にセットした用紙サイズを選択します。

[拡大/縮小] の [フィットページ] が選択されます。

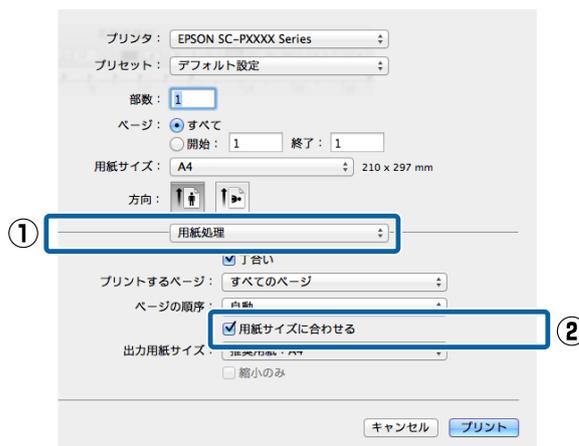


3 その他の設定を確認して印刷を行います。

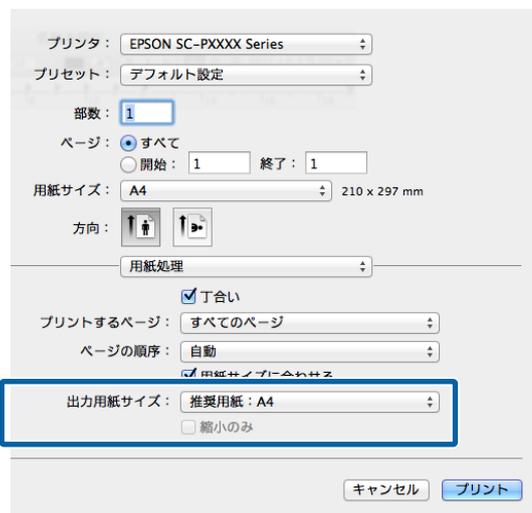
Mac での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から [用紙処理] を選択し、[用紙サイズに合わせる] をチェックします。

📄 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ



2 [出力用紙サイズ] で本機にセットした用紙サイズを選択します。



参考

拡大印刷するときは、[縮小のみ] のチェックを外してください。

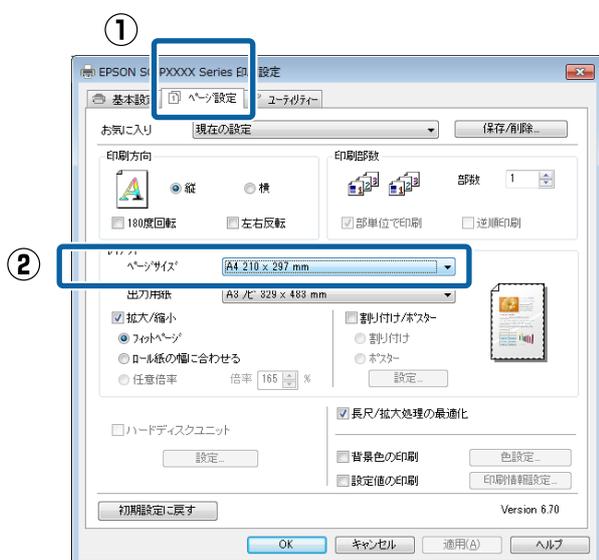
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる (Windowsのみ)

- 1 プリンタードライバーの【基本設定】画面を表示し、【給紙方法】で【ロール紙】を選択します。

「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ

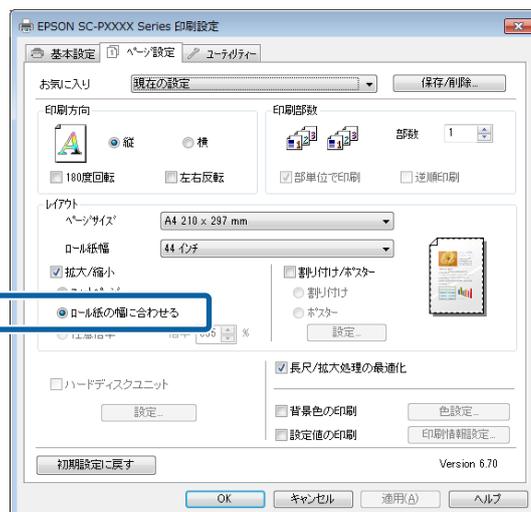
- 2 【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。



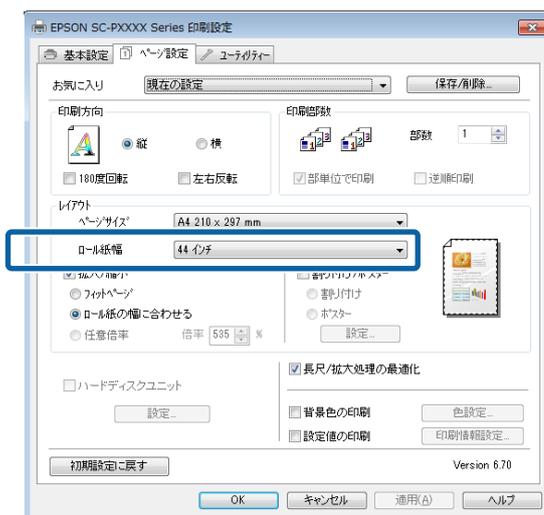
- 3 【出力用紙】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

【拡大/縮小】の【フィットページ】が選択されます。

- 4 【ロール紙の幅に合わせる】をクリックします。



- 5 【ロール紙幅】から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



- 6 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windowsでの設定

- 1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】または【用紙サイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ

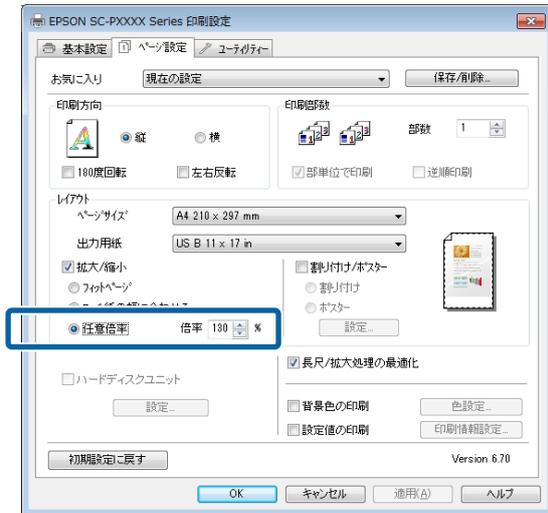
2 [出力用紙] で本機にセットした用紙サイズを選択します。

[拡大/縮小] の [フィットページ] が選択されます。

3 [任意倍率] をクリックして [倍率] を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。

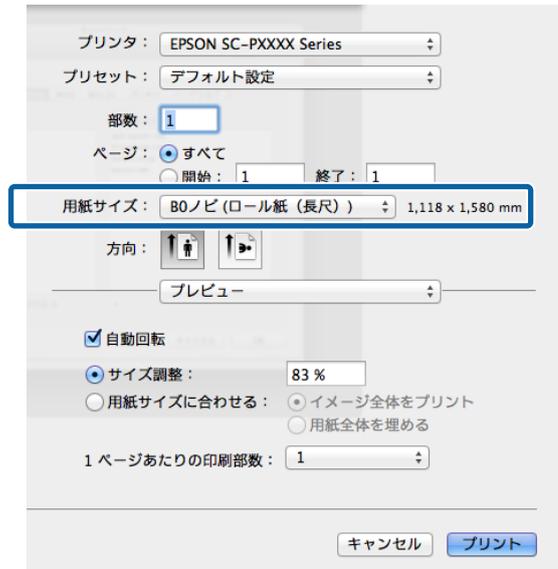


4 その他の設定を確認して印刷を行います。

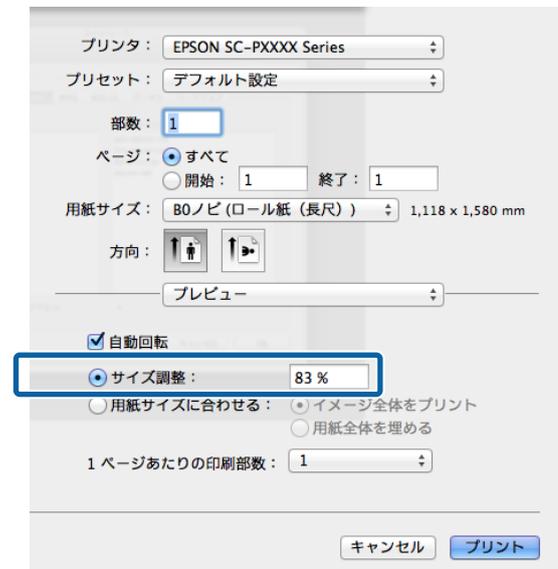
Mac での設定

1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で本機にセットした用紙サイズを選択します。

📄 [「印刷の実行 \(Mac\)」 53 ページ](#)

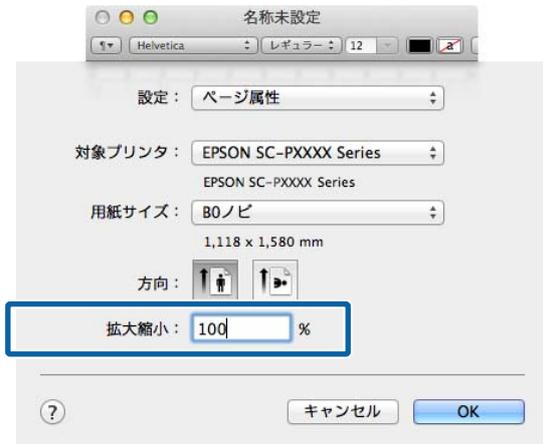


2 [サイズ調整] をクリックして倍率を入力します。



お使いのアプリケーションによって、プリント画面に倍率の入力項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定してください。

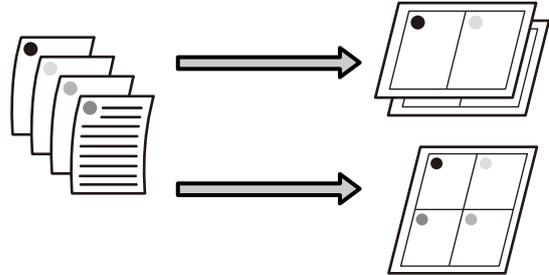
🔗 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ



割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

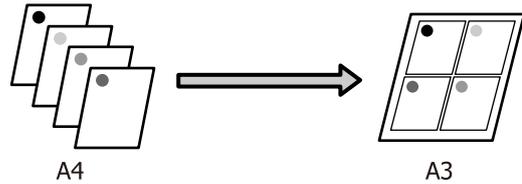
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

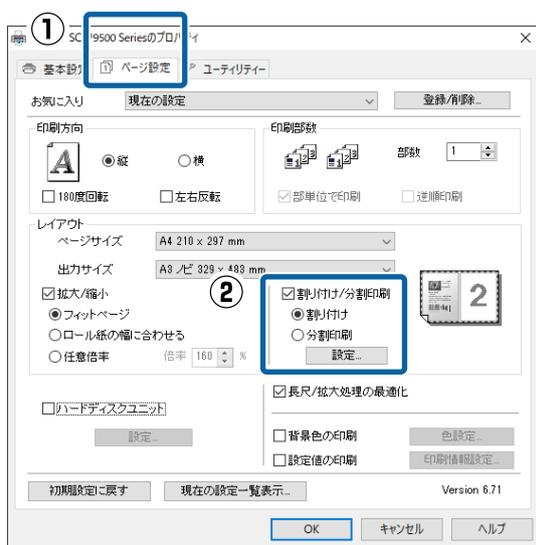
🔗 [「拡大/縮小印刷」 80 ページ](#)



Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの [ページ設定] 画面を表示し、[割り付け/分割印刷] を選択し、[割り付け] - [設定] の順でクリックします。

 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



- 2 [割り付け順設定] 画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

[枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から [レイアウト] を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ



参考

[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の16倍（縦4枚×横4枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の2通りの方法があります。

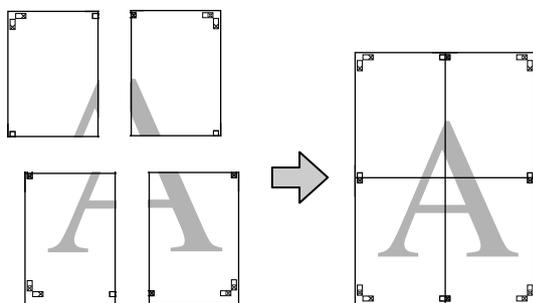
• フチなしポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。



• フチありポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。



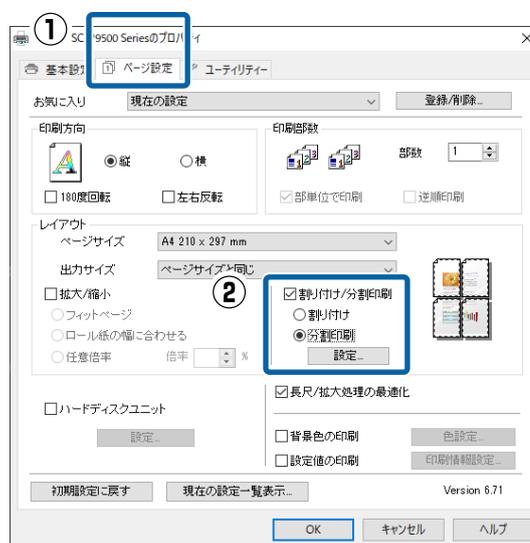
印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

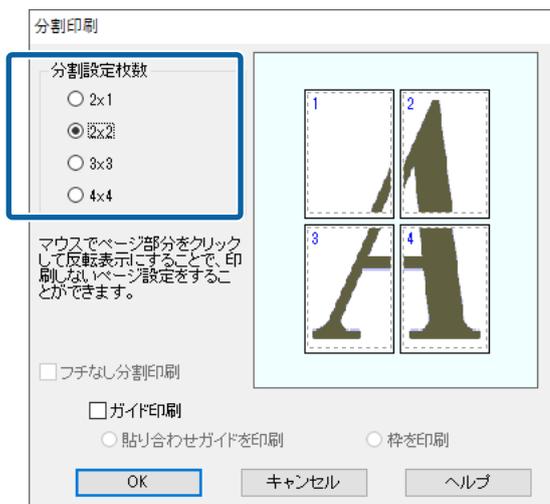
画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【割り付け/分割印刷】を選択し、【分割印刷】 - 【設定】の順でクリックします。

[印刷の実行 \(Windows\)】51 ページ](#)



3 【分割印刷】画面で、分割設定枚数を選択します。



- 4** フチなし分割印刷かフチあり分割印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

[フチなしポスター印刷] にチェックを付けます。



参考

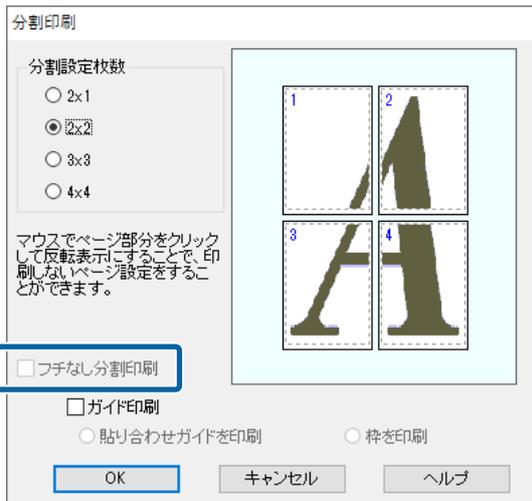
[フチなしポスター印刷] がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

[「エプソン製専用紙一覧」 156 ページ](#)

[「使用可能な市販用紙」 167 ページ](#)

フチあり選択時

[フチなしポスター印刷] のチェックを外します。



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて

[フチなしポスター印刷] のチェックを外してフチありを選択すると、[ガイド印刷] の項目が表示されず。

[枠を印刷] を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

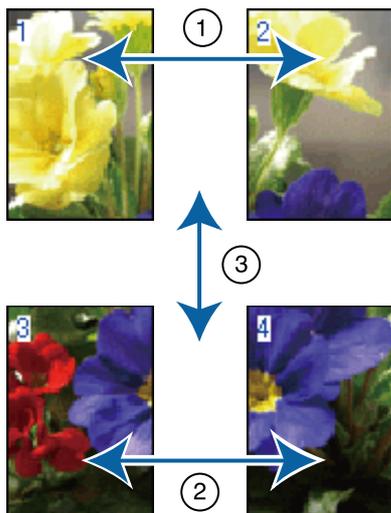
- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

出力紙の貼り合わせ方

フチなし分割印刷時の出力紙とフチあり分割印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

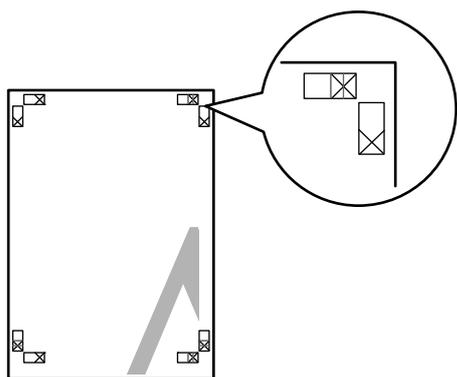
フチなし分割印刷時

ここでは4枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。



フチあり分割印刷時

「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが（×印の中心線）と切り取りガイド（×印と□印の接線）が印刷されます。

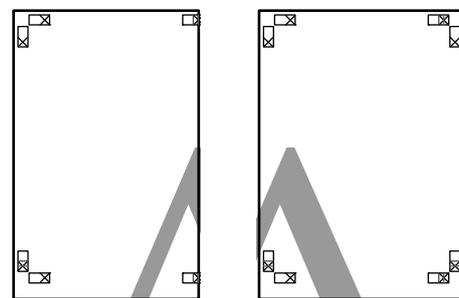
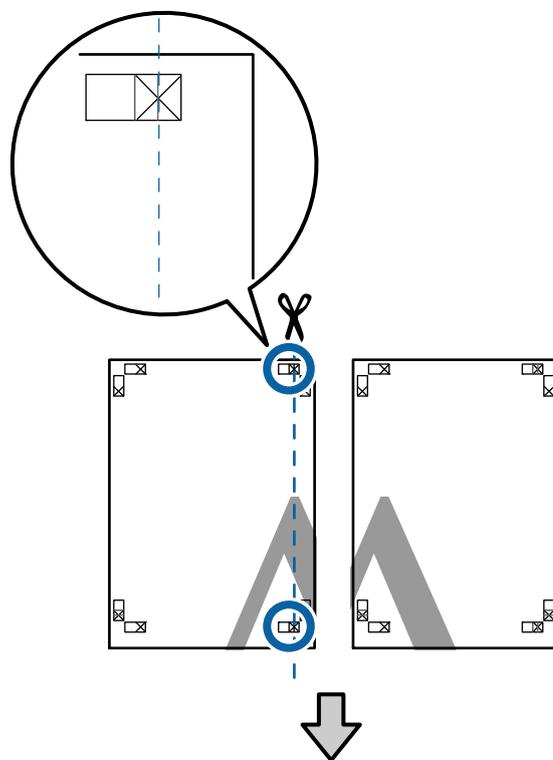


参考

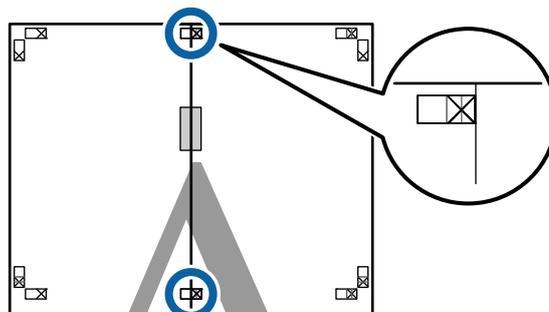
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

以降で、4枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

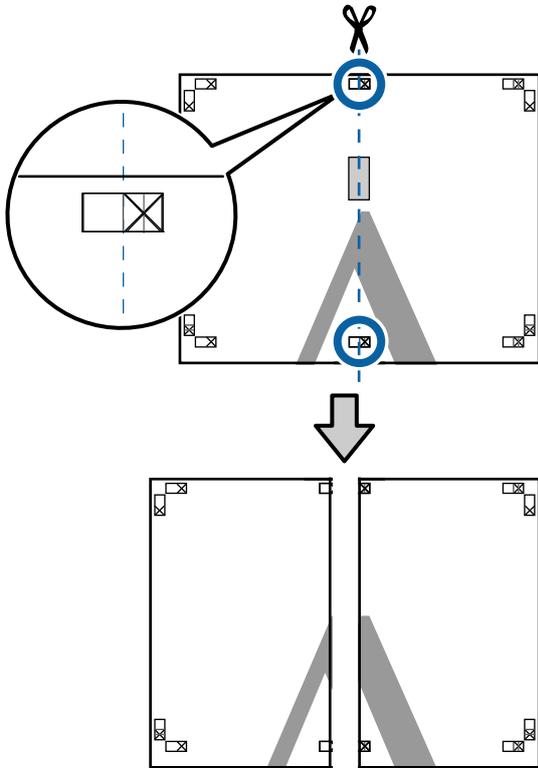
- 1 上段2枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



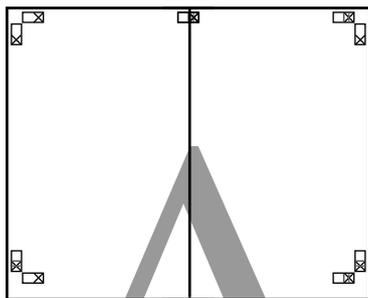
- 2 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

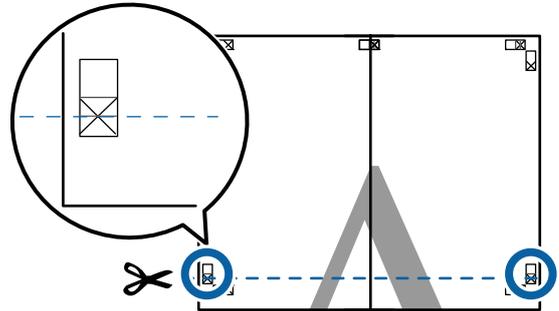


- 4** 切り離れた用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

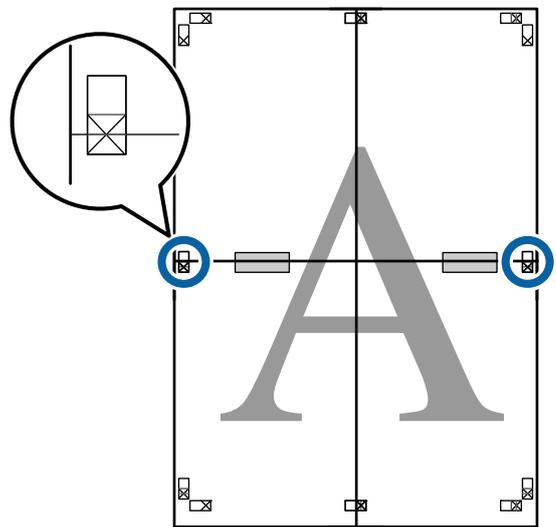


- 5** 下段の2枚の用紙も、手順1~4に従って貼り合わせます。

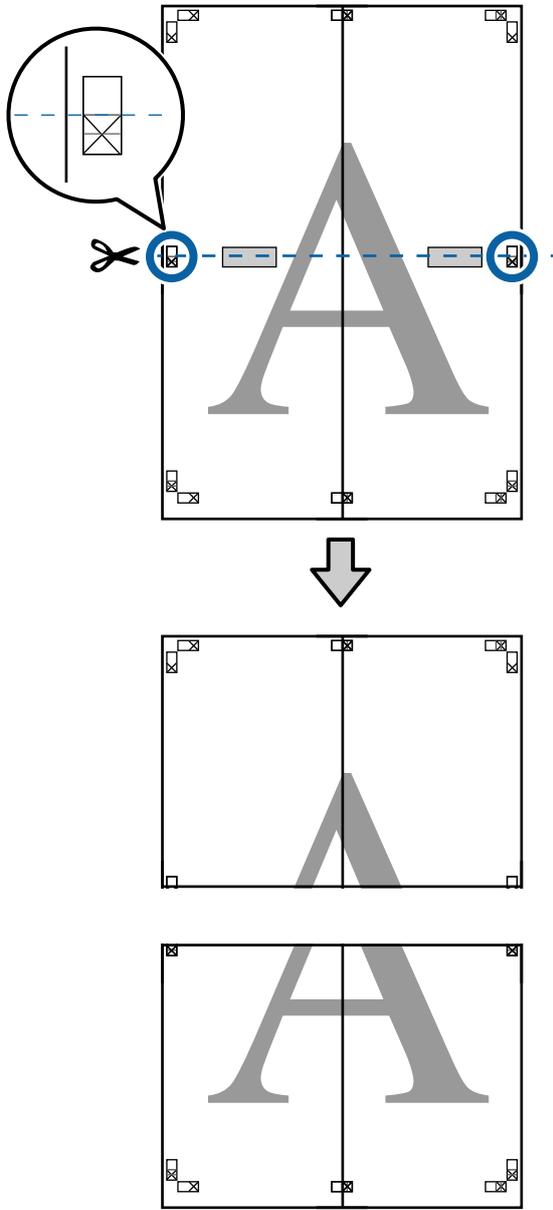
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



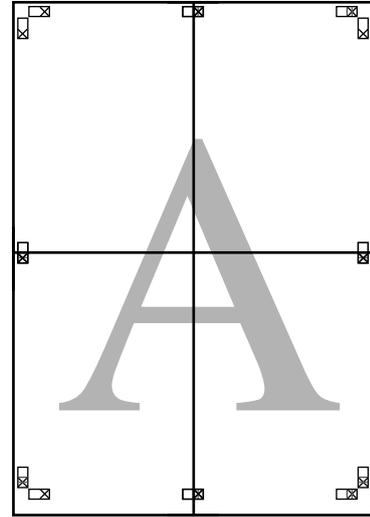
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



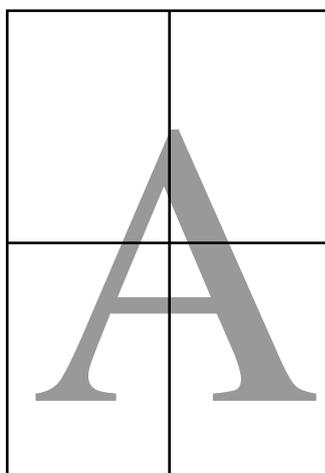
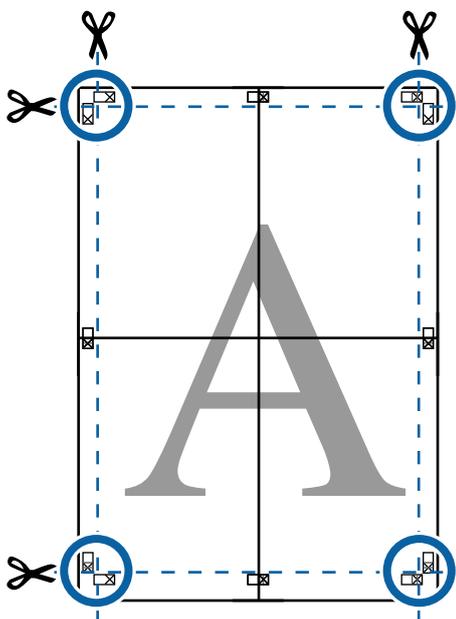
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



- 10 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド（×印の内側）に合わせて余白を切り取ります。



定形外サイズの印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外用の紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトの [ページ設定] などから選択できるようになります。



対应用紙サイズ

プリンタードライバーで設定できる用紙サイズは下表のとおりです。本機で印刷可能な用紙サイズは以下をご覧ください。

[「印刷可能領域」 55 ページ](#)

用紙幅	SC-P9550	89* ¹ ~1118mm
	SC-P7550	89* ¹ ~610mm
用紙長さ	Windows: 127* ¹ ~18000mm Mac: 127* ¹ ~18000mm * ²	

*1 本機で印刷できる最小用紙サイズは、用紙幅 182mm×用紙長さ 254mm です。プリンタードライバーのユーザー用紙設定でこれより小さな値を設定したときは、不要な余白は切ってお使いください。

*2 Mac OS X の [カスタム用紙サイズ] では、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。

!重要

市販のアプリケーションソフトをお使いのときは、出力可能サイズに制限があることがあります。長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、より長い用紙長さに設定できることがあります。詳細は、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

Windows での設定

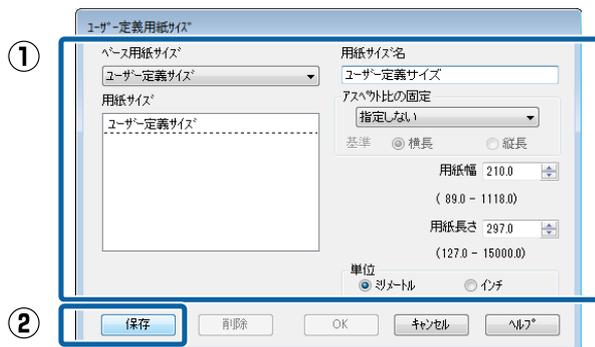
1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示し、[ユーザー用紙設定] をクリックします。

📖 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



2 [ユーザー定義用紙サイズ] 画面で、使用する用紙サイズを設定し、[保存] をクリックします。

- [用紙サイズ名] の入力可能文字数は、全角 12 文字 (半角 24 文字) です。
- [ベース用紙サイズ] で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さとその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、[アスペクト比の固定] で比率が同じ定形サイズを選択し、[基準] で [横長] か [縦長] を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [削除] をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 [OK] をクリックします。

これで [基本設定] 画面の [用紙サイズ] または、[ページサイズ] から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

この後は、通常通り印刷を行います。

Mac での設定

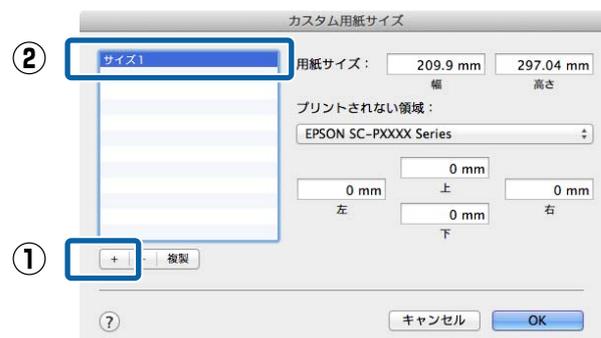
1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で [カスタムサイズを管理] を選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

📖 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ

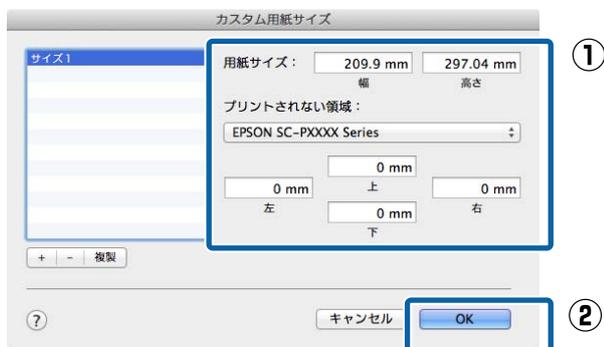


2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 [用紙サイズ] の [幅] と [高さ]、余白を入力して、[OK] をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。



参考

- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [複製] をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [-] をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。

長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど*
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

* 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

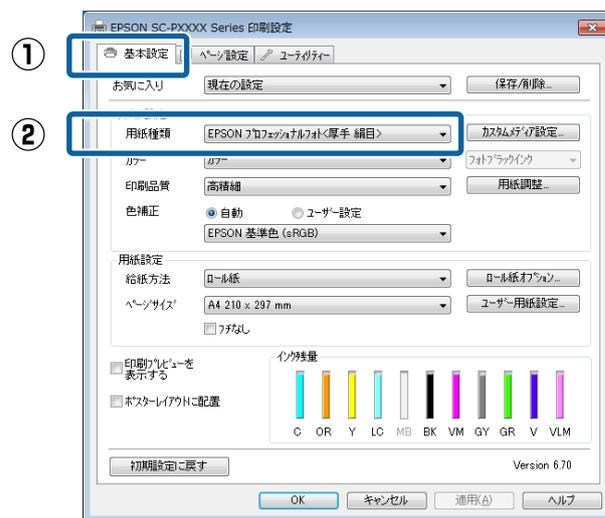
設定できる用紙サイズは、以下をご覧ください。

[「定形外サイズの印刷」 91 ページ](#)

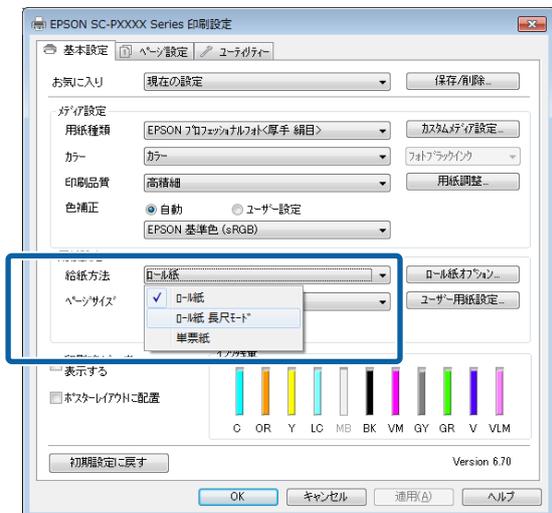
Windows での設定

1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面で [用紙種類] を選択します。

[「印刷の実行 \(Windows\)」 51 ページ](#)



- 2** [給紙方法] で [ロール紙] または [ロール紙 長尺モード] を選択します。



参考

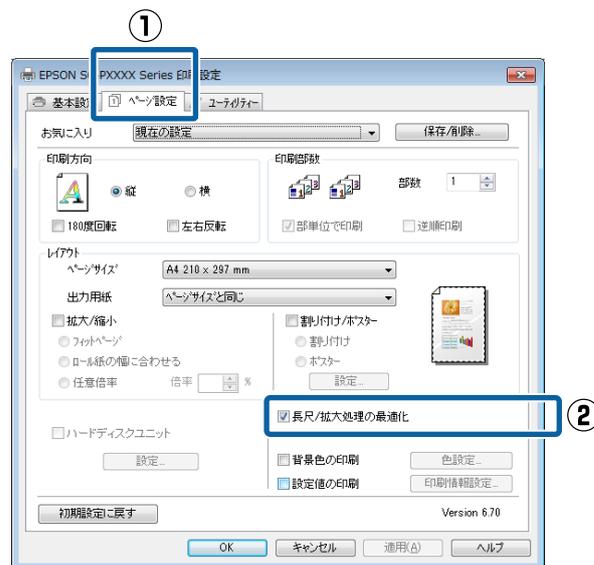
- [ロール紙 長尺モード] は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- [ロール紙 長尺モード] を選択すると、用紙上下の余白が0mmになります。

- 3** 必要に応じて [ユーザー用紙設定] をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、[給紙方法] で [ロール紙 長尺モード] を選択すれば [ユーザー定義サイズ] の設定は不要です。

- 4** ページ設定画面で、[長尺/拡大処理の最適化] がチェックされていることを確認します。



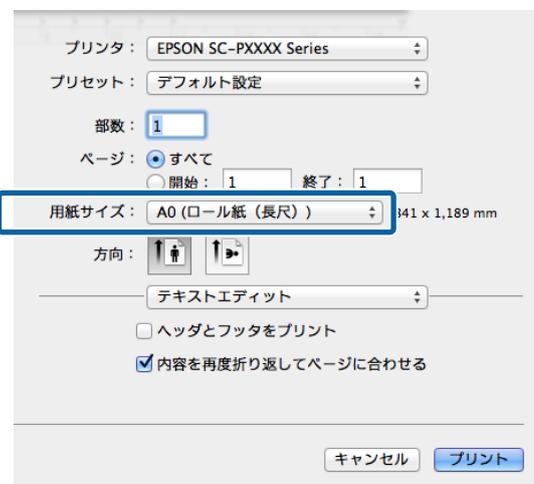
- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

- 1** プリント画面を表示し、[用紙サイズ] でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

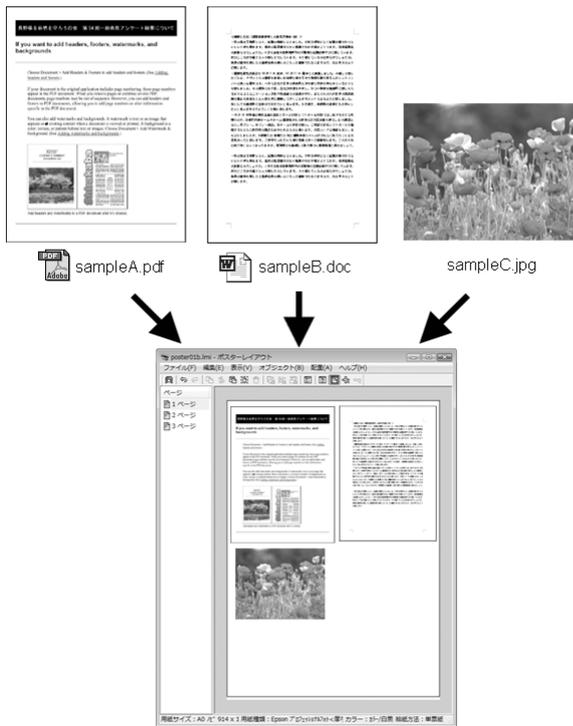
[印刷の実行 \(Mac\) 53 ページ](#)



- 2** その他の設定を確認して印刷を行います。

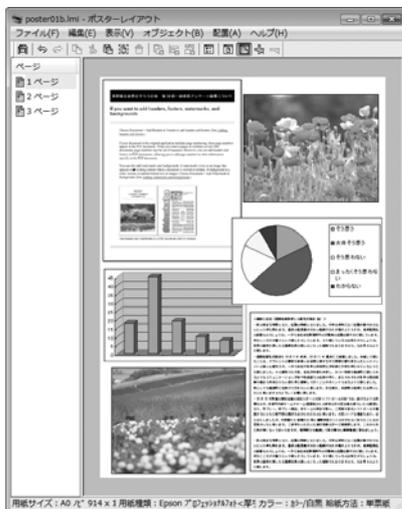
ポスターレイアウト (Windowsのみ)

ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。
複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

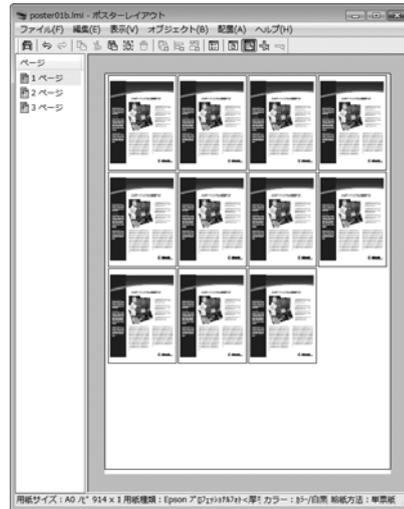


レイアウト例は以下の通りです。

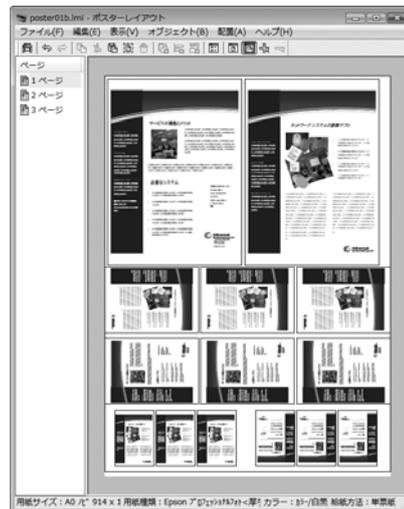
複数のデータをレイアウト



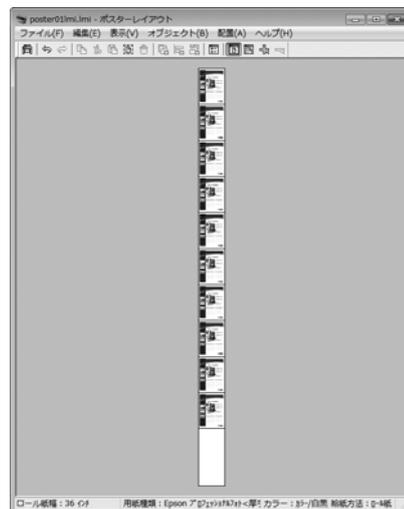
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



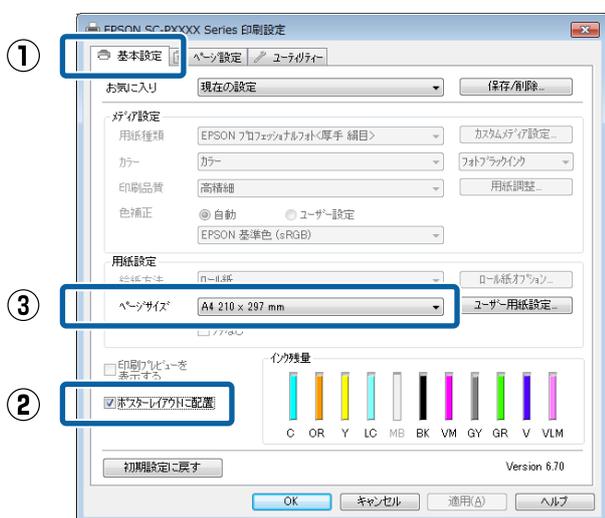
ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

- 1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。
- 2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 3 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「ポスターレイアウトに配置」を選択し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



参考

「用紙サイズ」は「ポスターレイアウト」画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順7の画面で設定します。

- 4 **[OK]** をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、「ポスターレイアウト」画面が開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、「ポスターレイアウト」画面の用紙上に配置されます。
- 5 「ポスターレイアウト」画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2~4 を繰り返します。

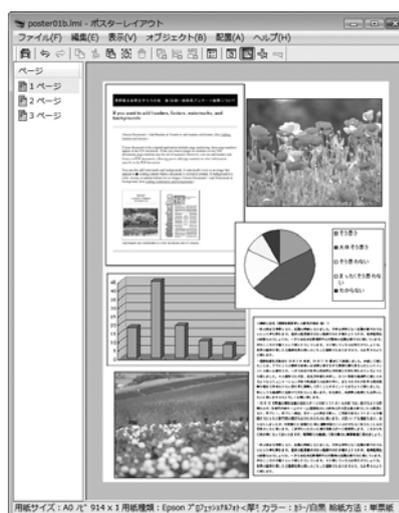
「ポスターレイアウト」画面にオブジェクトが追加されます。

- 6 「ポスターレイアウト」画面でオブジェクトの配置を整えます。

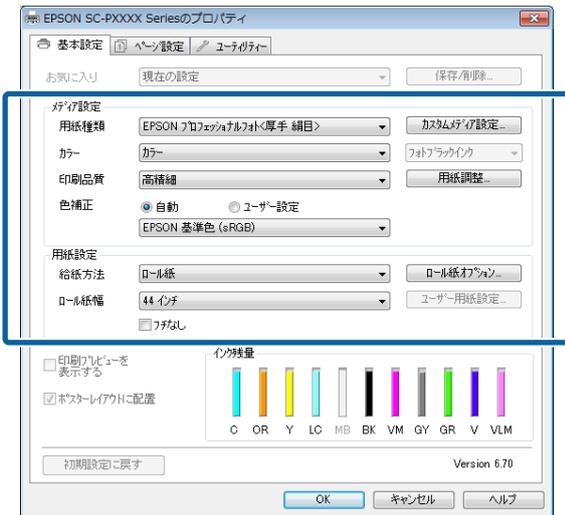
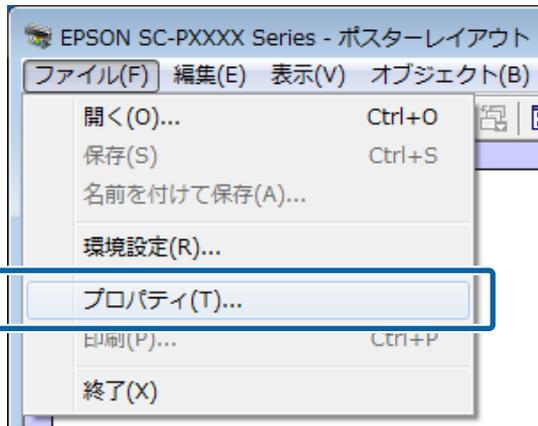
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンやオブジェクトメニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、ファイルメニューの「環境設定」や「配置メニュー」で変更できます。

各機能の詳細は、「ポスターレイアウト」画面のヘルプをご覧ください。



- 7** [ファイル] メニュー- [プロパティ] をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



[用紙種類] や [給紙方法]、[用紙サイズ]（ロール紙の場合は [ページサイズ]）など各項目を設定します。

- 8** [ポスターレイアウト] 画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。

設定の保存と呼び出し

[ポスターレイアウト] 画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1** [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [名前をつけて保存] の順にクリックします。
- 2** ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3** [ポスターレイアウト] 画面を終了します。

呼び出し方法

- 1** Windows タスクバーのユーティリティ呼び出しアイコン  を右クリックし、表示されたメニューで [ポスターレイアウト] をクリックします。

[ポスターレイアウト] 画面が表示されます。

Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されていないとき [「ユーティリティタブの概要」65 ページ](#)

- 2** [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [開く] の順にクリックします。
- 3** ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の2通りの方法があります。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。

☞ [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」](#) 99 ページ

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、全てのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の2通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正 (Windows) /ColorSync (Mac OS X)
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
☞ [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」](#) 100 ページ
- ☞ [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac\)」](#) 101 ページ
- ドライバー ICM 補正 (Windows のみ)
カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
☞ [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」](#) 102 ページ

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞ 「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)」 102 ページ

☞ 「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)」 100 ページ

☞ 「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac)」 101 ページ

☞ 「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」 99 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [Photoshop によるカラー管理] を選択し、[プリンタープロファイル] と [マッチング方法] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ

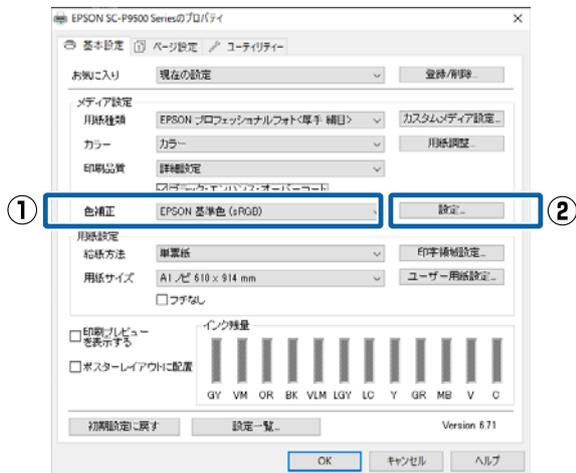
Mac の場合

☞ 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

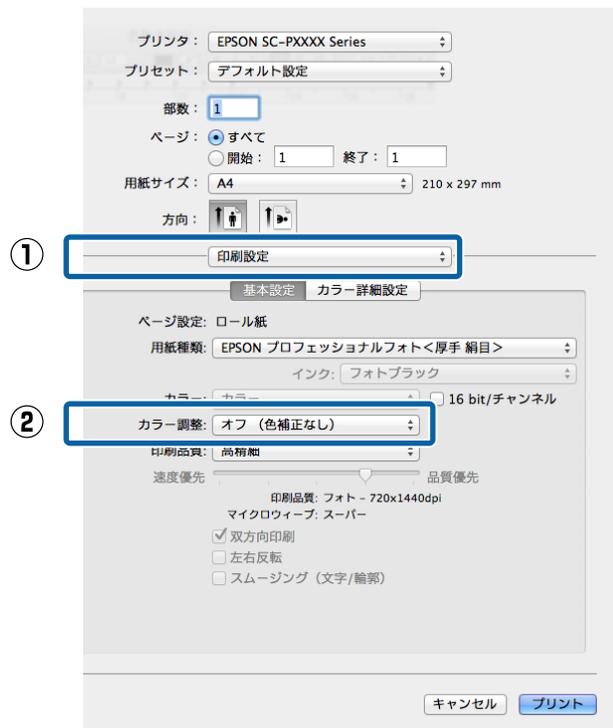
[基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[オフ (色補正なし)] を選択します。



参考
Windows 7/Windows Vista/Windows XP (Service Pack2以降および.NET3.0) は、自動的に [オフ (色補正なし)] が選択されます。

Mac の場合

一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー調整] で [オフ (色補正なし)] を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入カプロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

- アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	プリンタによるカラー管理
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

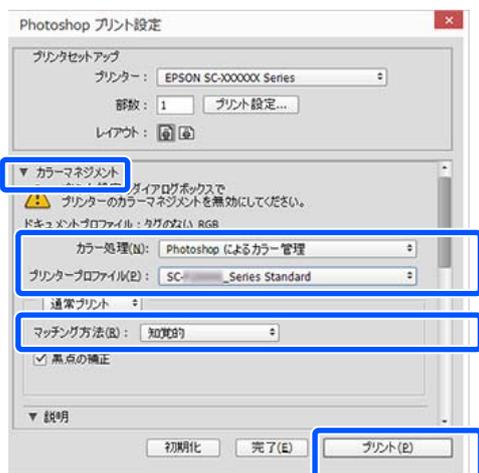
その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考
各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

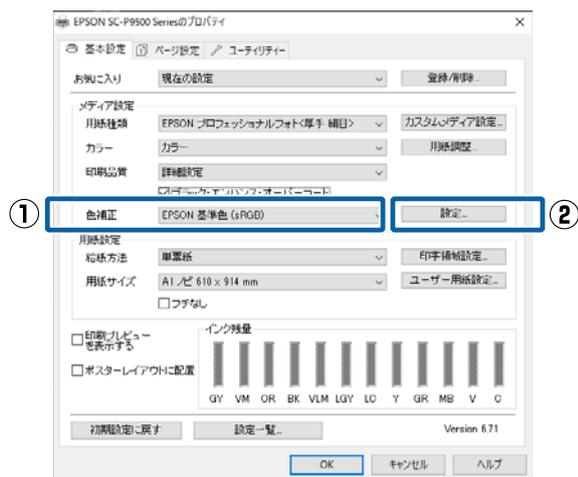
[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

- 2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。

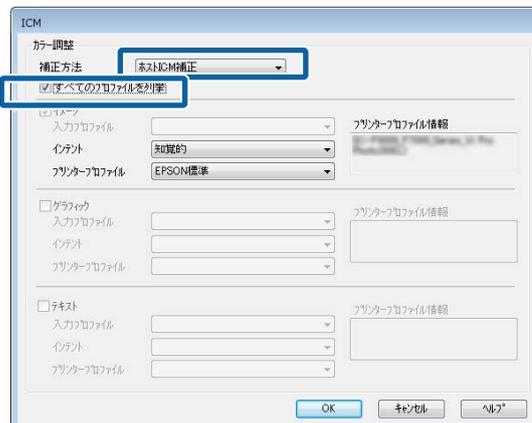
📖 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



- 3 カラー調整で [補正方法] を選択します。
詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

[基本設定] 画面の [用紙種類] でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、[プリンタープロファイル情報] の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の [すべてのプロファイルを列挙] にチェックを付けます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac)

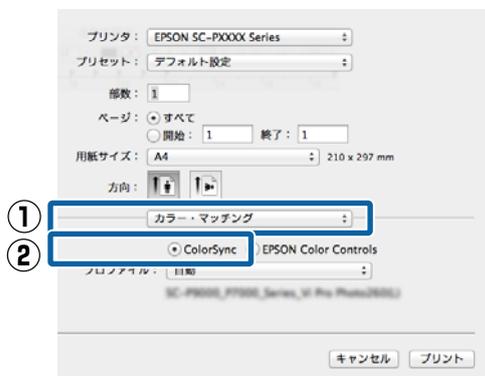
画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考
アプリケーションソフトによっては、[ColorSync] によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

- 1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。

- 2 プリント画面を表示します。
📖 「印刷の実行 (Mac)」 53 ページ

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、
[ColorSync] をクリックします。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の2種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正 (簡易)
プロファイルとIntentの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを [イメージ]、[グラフィック]、[テキスト] の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとIntentを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

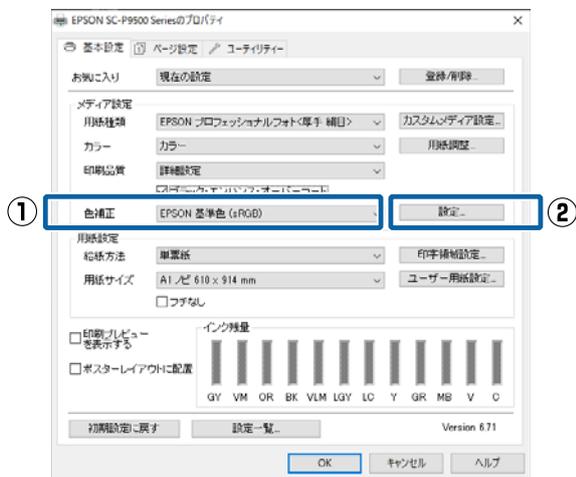
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

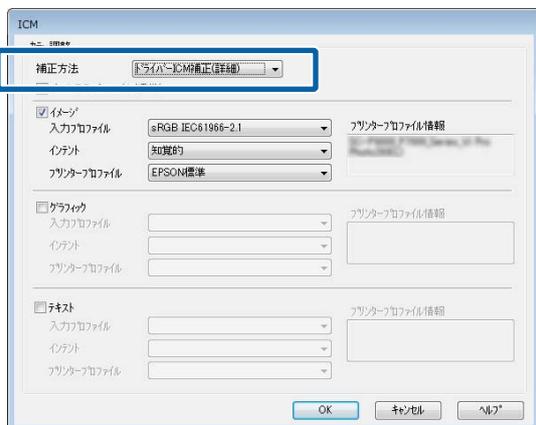


- 1 プリンタードライバーの【基本設定】画面の【色補正】で【ユーザー設定】を選択し、【ICM】を選択して【設定】をクリックします。

📖 「印刷の実行 (Windows)」 51 ページ



- 2 【ICM】画面の【補正方法】で【ドライバー ICM 補正 (簡易)】または【ドライバー ICM 補正 (詳細)】を選択します。



【ドライバー ICM 補正 (詳細)】を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。

インテント	説明
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点 (色温度) は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

メニュー一覧

用紙設定

設定項目	設定値／補足説明
ロール紙	
取り外し	ロール紙が排紙されます。 排紙後、ロール紙の取り外し方法が表示されます。
用紙送り／カット	戻す、送る、カット カットを押すと用紙がカットされます。
巻き取り準備	本項目は、巻き取り装置接続時のみ表示されます。ロール紙の巻き取り準備が開始されます。
印刷調整	
用紙送り補正	画質優先、寸法優先
プリントヘッドの位置調整	Uni-D 調整、Bi-D 調整 自動、手動で調整できます。印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときに行うと、印刷位置ズレが調整されます。通常は自動で行ってください。自動の調整結果に満足できないときは手動を行ってください。調整方法については下記を参照してください。 🔗 「プリントヘッドの位置調整」 121 ページ

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認	ICC プロファイル名称が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
インク濃度確認	インク濃度が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位) 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4 印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
先端余白	3mm、15mm、20mm、45mm 先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。 その際は、先端余白を多く取ってください。
後端余白	3mm、15mm
ページ間余白	標準、6mm、30mm、65mm
吸着力	-4 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
バックテンション	標準、高い、より高い 印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間 プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間かページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	設定の変更は、用紙セット後（用紙が給紙される前）に行ってください。
自動カット	給紙装置の設定に従う、カットしない
斜め給紙軽減	オン、オフ ロール紙の斜め給紙を軽減する動作をさせる（オン） / させない（オフ）を選択します。
紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
用紙送り左右差補正	オン、オフ [オン] にすると用紙送りの左右差を補正します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53% 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
初期設定に戻す	用紙の詳細設定は、用紙種類に対して保存されます。初期設定に戻りたいときに選択します。 ユーザー用紙が選択されている時は表示されません。

設定項目	設定値／補足説明
残量管理	
残量管理	オン、オフ
残量	用紙の残量を入力します。
残量警告	ロール紙の残りが少なくなったら警告表示されます。どれくらいの残量になったら警告表示させるか入力します。
用紙種類の変更	
用紙種類・用紙幅の変更	
用紙種類	最近使用した用紙、最近登録した用紙、その他の用紙種類（フォトペーパー、ブルーフィングペーパー、ファインアートペーパー、マットペーパー、キャンバス、普通紙、その他、ユーザー用紙）
用紙幅	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列（ISO）、B 系列（JIS）、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ 本項目はユーザー用紙設定時かつ用紙幅検出がオフ時のみ表示されます。
単票紙（厚さ 0.8mm 以下）	
取り外し	単票紙が排紙されます。 排紙後、単票紙の取り外し方法が表示されます。
印刷調整	
用紙送り補正	画質優先、寸法優先
プリントヘッドの位置調整	Uni-D 調整、Bi-D 調整 自動、手動で調整できます。印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときに行うと、印刷位置ズレが調整されます。通常は自動で行ってください。自動の調整結果に満足できないときは手動を行ってください。調整方法については下記を参照してください。 🔗 「プリントヘッドの位置調整」 121 ページ

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認	ICC プロファイル名称が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
インク濃度確認	インク濃度が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位) 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4 印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
吸着力	-4 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間 プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間かページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされた用紙幅を自動で検出します。
斜め給紙軽減	オン、オフ 用紙の斜め給紙を軽減する動作をさせる（オン） / させない（オフ）を選択します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53% 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
初期設定に戻す	用紙の詳細設定は、用紙種類に対して保存されます。初期設定に戻したいときに選択します。 本項目はユーザー用紙が選択されている時は表示されません。
用紙種類・用紙サイズの変更	
用紙種類	最近使用した用紙、最近登録した用紙、その他の用紙種類（フォトペーパー、ブルーフィングペーパー、ファインアートペーパー、マットペーパー、キャンバス、普通紙、その他、ユーザー用紙）
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ
ボード紙	

設定項目	設定値／補足説明
取り外し	ボード紙が排紙されます。 排紙後、ボード紙の取り外し方法が表示されます。
印刷調整	
用紙送り補正	画質優先、寸法優先
プリントヘッドの位置調整	Uni-D 調整、Bi-D 調整 自動、手動で調整できます。印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときに行くと、印刷位置ズレが調整されます。通常は自動で行ってください。自動の調整結果に満足できないときは手動を行ってください。調整方法については下記を参照してください。 🔗 「プリントヘッドの位置調整」 121 ページ
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認	ICC プロファイル名称が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
インク濃度確認	インク濃度が表示されます。 PS オプション接続時かつユーザー用紙設定時のみ表示されます。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。
吸着力	-4 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間 プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間がページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされた用紙幅を自動で検出します。
斜め給紙軽減	オン、オフ 用紙の斜め給紙を軽減する動作をさせる（オン） / させない（オフ）を選択します。
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53% 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
初期設定に戻す	用紙の詳細設定は、用紙種類に対して保存されます。初期設定に戻したいときに選択します。 本項目はユーザー用紙が選択されている時は表示されません。
用紙種類・用紙サイズの変更	
用紙種類	最近使用した用紙、最近登録した用紙、その他の用紙種類（フォトペーパー、ブルーフィングペーパー、ファインアートペーパー、マットペーパー、キャンバス、普通紙、その他、ユーザー用紙）
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列（ISO）、B 系列（JIS）、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ

本体設定

設定項目	設定値／補足説明
基本設定	
画面の明るさ設定	1～9
音の設定	
操作音	0～10
用紙セット音	0～10
正常終了音	0～10
エラー音	0～10
音の種類	パターン 1、パターン 2
内部照明	自動、手動
アラートランプ通知	オン、オフ
スリープ移行時間設定	1～60
自動電源オフ	設定しない、30 分後、1 時間後、2 時間後、4 時間後、8 時間後、12 時間後
プレーカー連動起動	オン、オフ
日付/時刻設定	日付/時刻、時差
言語選択/Language	Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Portuguese、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese
画面カスタマイズ	
背景色設定	Home 画面色が変更できます
印刷画面	Professional、Simple
無操作タイマー設定	〔オン〕にすると、操作パネルの無操作が約 90 秒続いたときに自動的に初期画面に戻ります。
長さ単位	m、ft / in
ジョブ/状態の初期画面	オプションのハードディスクと PS オプションが非接続時:ジョブ (履歴)、プリンター状態 オプションのハードディスクまたは PS オプション接続時:ジョブ (実行中)、ジョブ (履歴)、プリンター状態
プリンター設定	

設定項目	設定値／補足説明
給紙装置設定	
ロール紙設定	
自動給紙	オン、オフ
カット設定	
自動カット	オン、オフ
切り取り線印刷	オン、オフ 自動カットが [オフ] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する (オン) / 印刷しない (オフ) を選択します。自動カットが [オン] のときや単票紙、ボード紙には印刷されません。
ページごとカットを待つ	オン、オフ
フチなしカット動作	2 カット、1 カット
時短カット	オン、オフ
カット動作モード	通常、静音
マージンリフレッシュ	オン、オフ ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする (オン) / カットしない (オフ) を選択します。
交換後の印刷動作	継続、打ち切り、再印刷 交換した後のロール紙に、残りのデータを印刷する (継続) / 印刷しない (打ち切り) / 初めから改めて印刷する (再印刷) を選択します。 [再印刷] はオプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。
カット後の巻取り	オン、オフ 本項目は、巻き取り装置接続時のみ表示されます。  「巻き取った用紙の取り外し」 50 ページ
エラー通知	
用紙サイズエラー	オン、オフ
用紙種類エラー	オン、オフ
斜行エラー検出	オン、オフ
プラテンギャップ補正	標準、広くする、より広くする、最も広くする
ユーザー用紙設定	
01-30	登録ナンバーと登録メディア名称を表示 ドライバーやその他ソフトウェア経由で登録された用紙設定情報はプリンターでは変更できません。
登録名称の変更	登録メディア名称の入力画面を表示
参照用紙種類の変更	参照にする用紙種類を表示

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認	ICC プロファイル名称が表示されます。 本項目は PS オプション接続時のみ表示されます。
インク濃度確認	インク濃度が表示されます。 本項目は PS オプション接続時のみ表示されます。
用紙厚	0.01 ~ 1.50 mm (0.4 ~ 59.1 mil) (0.01 mm 単位)
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4
先端余白	3mm、15mm、20mm、45mm 先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。
後端余白	3mm、15mm
ページ間余白	標準、6mm、30mm、65mm
吸着力	-4 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
バックテンション	標準、高い、より高い 印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間 プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間かページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされた用紙幅を自動で検出します。
自動カット	給紙装置の設定に従う、カットしない
斜め給紙軽減	オン、オフ 用紙の斜め給紙を軽減する動作をさせる（オン） / させない（オフ）を選択します。
紙管サイズ(芯径)	2 インチ、3 インチ セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
用紙送り左右差補正	オン、オフ [オン] にすると用紙送りの左右差を補正します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53% 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。

設定項目	設定値／補足説明
自動クリーニング	
オン	設定したタイミングでノズルの状態を確認して、ノズルが目詰まりしていたときは、自動クリーニングを行います。ノズルが目詰まりしていないときは、クリーニングを行いません。
標準	通常の自動クリーニングが設定されます。
ユーザー設定	任意の自動クリーニングのタイミングや回数などを設定できます。
ノズルチェックのタイミング	長尺印刷中、印刷後
ノズルチェックの感度	標準、高感度
クリーニング後のノズル抜け通知	オン、オフ
オフ	自動クリーニングがオフになります。
印刷言語（本項目は PS オプション接続時のみ表示されます。）	
USB からの印刷	Auto、PS3
ネットワークからの印刷	Auto、PS3

設定項目	設定値／補足説明
PS 設定（本項目は PS オプション接続時のみ表示されます。）	
バージョン	PostScript/PDF のバージョンが表示されます。
出力用紙サイズ	自動、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列（ISO）、B 系列（JIS）、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ
余白オプション	標準、余白を付加、余白で切り取る 印刷データのサイズと出力用紙サイズの差を選択します。
印刷品質	速い、標準、きれい
カラーモード	カラー、モノクロ カラー印刷とモノクロ印刷が可能な用紙種類が選択されているときのみに表示されます。
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。
レンダリングIntent	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。
黒点補正	オン、オフ 通常は [オン] を選択します。広い色空間から狭い色空間に変換したときに、シャドウが明るくなりすぎると感じるときに [オフ] を選択します。
自動回転	オン、オフ [オン] にすると、用紙幅、データサイズ等の条件によって印刷データを自動で右に 90°回転して印刷します。
ハードディスクへのキャッシュ	オン、オフ 通常は [オフ] を選択します。印刷中プリントヘッドが頻繁に停止するときに [オン] にしてください。問題が解消される可能性があります。
HDD 保存モード	印刷して保存する、印刷のみ、保存のみ
PS エラーシート	オン、オフ [オン] にすると PostScript エラーが発生したときにエラーの内容が印刷されます。
端部画質向上	オン、オフ オンは全領域を 1 ヘッドモードで印刷します。端部の印刷品質が向上しますが、オフと比較して印刷速度が低下し先端の余白が約 35 mm 多くなります。オフは全領域を 2 ヘッドモードで印刷します。用紙先端の印刷品質が気になる場合は、オンを選択します。
PDF レンダリングレベル	レベル 1 ～ 5 通常は 5 が設定されています。PDF を可能な限り忠実に再現した PS が作成されますが、印刷できないことがあります。そのときは、レンダリングレベルを下げてください。
設定クリア	PS 設定を初期設定に戻します。

設定項目		設定値／補足説明
印刷中のノズルチェックパターン印刷		印刷ページ数ごと、オフ 任意のページごとにノズルチェックパターンを印刷します。設定するとページの先頭にノズルの目詰まりチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。 🔗 「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ
保留ジョブの保存		オン、オフ オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。 オフにすると給紙方法などの設定と印刷ジョブで違っているときに、エラーになり印刷が中断されます。 オンにするとエラーで印刷が停止されません。また設定が一致しない印刷ジョブはハードディスクに保留ジョブとして保存されます。保存された保留ジョブは用紙を交換するなどした後に、印刷ジョブメニューから印刷再開できません。
コンピューターの USB 接続		有効、無効
USB I/F タイムアウト時間設定		20～600 秒 本項目は PS オプション接続時のみ表示されます。
ネットワーク設定		
ネットワーク情報		
有線接続状態		ネットワーク接続状態を表示する。
ステータスシート印刷		ネットワークステータスシートを印刷します。
接続診断		ネットワーク接続状態を診断します
詳細設定		
デバイス名		デバイス名が表示されます。
TCP/IP		本機の IP アドレスを設定します。
プロキシサーバー		使用する、使用しない 使用する場合、プロキシサーバーを設定できます。
IPv6 アドレス		有効、無効 IPv6 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
Link Speed & Duplex		自動、100BASE-TX Auto、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex
HTTP を HTTPS にリダイレクト		有効、無効 [有効] にすると、HTTP を HTTPS に自動的に変換してアクセスします。
IPsec/IP フィルタリングの無効化		有効、無効
IEEE802.1X の無効化		IEEE802.1X の無効化設定を表示します。
管理者用設定		

設定項目	設定値／補足説明
セキュリティ設定	
管理者設定	
管理者パスワード	新規設定、変更、設定クリア
管理者ロック	オン、オフ
パスワード暗号化	オン、オフ [オン]を選択するとパスワードを暗号化します。パスワード暗号化の設定を反映するにはプリンターを再起動する必要があります。再起動中は電源を切らないでください。再起動中に電源が切れた場合は、再度パスワードを設定してください。 管理者パスワードは忘れないように管理してください。設定したパスワードを忘れたときは、エプソンのお問い合わせ窓口にご相談ください。 🔗 「お問い合わせ先」 179 ページ
HDD フォーマット	非セキュア高速、セキュア（高速）、セキュア（サニタイジング） オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。 フォーマットは、以下の3種類から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 非セキュア高速:ハードディスクに保存されているデータのファイル管理情報が消去されます。別のプリンターで使用していたハードディスクを本機に付け替えて使用するときにも行います。 • セキュア（高速）:ハードディスク全体に文字パターンをランダムに上書きします。非セキュア高速よりも安全にデータを消去できます。ただし、特殊なデータ復元ツールを使用した場合は、データが復元される可能性があります。 • セキュア（サニタイジング）:米国国防省基準（DoD5220-22m）に準拠したアルゴリズムを使用して00/FF/ランダムデータを上書きしチェックします。フォーマットが完了するまでの時間は最もかかりますが、最も安全にデータを消去できます。機密性の高いデータを消去するときに選択してください。
初期設定に戻す	ネットワーク設定、全て初期化

消耗品情報

インクカートリッジの残量やメンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。

インクカートリッジの残量やメンテナンスボックスの空き容量が少ないと  が表示されます。  が表示されていても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。新しいカートリッジやメンテナンスボックスを早めに用意してください。

プリンターのお手入れ

設定項目	設定値／補足説明
プリントヘッドのノズルチェック	給紙方法を選択して、ノズルチェックパターンを印刷します。 ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。 🔗 「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ
プリントヘッドのクリーニング	選択した色をクリーニングします。 ノズルが目詰まりしていたときにのみ実行してください。 🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 119 ページ

設定項目	設定値／補足説明
強力クリーニング	選択した色をクリーニングします。 通常のプリントヘッドのクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときのみ実行してください。 ☞「 プリントヘッドのクリーニング 」119 ページ
紙片取り除き	プリンター内部に残った紙片を取り除きます。
インクカートリッジ交換	インク残量とカートリッジの型番が表示されます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
メンテナンスボックス交換	メンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
カッター交換	カッター交換ができます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
カット位置調整	-3.0 ~ +3.0 mm
自動測色器設定	自動測色器がセットされているときのみ表示されます。
部品清掃	
プリントヘッドの清掃	プリントヘッドの清掃ができます。 【開始】を押すとプリントヘッドが清掃位置に移動します。
キャップ周辺の清掃	キャップ周辺の清掃ができます。 【開始】を押すとプリントヘッドが清掃位置に移動します。
移送・保管	
長期保管	【開始】を押すとインクが排出されます。 インク排出後に、自動で電源が切れます。
ユーザー間移送	【開始】を押すとインクが排出されます。 インク排出後に、自動で電源が切れます。

言語選択

パネルに表示する言語を選択できます。以下から選択してください。

Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Portuguese、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese

情報確認

設定項目	設定値／補足説明
ファームウェアバージョン	プリンター、Adobe PS3 拡張ユニット、自動測色器マウンター、測色器 (ILS30EP)、自動巻き取りユニットのファームウェアバージョンを表示します。
ハードディスクユニット	ハードディスクユニットの接続状態を表示します。
Adobe PS3 拡張ユニット	Adobe PS3 拡張ユニットの接続状態を表示します。
自動測色器	白基準タイル製造番号、測色器温度、外気温度、バックング色自動測色器がセットされているときのみ表示されます。

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
自動巻き取りユニット	自動巻き取りユニットがセットされているときのみ表示されます。
前回印刷時のプラテンギャップ値	前回印刷時のプラテンギャップ値を表示します。
ネットワーク	有線接続状態の表示とステータスシートの印刷ができます。

メンテナンス

プリントヘッドのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドのメンテナンスが必要です。

メンテナンスの種類

本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

自動クリーニング

設定をオンにすると自動でノズルの目詰まりを検出し、ノズルの目詰まりがあったときは自動でノズルのクリーニングを行う機能です。

参考

- 本機能は、ノズルの目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
- ノズルの目詰まり検出時に微量のインクが消費されます。
- 自動クリーニング時には、インクが消費されます。

自動クリーニングは、任意でノズルチェックのタイミングなどを変更できます。また自動クリーニングを行わない場合は、設定をオフにします。

☞ [「本体設定」109 ページ](#)

参考

自動クリーニングがオフの場合でも、プリンターの品質維持のため自動クリーニングが働くことがあります。

プリントヘッドのノズルチェック

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルチェックパターンを印刷しノズルの目詰まりチェックを行います。印刷されたチェックパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」118 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。クリーニングのレベルに応じて標準のヘッドクリーニングと強力ヘッドクリーニングの 2 種類があります。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」119 ページ](#)

通常は、標準のヘッドクリーニングを行います。標準のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、強力ヘッドクリーニングを行います。

プリントヘッドの位置調整

罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が出るときは、プリントヘッド位置調整を行います。プリントヘッド位置調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

☞ [「プリントヘッドの位置調整」121 ページ](#)

用紙送りの調整（用紙送り補正）

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1~2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

☞ [「用紙送り補正」124 ページ](#)

プリントヘッドのノズルチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

本機から行う

- 1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

☞ [「ロール紙のセットと取り外し」28 ページ](#)

☞ [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」35 ページ](#)

- 2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

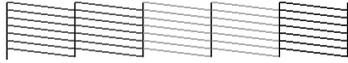
☞ [「セットした用紙の設定」36 ページ](#)

- 3 [Menu] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に押します。

4 [開始] を押すとチェックパターンの印刷が始まります。

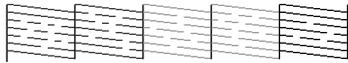
5 以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



パターンが欠けていないときは目詰まりしていません。○を押して目詰まりチェックを終了します。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、✕を押してヘッドクリーニングを行ってください。

6 クリーニングするノズル列を選択して、【OK】を押します。

クリーニングが始まります。クリーニングは、約4～9分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約32分かかります。

7 画面の指示に従ってチェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりが解消されたことを確認します。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

☞ [「Epson Printer Utility 4 の機能」 68 ページ](#)

1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

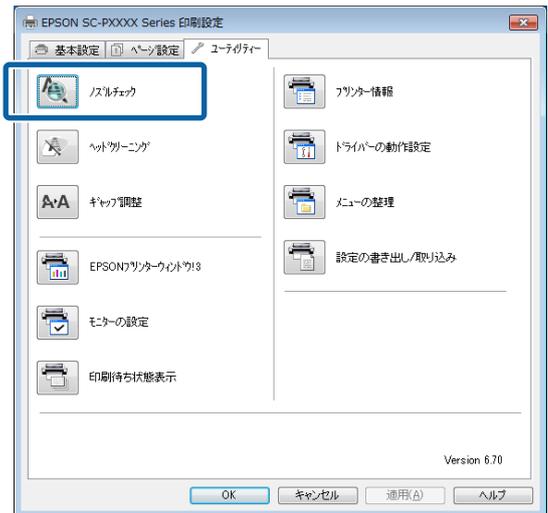
☞ [「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ](#)

☞ [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ [「セットした用紙の設定」 36 ページ](#)

3 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ノズルチェック】をクリックします。



4 【印刷】をクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

問題がないとき：【終了】をクリック

問題があるとき：【クリーニング】をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

本機から行う

クリーニングの強さを2段階から選択できます。

☞ [「本機から行う」 120 ページ](#)

コンピューターから行う

☞ [「コンピューターから行う」 121 ページ](#)

ヘッドクリーニング時のご注意

ヘッドクリーニングでは、インクが消費されます。

文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出る時以外は必要ありません。

全列をクリーニングすると、全色のインクが消費されます。

モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。

メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。

短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。

【強カクリーニング】は、メンテナンスメニュー内の【ヘッドクリーニング】よりもインクを多く消費します。

事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。

適正な温度環境下でないとプリントヘッドのクリーニングは機能しません。適切な温度環境については以下をご覧ください。

[☞ 「仕様一覧」 175 ページ](#)

【強カクリーニング】をしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。

時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。

それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンのお問い合わせ窓口へご連絡ください。

[☞ 「お問い合わせ先」 179 ページ](#)

本機から行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[☞ 「ヘッドクリーニング時のご注意」 120 ページ](#)

1 操作パネルで **【Menu】** - **【プリンターのお手入れ】** - **【部品清掃】** - **【プリントヘッドの清掃】** を選択します。

2 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。
チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

3 **【OK】** を押すとクリーニングが始まります。

ヘッドクリーニングは、約 4～9 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。また、ノズルの状態や自動クリーニング回数設定によっては、最大約 32 分かかります。

ヘッドクリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。

4 チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、**【はい】** を押します。

ノズルチェックをしないときは、**【いいえ】** を押し、終了します。

目詰まりが解消されなかったときは、手順 1～3 を数回繰り返してください。連続して数回繰り返しても目詰まりが解消されないときは以降をご覧ください。【強カクリーニング】を行ってください。

強カクリーニング

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[☞ 「ヘッドクリーニング時のご注意」 120 ページ](#)

1 操作パネルで **【Menu】** - **【プリンターのお手入れ】** - **【強カクリーニング】** を選択します。

2 強カクリーニングするノズル列を選択します。

チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

3 **【OK】** ボタンを押すと強カクリーニングが始まります。

強カクリーニングは、約 8 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約 27 分かかります。

強カクリーニングが終了すると、クリーニング実行前の画面に戻ります。

- 4** チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、**[はい]** を押します。

ノズルチェックをしないときは、**[いいえ]** を押し
て終了します。

コンピューターから行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

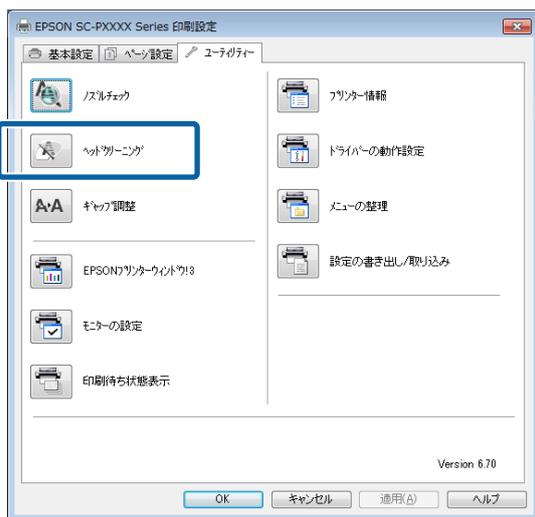
🔗 [「ヘッドクリーニング時のご注意」120 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の使い方」68 ページ](#)

- 1** プリンタードライバーの**[プロパティ]**（または**[印刷設定]**） - **[ユーティリティ]** タブで**[ヘッドクリーニング]** をクリックします。



全ての色をクリーニングを選択すると、全てのプリントヘッド（ノズル）を清掃します。

[自動選択] を選択すると、ノズルチェックをして目詰まりしているプリントヘッド（ノズル）のみを清掃します。プリントヘッド（ノズル）の目詰まりがなければ、クリーニングは実行されません。

- 2** **[スタート]** をクリックします。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 4～9 分かかります。

参考

[自動クリーニング] の設定をオンにしているときは、ヘッドクリーニング終了後にノズルの状態を確認し、目詰まりがあると自動クリーニングを行います。ノズルの状態や自動クリーニング回数の設定によっては、最大約 32 分かかります。

- 3** **[ノズルチェックパターン]** をクリックします。

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

パターンにかすれや欠けが見られるときは、**[クリーニング]** をクリックします。

クリーニングを連続して数回繰り返しても目詰まりが解消しないときは、本機の操作パネルから**[ヘッドクリーニング]** の**[強力クリーニング]** を行ってください。

🔗 [「本機から行う」120 ページ](#)

プリントヘッドの位置調整

罫線がずれたり、粒状感が目立つ印刷結果になったときは、プリントヘッドの位置調整してください。

印刷中、プリントヘッドは左右に移動しながらインクを放出します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があるため、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、印刷位置にズレが生じます。

調整は Uni-D 調整と Bi-D 調整から選択します。

項目名	説明
[Uni-D 調整]	各色の印刷位置のズレを調整します。
[Bi-D 調整]	全色の双方向印刷位置のズレを調整します。

また、それぞれのメニューで自動調整と手動調整を選択して行えます。

• 自動調整

ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。調整が終了するまでに約 13～45 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

• 手動調整

自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。

用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。

プリントヘッドの位置調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されます。

実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず**[用紙種類選択]** を行ってください。

🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」28 ページ](#)

🔗 [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」35 ページ](#)

市販用紙で調整するときは、あらかじめユーザー用紙登録を行ってください。

☞ 「市販用紙に印刷する前に」 168 ページ

ノズルが目詰まりしてない状態にしてください。
ノズルが目詰まりしていると、調整が正しく行われなことがります。チェックパターンを印刷して目視で確認し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ

以下の用紙では、自動調整はできません。

- 普通紙
- PX/MC プレミアムマットボード紙
- 透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

☞ 「プリントヘッドの位置調整の方法」 122 ページ

自動調整時は、外部からの光（直射日光など）が本機内部に入らないようにしてください。

本機のセンサーで調整パターンを正しく読み取れないことがあります。本機内部に光が入らないようにしても自動調整ができないときは、手動調整してください。

☞ 「プリントヘッドの位置調整の方法」 122 ページ

プリントヘッドの位置調整の方法

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ 「プリントヘッドの位置調整時のご注意」 121 ページ

- 1 プリントヘッドの位置調整を自動で行う場合は、幅 **388 mm** 以上の用紙をセットします。プリントヘッドの位置調整を手動で行う場合は、**A4** サイズ以上の用紙をセットします。

市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

☞ 「市販用紙に印刷する前に」 168 ページ

- 2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ 「セットした用紙の設定」 36 ページ

- 3 操作パネルで、**[Menu]** - **[用紙設定]** - **[印刷調整]** - **[プリントヘッドの位置調整]** を選択します。

- 4 **[Uni-D 調整]** または **[Bi-D 調整]** を選択します。

項目名	説明
Uni-D 調整	各色の印刷位置のズレを調整します。調整が終了するまでに約 35~45 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。
Bi-D 調整	全色の双方向印刷位置のズレを調整します。調整が終了するまでに約 13~18 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

- 5 **自動** または **手動** を選択します。

自動を選択したときは手順 6 に進みます。

手動を選択したときは手順 7 に進みます。

項目名	説明
自動	用紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機が自動で登録します。通常はこの方法をお勧めします。
手動	用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。

- 6 **[開始]** を押すと、プリントヘッドの位置調整が開始されます。

調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動で登録します。

調整が終わると、ギャップ調整実行前の画面に戻ります。粒状感や罫線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。

調整結果に満足できないときは、手動で調整をしてください。

- 7 **[開始]** を押すと、プリントヘッドの位置調整が開始されます。

セットした用紙に調整パターンが印刷されます。

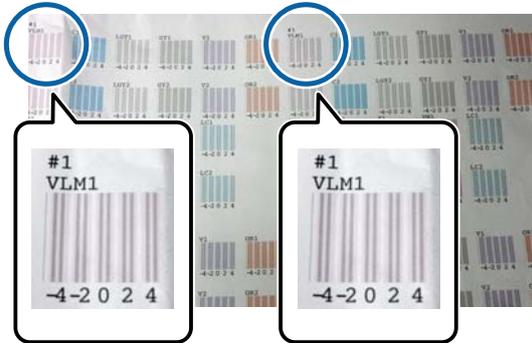
参考

単票紙は、調整パターンが複数枚になることがあります。1 枚目の印刷が終了したら、次の用紙をセットしてください。

8 印刷された調整パターンを確認して、設定値を操作パネルに入力します。

Uni-D 調整

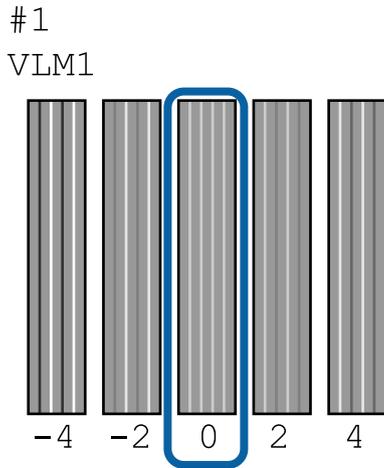
① #1 VLM1 の調整パターンを確認します。



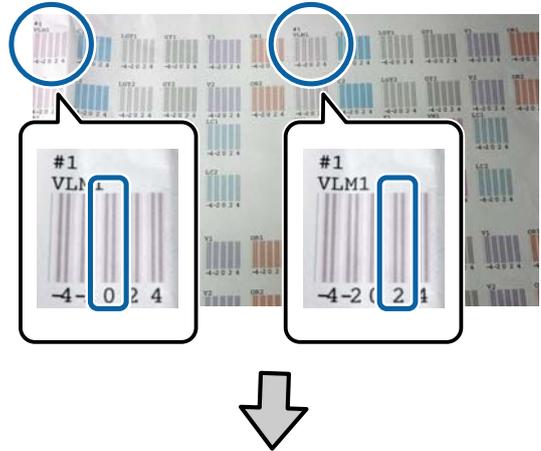
上図では #1 VLM1 は 2 箇所がありますが、用紙幅によって印刷される数は異なります。

② 最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探してパターンの番号を確認します。

下図の場合は「0」を選びます。



③ 全ての #1 VLM1 の調整パターンの平均値を求めます。



$$(0+2) / 2 = 1$$

求めた数値が整数でないときは、小数点第 1 位を四捨五入します。

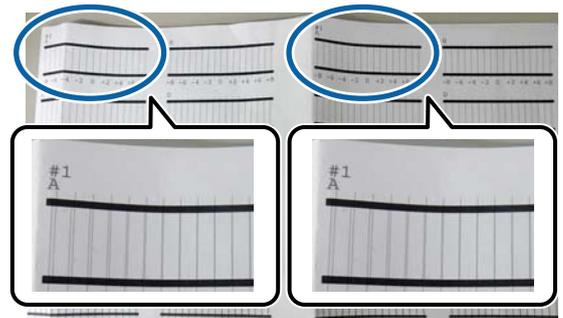
$$(1+2) / 2 = 1.5 \rightarrow 2$$

④ 設定値を操作パネルに入力します。

⑤ パネルの指示に従って、同様に全色の設定値を入力します。

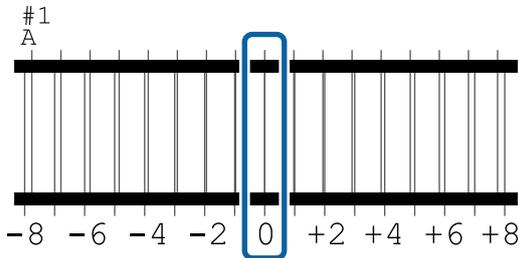
Bi-D 調整

① #1 A の調整パターンを確認します。

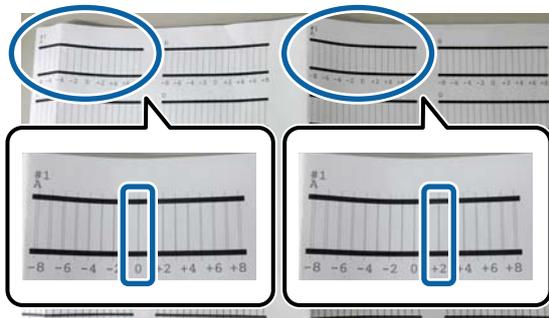


上図では #1 A は 2 箇所がありますが、用紙幅によって印刷される数は異なります。

②最も線が細く見える（線が重なっている）パターン
の番号を確認します。
下図の場合は「0」を選びます。



③全ての#1 Aの調整パターンの平均値を求めます。



$$(0+2) / 2 = 1$$

求めた数値が整数でないときは、小数点第1位を四捨五入します。

$$(1+2) / 2 = 1.5 \rightarrow 2$$

④設定値を操作パネルに入力します。

⑤パネルの指示に従って、同様に全色の設定値を入力します。

9 全てのインク色の入力が終わると、ギャップ調整
実行前の画面に戻ります。粒状感や罫線ズレが気
になった画像を印刷し直して、調整結果を確認し
てください。

参考

保存できる調整結果は1件です。用紙種類ごとの調整結果は
保存できないため、用紙種類を変更したときは、すぐにプリ
ントヘッドの位置調整を行わずに現在の設定で印刷してみ
てください。

罫線がずれたり、粒状感が目立つ印刷結果になったときのみ、
変更した用紙種類でプリントヘッドの位置調整を行ってくだ
さい。

用紙送り補正

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、
通常印刷領域（単票紙では、後端から1~2cmを除いた領
域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ム
ラ）が解決できないときに実施します。

調整は【画質優先】と【寸法優先】から選択します。通
常は【画質優先】での調整をお勧めします。

画質優先

調整パターンが印刷されます。印刷された調整パター
ンを目視で確認しながら調整します。画質を重視する印刷
の調整に向いています。

寸法優先

トンボ（Measurement position）が印刷されます。トンボ
の距離を測定して調整します。寸法や長さを重視する印刷
（CAD など）の調整に向いています。

用紙送り補正の選択方法

1 用紙をセットします。

幅 400mm、長さ 560mm 以上の用紙をセットしま
す。

 [「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ](#)

 [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ペ
ージ](#)

市販用紙で調整するときには、事前にユーザー用紙登
録を行ってください。

 [「市販用紙に印刷する前に」 168 ページ](#)

2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定
します。

 [「セットした用紙の設定」 36 ページ](#)

3 操作パネルで、【Menu】 - 【用紙設定】 - 【印刷調
整】 - 【用紙送り補正】 を選択します。

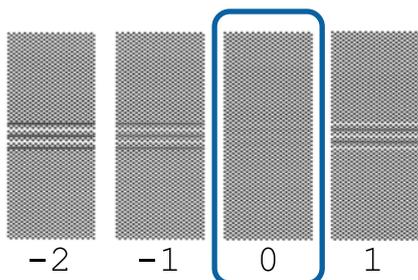
4 【画質優先】 または 【寸法優先】 を選択します。

5 【開始】 を押すと、調整パターンまたはトンボが
印刷されます。

- 6** 印刷された調整パターンまたはトンボを確認して、設定値を操作パネルに入力します。

画質優先

- ①調整パターンを確認します。
最もスジが見えないものを探してパターンの番号を確認します。
下図の場合は「0」を操作パネルに入力して、[OK]を押します。



- ②調整パターン 2 枚目が印刷されます。
①と同様に調整パターンを確認します。

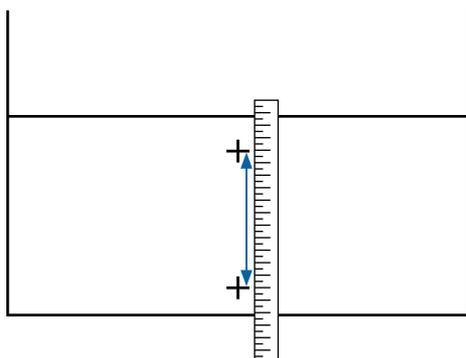
参考

全ての調整パターンにスジが見えるとき

【画質優先】を選択して印刷された調整パターンの全てにスジが見えるときは、スジが見えないものが調整パターンの中央付近に印刷されるまで、用紙送り補正を繰り返してください。

寸法優先

- ①トンボの距離を定規で測ります。
0.5mm まで測れる定規を使用します。



- ②トンボの距離を操作パネルに入力して、[OK] を押します。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクカートリッジ

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスボックス

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

1色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。

印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。

インクの残量が少なくなったインクカートリッジを使い続けると、印刷途中でインクカートリッジの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクカートリッジと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクカートリッジは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。
本機で使用できるインクカートリッジ  「消耗品とオプション」 153 ページ

交換方法

インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

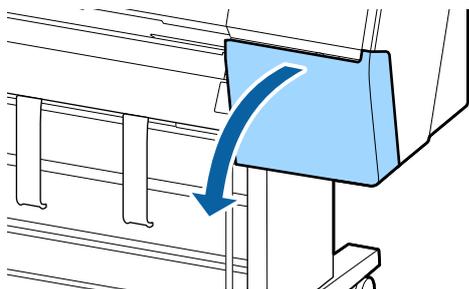
！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

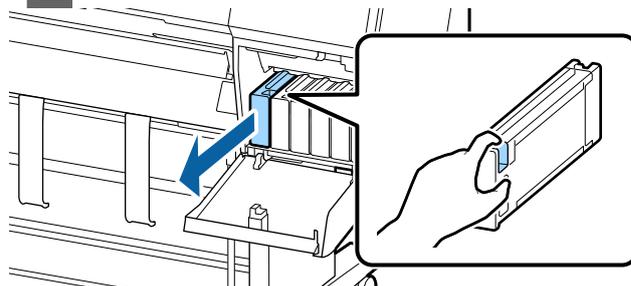
参考

画面で交換方法の手順を見ながら作業できます。画面で手順を見るには、ホーム画面から [MENU] - [プリンターのお手入れ] - [インクカートリッジ交換] の順に押します。

1 インクカバーを開きます。



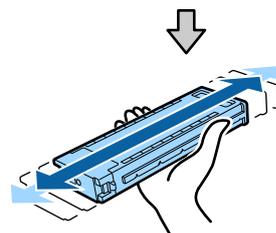
2 インクカートリッジを引き抜きます。



！重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

3 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。図のように水平方向に両側約 10cm の振り幅で 10 秒間で 30 回程度よく振ります。

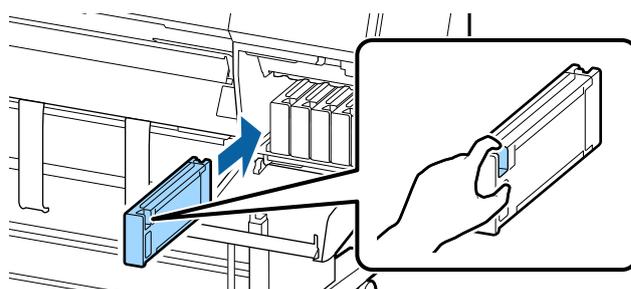


！重要

インクカートリッジ上の IC チップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

4 インクカートリッジを奥までしっかりと押し込みます。

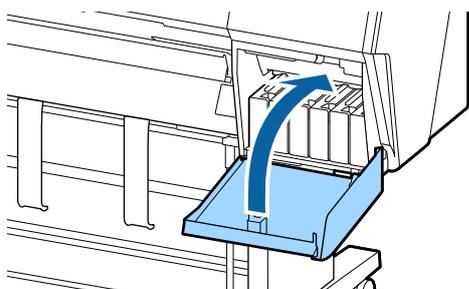
インクカートリッジの色とインクカバー裏面のラベルの色を合わせてください。



！重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

5 インクカバーを閉めます。



廃棄方法 [「使用済み消耗品の処分」 125 ページ](#)

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスの空き容量不足のメッセージが表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で使用できるメンテナンスボックス

[「消耗品とオプション」 153 ページ](#)

！重要

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

メンテナンスボックスの交換方法

メンテナンスボックスの個数と装着位置は、以下の通りです。

SC-P9550：2つ（左右両側面）

SC-P7550：1つ（右側面のみ）

〔メンテナンスボックス空き容量不足〕と表示された側のメンテナンスボックスを交換してください。交換方法は、どちらも同様です。両側とも交換するときは、以下の手順2～5を繰り返してください。

！重要

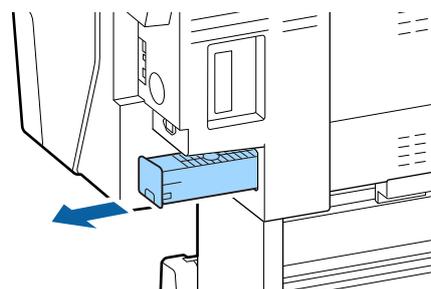
印刷中はメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

参考

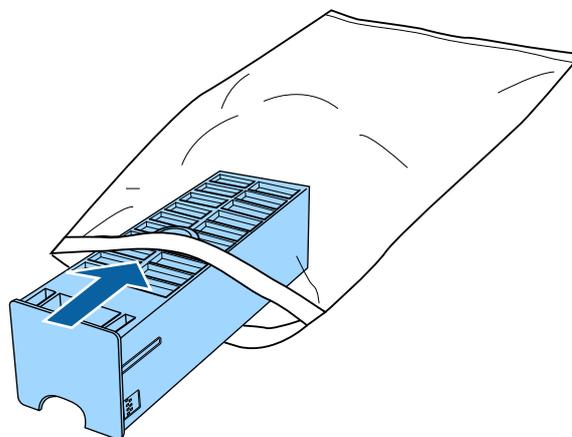
画面で交換方法の手順を見ながら作業できます。画面で手順を見るには、ホーム画面から〔MENU〕 - 〔プリンターのお手入れ〕 - 〔メンテナンスボックス交換〕の順に押します。

1 新しいメンテナンスボックスを袋から取り出します。

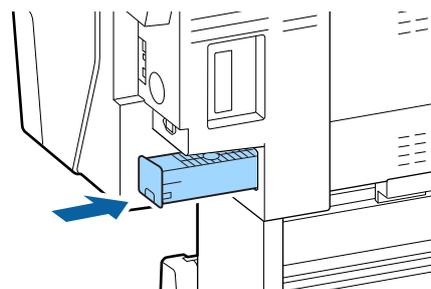
2 メンテナンスボックスを傾けないようにして、引き出します。



3 新しいメンテナンスボックスに付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れ、必ずファスナーを閉めます。



4 新しいメンテナンスボックスをセットします。



！重要

メンテナンスボックス上の IC チップは触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

廃棄方法 ☞ 「使用済み消耗品の処分」 125 ページ

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使用できるカッター

☞ 「消耗品とオプション」 153 ページ

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

！重要

カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当たったりすると刃が欠けることがあります。

自動測色器マウンタ（オプション）装着時

自動測色器マウンタを装着した状態では、カッター交換カバーが開けられません。カッターの交換作業を始める前に取り外して、作業終了後に再び取り付けてください。取り外すときは、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。

☞ 『自動測色器マウンタ（24） / （44）セットアップガイド』（冊子）

1 用紙がセットされているときは、取り外します。

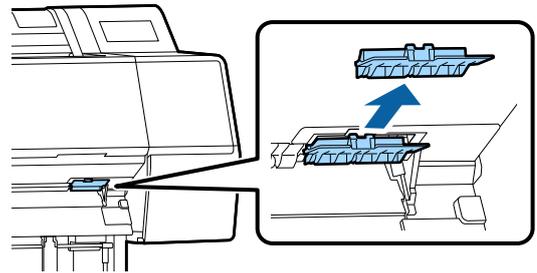
☞ 「ロール紙の取り外し方」 32 ページ

☞ 「単票紙・ボード紙の取り外し方」 36 ページ

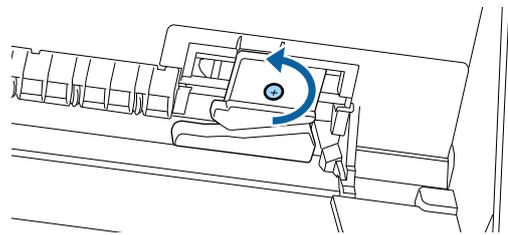
2 ホーム画面から **[Menu]** - **[プリンターのお手入れ]** - **[カッター交換]** の順に押します。

3 **[開始]** を押すと、カッターが交換位置に移動します。

4 カッター交換カバーのツマミを押し下げながら下に引いて外します。



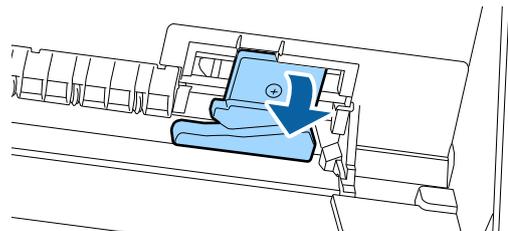
5 カッターを固定しているネジをプラスドライバーでゆるめます。



6 カッターを取り外します。

⚠ 注意

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。

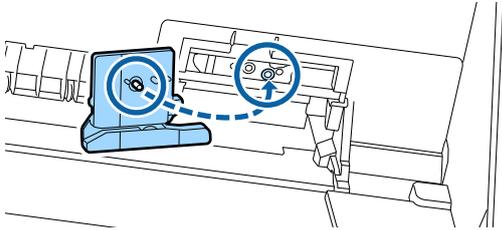


参考

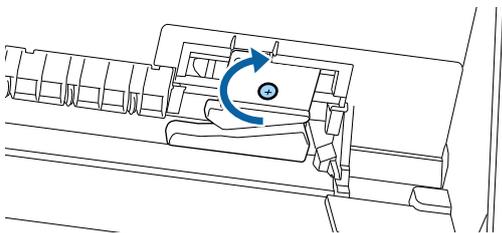
使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

7 新しいカッターを取り付けます。

カッター側のネジを本機側の穴に差し込んでください。



8 プラスドライバーでネジをしっかりと締め、カッターを固定します。

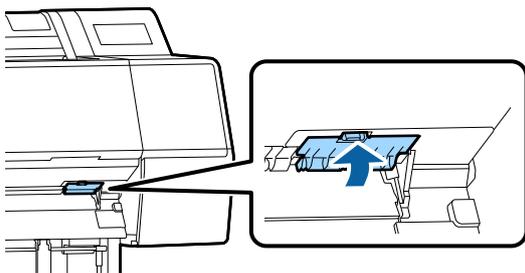


!重要

ネジはしっかりと締めてください。カッターが固定されないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

9 カッター交換カバーの下側を合わせて上側をはめ込みます。

カチッと音がするまでしっかりとめてください。



10 交換が終了したら【OK】ボタンを押します。

カッターが元の位置に戻ります。操作パネルの画面が、作業前の状態に戻ったら、カッター交換の作業は終了です。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

!警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

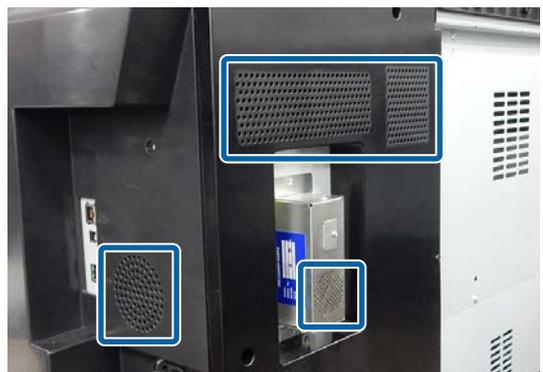
外装のお手入れ

1 本機から用紙を取り外します。

2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

特に背面と側面の以下の箇所はホコリがたまるように、清掃してください。（下図は、オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着している状態です。）



汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

!重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、加圧ローラーの清掃を行ってください。

また、プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます、インクが付いていると用紙が汚れますので、清掃してください

！重要

プラテンに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルも目詰まりの原因となることがあります。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れを拭き取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

👉 「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ

- 2 【】 - 【送る】を押します。

【送る】を押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

- 3 清掃が終了したら用紙をカットします。

【】 - 【カット】を押して用紙をカットします。

内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

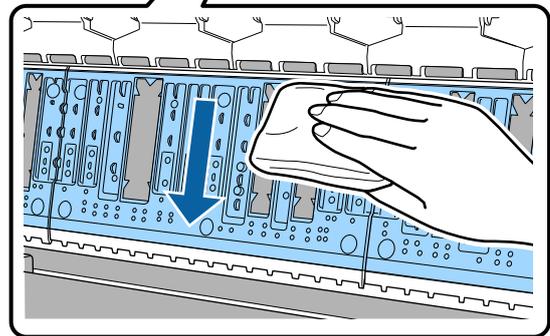
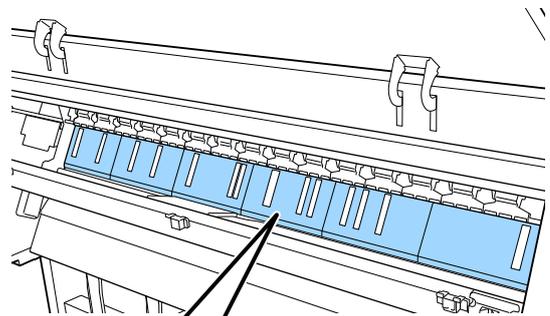
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3 前面カバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れを拭き取ります。

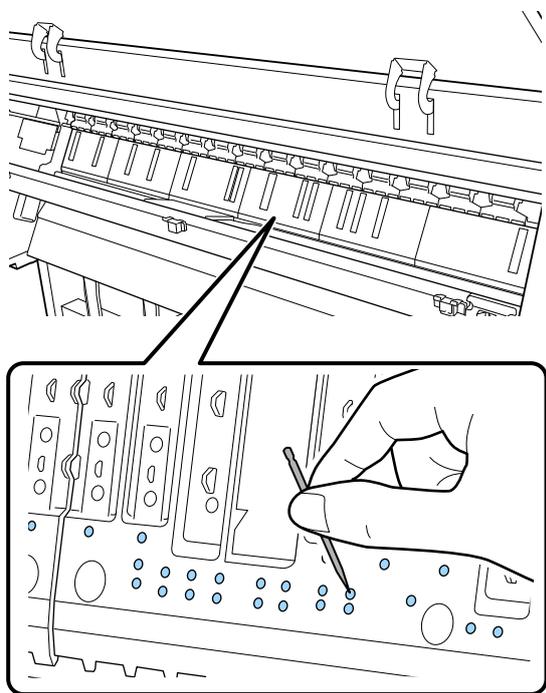
下図の水色の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、上から下にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

！重要

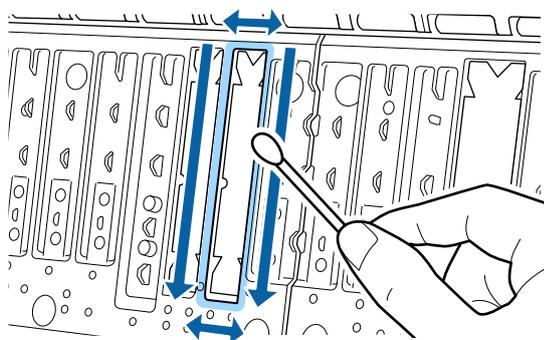
清掃時は、下図の灰色の部のローラーやフチなし印刷吸収パッド、インクチューブに触らないでください。故障や印刷汚れの原因となります。



- 4 樹脂部分に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



- 5 フチなし印刷吸収パッド内側周縁の紙粉やホコリを以下のように市販の綿棒でふき取ります。



！重要

フチなし印刷吸収パッドは、強くこすらないでください。フチなし印刷吸収パッドが外れたり浮き上がったりして故障や紙詰まりの原因になります。

- 6 清掃が終了したら前面カバーを閉めます。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
<p>用紙設定変更 プリンターで登録された用紙ではありません。 設定は、用紙を登録したアプリケーション(ドライバーなど)から変更してください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。</p>	<p>Epson Media Installer で登録された用紙情報を変更するには、用紙をセットしてから操作パネルで行ってください。 Epson Media Installer を使用すればセットされていない用紙情報も変更できます。 ただしお使いの Epson Media Installer のバージョンによっては用紙情報を変更することはできません。</p>
<p>TCP/IP 設定失敗 アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。 詳しくはマニュアルをご覧ください。</p>	<p>IP アドレス、またデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。</p>
<p>測色器エラー NN 自動測色器が正常に動作しません。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 (NN はエラー番号)</p>	<p>エラー番号によって対処方法が異なります。下表をご覧ください。 🔗 「自動測色器エラー」 133 ページ</p>

自動測色器エラー

自動測色器エラーが表示されたら、末尾の2桁の番号を確認して対処してください。マウンタの取り外し方や取り付け方、クリーニング方法は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。

対処を行っても再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンのお問い合わせ窓口へご連絡ください。

[🔗 「お問い合わせ先」 179 ページ](#)

エラー番号	対処方法
01	マウンタが正しく装着されていません。本機の電源を切り、マウンタを一度取り外して、正しく取り付け直してください。
13、15	以下の点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • バッキングに異常がないか マウンタを取り外して、バッキングの状態を確認してください。正しく取り付けられていないときは、取り付け直してください。紙押さえ板とバッキングの間に梱包材や異物があれば取り除いてください。 • キャリッジ移動範囲に異常がないか マウンタを取り外し、底面や内部を確認してください。梱包材や異物があれば取り除いてください。 • 白基準タイルホルダに異常がないか マウンタを取り外して、白基準タイルホルダの状態を確認してください。正しく取り付けられていないときは、取り付け直してください。 • 仕様外の用紙を使用していないか マウンタで使用不可の用紙は使用しないでください。 🔗 「使用可能な用紙」 156 ページ • 動作保証範囲外の環境で使用していないか 本機、マウンタ、用紙の全ての環境条件を満たす場所で使用してください。マウンタや用紙の推奨環境は、付属のマニュアルをご覧ください。 本機の推奨環境 🔗 「仕様一覧」 175 ページ
80	以下の点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • ILS30EP と白基準タイルのラベルの番号は同じか マウンタを取り外して ILS30EP と白基準タイルのラベルを確認してください。ILS30EP を複数台お持ちのときは、必ず白基準タイルと同じ番号のセットで使用してください。 • ILS30EP のレンズや白基準タイルが汚れていないか マウンタのマニュアルをご覧ください。部品をクリーニングしてください。
上記以外の番号	表示されたエラー番号をお控えの上、お買い求めの販売店またはエプソンのお問い合わせ窓口へご連絡ください。 🔗 「お問い合わせ先」 179 ページ

エラーメッセージとエラーコードが表示されたときは

エラーメッセージ	対処方法
<p>部品を交換する必要があります。 エプソンサービスコールセンターにご相談ください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンのお問い合わせ窓口へご連絡ください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 ☎ 「お問い合わせ先」179 ページ 部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、プリンターエラーが発生します。</p>
<p>プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>以下の場合に表示されるエラーメッセージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき <p>プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。エラーが解消されない場合は、数回繰り返します。 再び同じ番号のエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンのお問い合わせ窓口へご連絡ください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 ☎ 「お問い合わせ先」179 ページ</p>

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【自動電源オフ】を有効に設定していませんか？**
自動的に電源を切りたくないときは設定を「設定しない」にしてください。
☞ [「本体設定」109 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタとFAX】フォルダーに本機のアイコンはありますか？**
 - アイコンがある
プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。
 - アイコンがない
プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**

印刷先のポートを確認します。
プリンターのプロパティ画面で【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート】を確認します。

- USB: [USB] xxx (x はポート番号を表す数字)
- ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

☞ [「ソフトウェアの削除」26 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**

アップルメニュー - 【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとファクス】）の順にクリックします。

プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**

プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

☞ [「システム条件」172 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
 コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**
 ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

- **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**
 USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

- **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**
[☞ 「操作パネル」 10 ページ](#)
[☞ 「メッセージが表示されたとき」 132 ページ](#)

印刷が中断されている

- **印刷キューのステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Windows)**
 印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが【一時停止】になります。このままの状態でも印刷も実行しても印刷されません。
 [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの【一時停止】をクリックしてチェックを外します。

- **印刷のステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Mac)**
 ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。
 ① [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) - [プリントキューを開く] の順にクリックします。
 ② 状況が【一時停止中】と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。
 ③ [プリンタを再開] をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

- **プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。(Windows)**
 プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。
 ① 本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
 ② [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーを開きます。
 ③ 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。
 ④ プロパティ画面で [全般] タブを選択し、[テストページの印刷] をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

[☞ 「印刷できない \(プリンターが動かない\)」 135 ページ](#)

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
 ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。
[☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 118 ページ](#)
 ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**
 内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞「[プリントヘッドのクリーニング](#)」119 ページ
- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞「[プリントヘッドのノズルチェック](#)」118 ページ
- **プリントヘッドの位置調整をしましたか？**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレにより、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、プリントヘッドの位置調整をしてください。
☞「[プリントヘッドの位置調整](#)」121 ページ
- **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**
本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。
- **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は6カ月以内）に使い切ることをお勧めします。

- **インクカートリッジを振りましたか？**
本機のインクカートリッジは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。
☞「[インクカートリッジの交換](#)」125 ページ

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
プリンタードライバーとプリンター本体の用紙設定、実際の用紙が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **印刷品質の低いモード（【速い】など）で印刷していませんか？**
プリンタードライバーで【印刷品質】の【品質詳細設定】で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、【レベル】で品質を優先した設定にしてください。

- **カラーマネジメントしていますか？**
カラーマネジメントをしてみてください。
☞「[カラーマネージメント印刷](#)」98 ページ

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

- **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**
印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

- **操作パネルの画面に【インクが少なくなりました】と表示されていませんか？**
インクが少なくなると、印刷品質に影響が出る場合があります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

- **市販用紙で双方向印刷していますか？**
【用紙種類】でユーザー用紙を選択して印刷時に色ムラが発生したときは、以下の対処をしてください。
 - 市販用紙の設定を登録していないとき
以下をご覧ください。設定を登録してください。
☞「[市販用紙に印刷する前に](#)」168 ページ
 - 市販用紙の設定を登録しているとき
単方向印刷してください。以下の手順でプリンタードライバーの【双方向印刷】のチェックを外します。
Windows:基本設定画面の【印刷品質】で【詳細設定】を選択
Mac:一覧から【印刷設定】を表示して【カラー詳細設定】タブを選択

他機種と色味が異なる

- **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**
使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。
プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。
☞ [「カラーマネージメント印刷」98 ページ](#)
また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネージメントすることをお勧めします。

用紙先端の印刷品質（色ムラや色合い）が気になる

- **紙の品質や印刷環境などさまざまな要因が印刷品質に影響します。用紙の先端余白が少ないと、色ムラが発生することがあります。**
先端余白を多く取ってください。
☞ [「用紙設定」104 ページ](#)
- **プリンタードライバーの【品質詳細設定】で、【端部画質向上】を【先端画質向上】または【四辺画質向上】を選択してください。**
【先端画質向上】は全てを2ヘッドモードするため、通常の印刷速度と変わらず印刷しますが、先端の余白が通常よりも多くなります。
【四辺画質向上】は全てを1ヘッドモードするため、印刷速度が通常よりも遅くなります。

印刷位置がずれる/はみ出す

- **印刷範囲を指定していますか？**
アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。
- **【ページサイズ】の設定は正しいですか？**
セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの【ページサイズ】または【用紙サイズ】が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。
- **用紙が斜行していませんか？**
プリンター設定メニューの【斜行エラー検出】が【OFF】になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。プリンター設定メニューで【斜行エラー検出】を【ON】に設定してください。
☞ [「用紙設定」104 ページ](#)

- **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**
印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定を【ON】に変更してください。
☞ [「用紙設定」104 ページ](#)

- **【先端余白】【後端余白】を短く設定していませんか？**
用紙メニューの【先端余白】【後端余白】の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、【先端余白】【後端余白】の設定値が優先されます。例えば、本機の用紙メニューで左右余白を15mmに設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいで作成したデータを印刷すると左右15mm分は印刷されません。
☞ [「印刷可能領域」55 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

- **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ [「プリントヘッドの位置調整」121 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

- **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
☞ [「使用可能な用紙」156 ページ](#)
エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。
- **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。
- **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、こすれの原因となります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **プリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？**

用紙の印刷面をこすってしまうときには、[本体設定]の[ユーザー用紙設定]または[用紙設定]の[プラテンギャップ]を広げる設定にしてください。それでも改善されないときは、[ユーザー用紙設定]で[排紙ローラー]を[使用する]にしてみてください。ただし光沢紙の使用時は、[排紙ローラー]を[使用する]にすると、印刷面に傷がつくおそれがあります。

☞ [用紙設定] 104 ページ

☞ [本体設定] 109 ページ

■ **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていませんか？**

用紙メニューの[ロール紙設定] - [先端余白] [後端余白]を[先端 45mm/後端 15mm]に設定してください。

☞ [用紙設定] 104 ページ

■ **プリントヘッドが用紙の後端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、印刷された面の後端がこすれて跡になることがあります。

後端の余白を多めにしたデータを作成してください。

それでも改善しないときは、プリンタードライバーの[端部画質向上]を選択してから印刷してください。

■ **プリントヘッドが用紙の左右端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、用紙の左右端がこすれて跡になることがあります。

左右端の余白を多めにしたデータを作成してください。

それでも改善しないときは、プリンタードライバーかお使いのソフトウェアでデータを90度回転させてから印刷してください。

■ **複数ページ印刷時に、[自動カット] - [カットしない]にして印刷していませんか？**

ページごとで用紙をカットせずに印刷し続けると、ページとページの間がこすれることがあります。[ユーザー用紙設定]で[ページ間余白]を[65mm]にしてみてください。

☞ [本体設定] 109 ページ

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。

☞ [内部のお手入れ] 130 ページ

■ **プリントヘッド周辺などを清掃してみてください。**

本項目より前に記載の各対処方法を実施しても印刷面が汚れるときは、以下を参照してプリントヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃してみてください。

☞ [プリントヘッドとキャップ周辺の清掃] 139 ページ

■ **後端の余白を広げてください**

用紙によっては使用環境や保存環境、印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を多めに取ってデータを作成してください。

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。

☞ [内部のお手入れ] 130 ページ

■ **プリントヘッドとキャップ周辺の清掃を試みてください。**

本項目より前に記載の各対処方法を実施しても印刷面が汚れるときは、以下を参照してプリントヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃してみてください。

☞ [プリントヘッドとキャップ周辺の清掃] 139 ページ

プリントヘッドとキャップ周辺の清掃

自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、プリントヘッドとキャップ周辺の清掃をします。

！重要

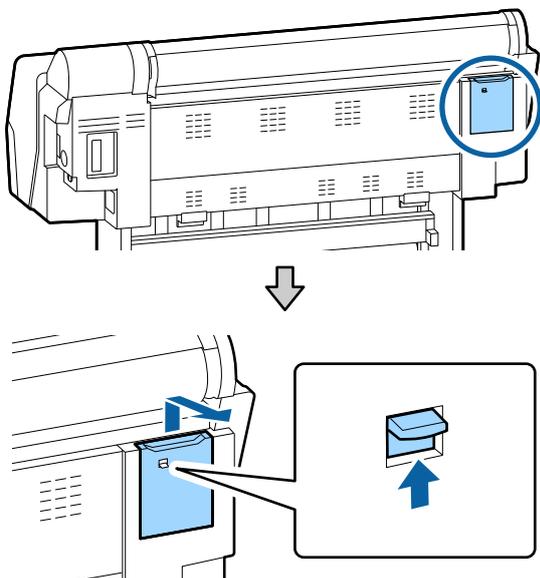
- 清掃の対象箇所以外の部品や基板には絶対に触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因になります。
- クリーニング棒は、常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が付着し、機能が損なわれることがあります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃がしてください。
- キャップは、アルコールなどの有機溶剤で拭かないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。
- プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットしていたら、取り外してから作業することをお勧めします。

プリントヘッドの清掃

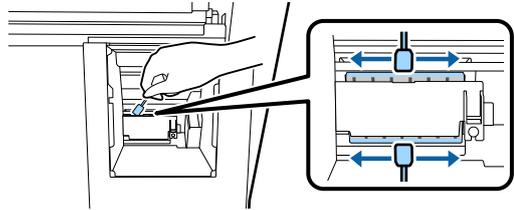
1 本機の操作パネルで【部品清掃】を押します。

2 【プリントヘッドの清掃】を押します。
プリントヘッドが清掃位置まで移動します。
プリントヘッドが止まるまで待ってください。

3 メンテナンスカバー（背面）を外します。



4 クリーニング棒で矢印部分の固着したインクや毛羽ゴミ、ほこりを取り除きます。

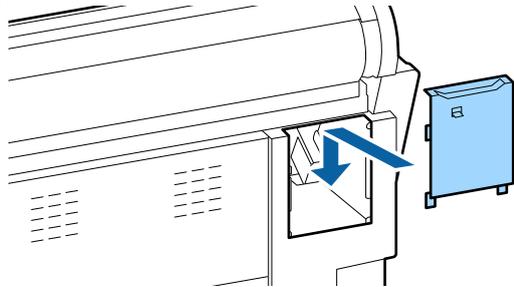


！重要

図の箇所には触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因になります。



5 メンテナンスカバー（背面）を取り付けます。



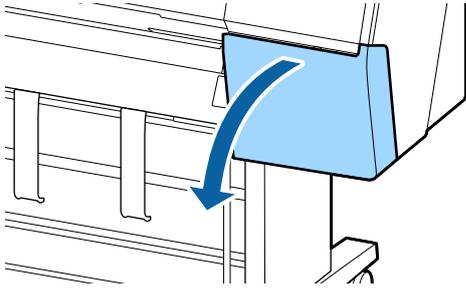
6 本機の操作パネルで【OK】ボタンを押します。
プリントヘッドが元の位置に戻ります。

キャップ周辺の清掃

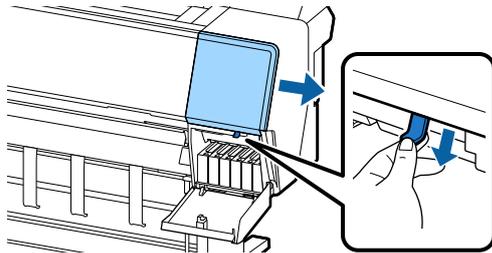
1 本機の操作パネルで【部品清掃】を押します。

2 【キャップ周辺の清掃】を押します。
プリントヘッドがクリーニング位置まで移動します。

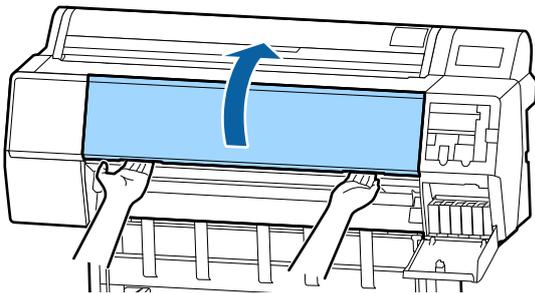
3 インクカバー（右側）を開けます。



4 メンテナンスカバー（前面）を外します。



5 前面カバーを開けます。

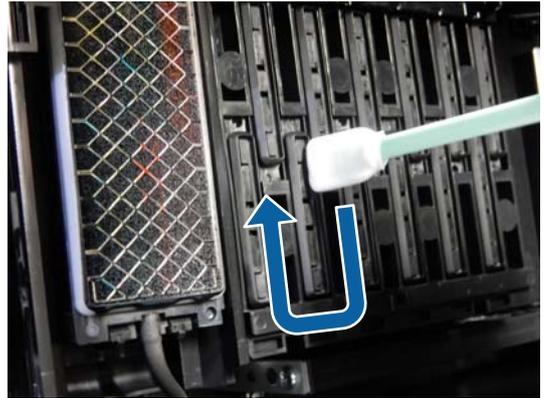
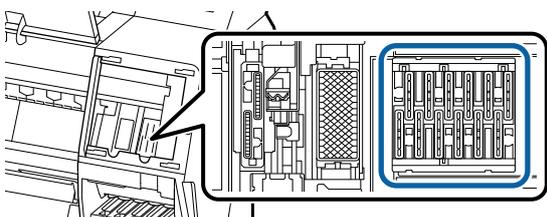


6 乾燥キャップの汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。

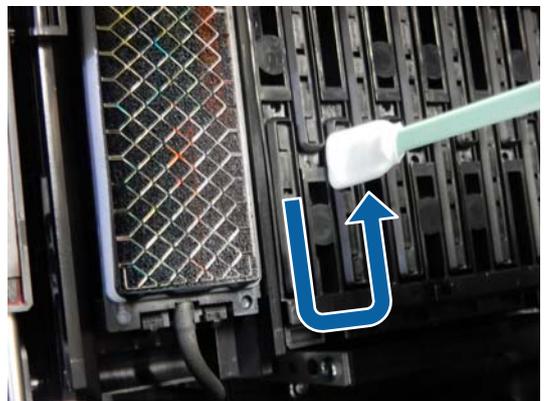
(1) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥キャップの内周を拭き取ります。

！重要

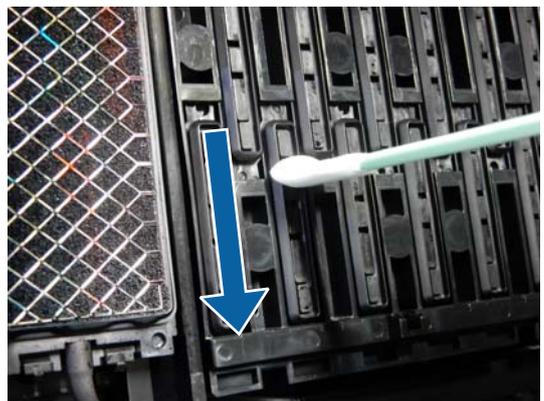
ピンセットやクリーニング棒でキャップのフチや周囲を強く押さえないでください。部品が変形して、正常にキャッピングできなくなるおそれがあります。



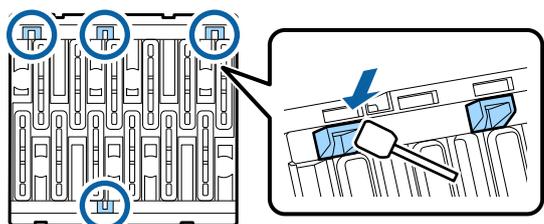
(2) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥キャップの外周を拭き取ります。



(3) クリーニング棒を平らにして、全ての乾燥キャップのフチを拭き取ります。



(4) クリーニング棒を縦にして、全てのガイド部を拭き取ります。

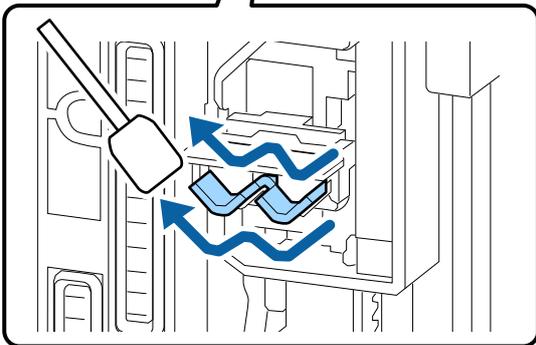
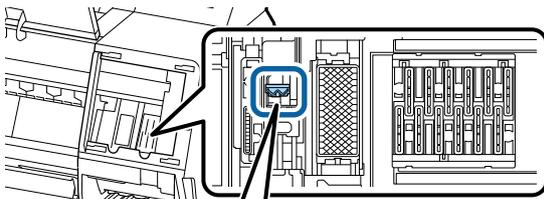


- (5) キャップ内に毛羽ゴミ、ホコリが付いているときは、クリーニング棒の先端やピンセットで取り除きます。

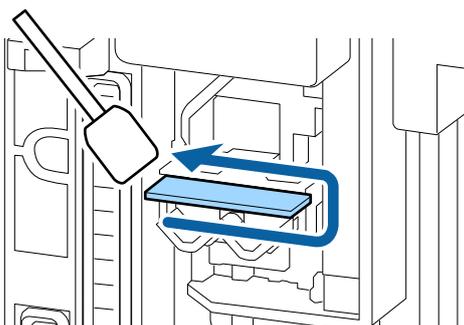


7 ワイパー (3カ所) の汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。

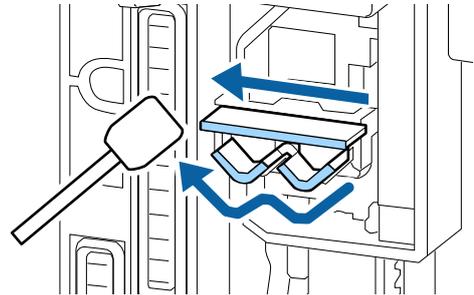
- (1) ワイパー (2カ所) の外周の汚れを拭き取ります。



- (2) ワイパー (1カ所) の外周の汚れを拭き取ります。

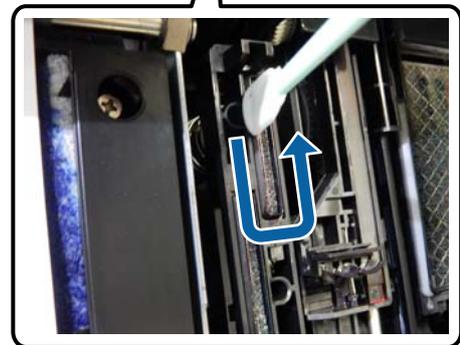
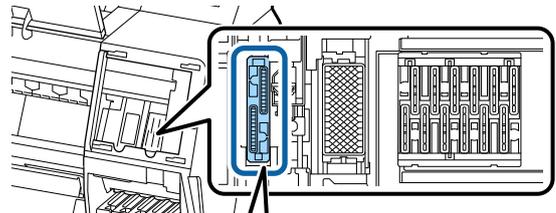


- (3) ワイパー (3カ所) の縁の汚れを拭き取ります。



8 吸引キャップの汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。

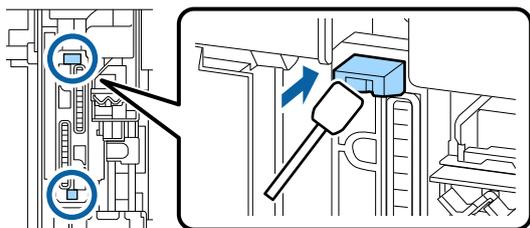
- (1) クリーニング棒を縦にして、全ての吸引キャップの外周を拭き取ります。



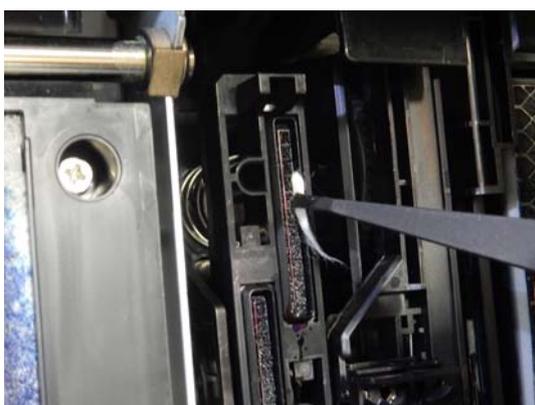
- (2) クリーニング棒を平らにして、全ての吸引キャップのフチを拭き取ります。



- (3) クリーニング棒を縦にして、全てのガイド部を拭き取ります。



- (4) キャップ内に毛羽ゴミ、ホコリが付いているときは、クリーニング棒の先端やピンセットで取り除きます。



9 前面カバーを閉めます。

10 メンテナンスカバー（前面）を取り付けて、インクカバー（右側）を閉めます。

11 本機の操作パネルで【OK】ボタンを押します。プリントヘッドが元の位置に戻ります。

プリントヘッドが目詰まりしていたら自動クリーニングされます。

用紙にしわが発生する

- **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

- **エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？**
エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。
[☞ 「市販用紙に印刷する前に」 168 ページ](#)

印刷した用紙に波打ちが発生する



- **印刷後の用紙を乾燥させてください**
印刷後の用紙を乾燥させることで、用紙の波打ちが改善することがあります。
用紙の波打ち波打ちを伸ばすように丸めて乾燥させるとより改善します。

- **印刷のインク濃度を下げてください**
高いインク濃度で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「用紙調整」で、インク濃度を下げてください。

- **印刷解像度を下げてください**
高解像度で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「印刷品質」で、解像度を下げてください。

印刷した用紙の裏側が汚れる

- **設定メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください**
印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定を【ON】に変更してください。
[☞ 「用紙設定」 104 ページ](#)
[☞ 「内部のお手入れ」 130 ページ](#)

- **印刷面のインクは乾いていますか？**
印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。
また、プリンタードライバーの【用紙調整】で【ヘッドパス毎の乾燥時間】を設定すると、印字後の処理（排紙・カット）を停止させ、自然に乾燥するのを待つことができます。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

- **以下の手順に従ってプラテンとフチなし印刷吸収パッド周縁の清掃とフチなし印刷吸収パッドの交換を試みてください**

① プラテンとフチなし印刷吸収パッド周縁を清掃する

🔗 「プラテンとフチなし印刷吸収パッド周縁の清掃」 144 ページ

↓ 清掃してもすぐにまた用紙の裏面に汚れが付く

② フチなし印刷吸収パッドを交換する

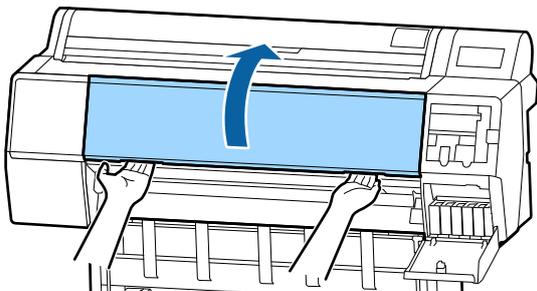
🔗 「フチなし印刷吸収パッドの交換」 145 ページ

！重要

プラテンやフチなし印刷吸収パッドに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルの目詰まりの原因となることがあります。

プラテンとフチなし印刷吸収パッド周縁の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。
- 3 前面カバーを開けます。

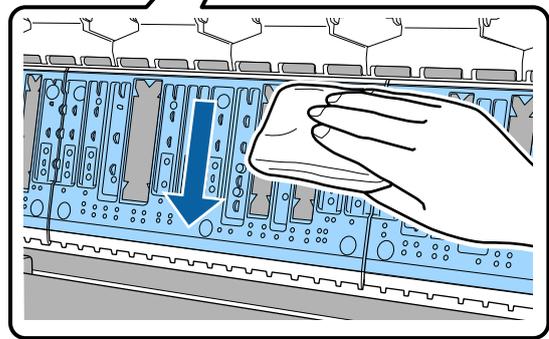
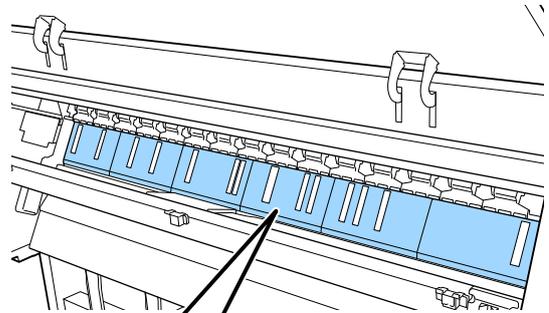


- 4 裏汚れが発生する付近のプラテンを清掃します。やわらかい布を使ってホコリや汚れをふき取ります。

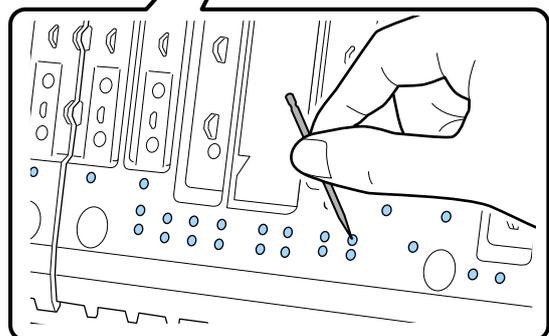
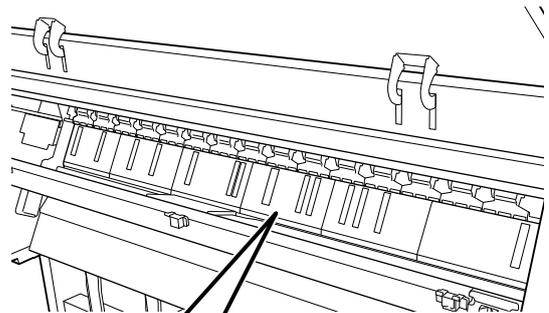
下図の水色の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、上から下にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

！重要

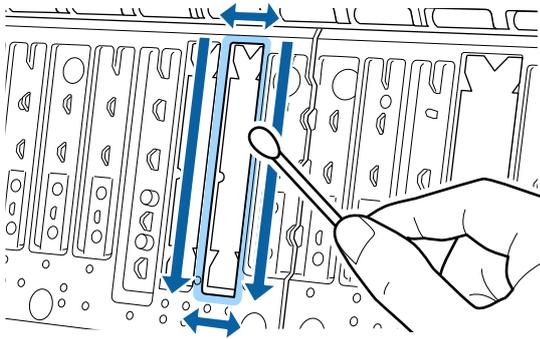
清掃時は、下図の灰色の部のローラーやフチなし印刷吸収パッド、インクチューブに触らないでください。故障や印刷汚れの原因となります。



- 5 下図で示す穴に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



- 6** 周縁の紙粉やホコリを以下のように市販の綿棒でふき取ります。



清掃してもすぐにまた用紙の裏面に汚れが付くときは、フチなし印刷吸収パッドを交換します。

フチなし印刷吸収パッドの交換

本機専用の吸収パッド交換キットをお求めになり、フチなし印刷吸収パッドの交換をしてください。

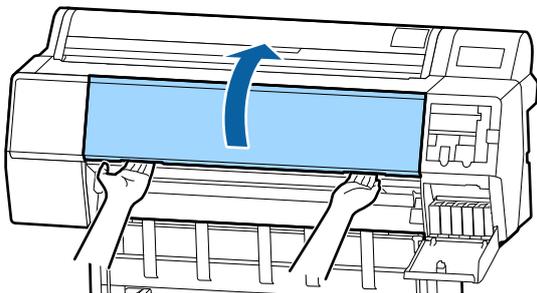
☞ [「消耗品とオプション」153 ページ](#)

交換の際は、用紙裏面に汚れが付く箇所のフチなし印刷吸収パッドだけを交換します。全てのフチなし印刷吸収パッドを交換する必要はありません。

- 1** 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

- 2** 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3** 前面カバーを開けます。

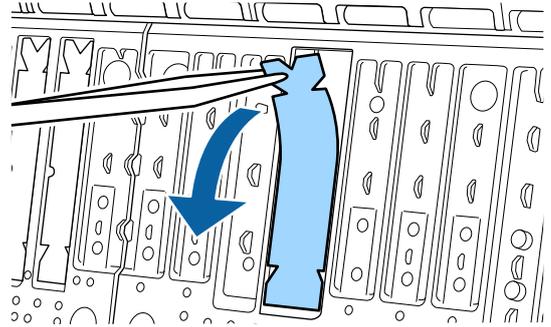


- 4** 交換するフチなし吸収パッドを用意します。

フチなし印刷吸収パッドは3種類あります。フチなし印刷吸収パッド取り付け位置によって異なります。取り付け位置については以下をご覧ください。

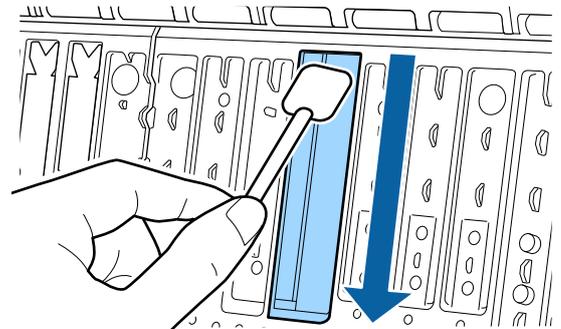
☞ [「消耗品とオプション」153 ページ](#)

- 5** 裏汚れが発生する箇所のフチなし印刷吸収パッドをピンセットで引き抜きます。

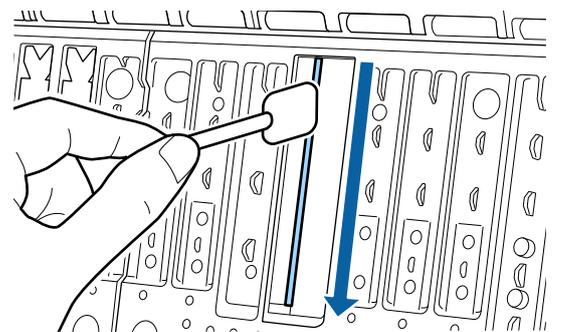


- 6** クリーニング棒で以下の 3 箇所の堆積したインクを残らずふき取ります。

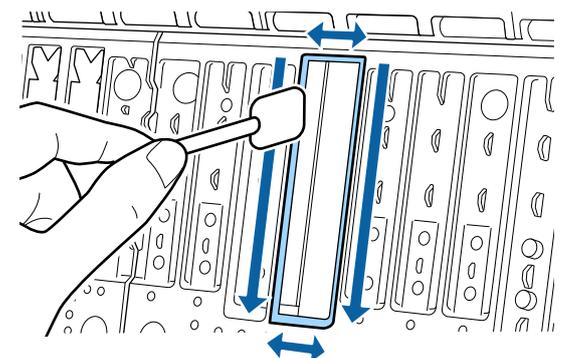
底面



中央の溝



側面

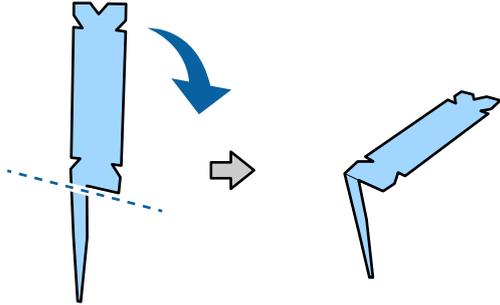


- 7** 新品のフチなし印刷吸収パッドを折り曲げます。
折り曲げ方は取り付け位置によって異なります。取り付け位置については以下をご覧ください。

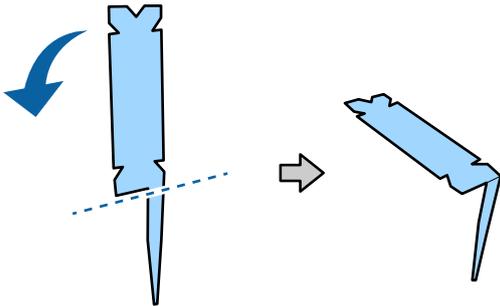
 [「消耗品とオプション」 153 ページ](#)

!重要

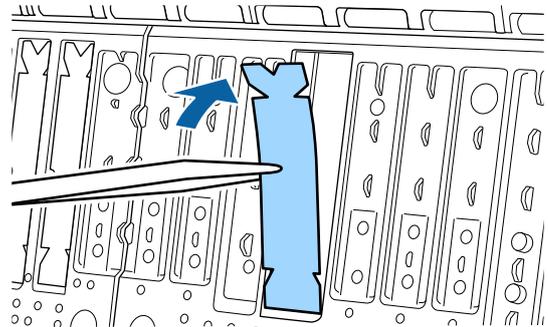
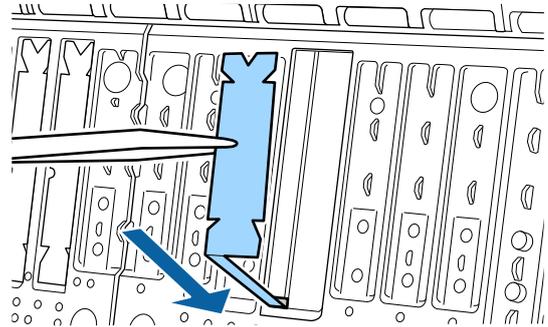
新しいフチなし印刷吸収パッドは指示がある箇所以外は折らないでください。



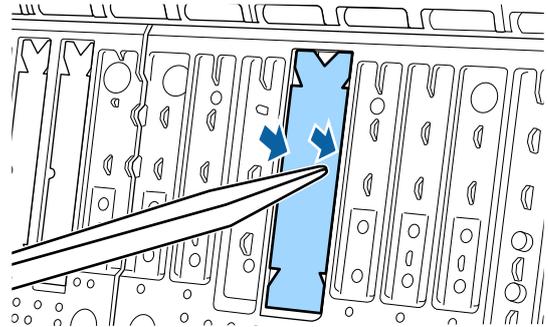
「消耗品とオプション」の図内で*マークがあるフチなし吸収パッドは、図のように折り曲げます。



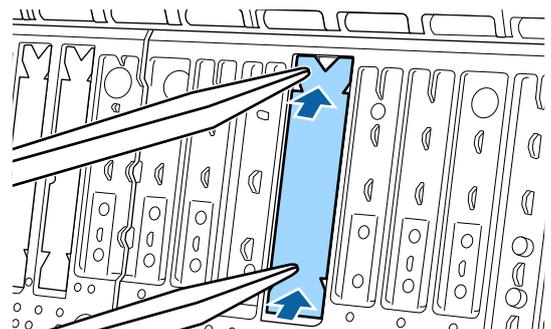
- 8** 折り曲げたフチなし印刷吸収パッドを穴の奥まで挿入します。



- 9** フチなし印刷吸収パッドを溝に押し込みます。

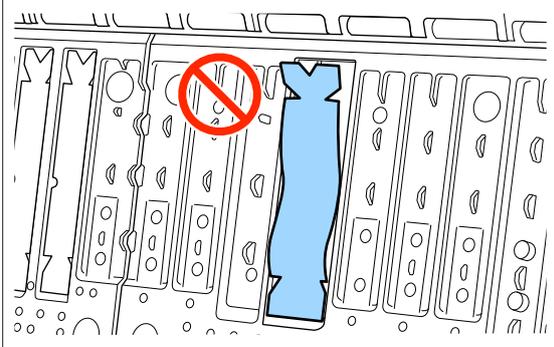


- 10** フチなし印刷吸収パッドが浮き上がらないように上から軽く押さえます。



！重要

フチなし印刷吸収パッドは浮いた箇所がないように装着してください。
浮いた箇所があるとプリントヘッドのこすれや故障の原因となります。



使用済みのフチなし印刷吸収パッドやクリーニング棒の廃棄

☞ [「使用済み消耗品の処分」 125 ページ](#)

未使用のフチなし印刷吸収パッドは購入時の袋に入れてファスナーを閉めて保管してください。

インクが出すぎてしまう

■ **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **【インク濃度】の設定は適切ですか？**
プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **トレーシングペーパーに印刷していますか？**
トレーシングペーパーに【モノクロ】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げると、改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**
プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。
☞ [「フチなし印刷」 76 ページ](#)

■ **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を【少ない】に設定していると余白が残ることがあります。
☞ [「フチなし印刷」 76 ページ](#)

■ **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

■ **カッターの調整をお試しください**
ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出てしまうときは、【カット位置調整】をお試しください。余白が改善されることがあります。
☞ [「ロール紙のカット設定」 31 ページ](#)

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞ [「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ](#)
☞ [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。
☞ [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、用紙サイズを正しく検知できないことがあります。以下の点を守ってください。

- 用紙は、印刷直前にセットする。
- 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。

ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で利用できる仕様の用紙を確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

■ **用紙が詰まっていますか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ **吸着力が強くないですか？**
排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてください。
☞ [「用紙設定」104 ページ](#)

■ **カールが強い用紙を使用していないですか？**
カールが強い用紙を使用するときは、室温 23℃以上の環境で使用してください。

■ **ロール紙がロール紙アダプターに正しく取り付けられていますか？**
ロール紙がロール紙アダプターに正しく取り付けられていないとうまく給紙されません。またロール紙アダプターに紙粉が付着しているとロール紙が正しく取り付けられません。ロール紙アダプターに紙粉が付着しているときは、清掃を行ってください。紙粉が付着した状態



清掃した状態



排紙バスケットに収容するとき、排紙バスケット内に入らない・しわが寄る・折れる

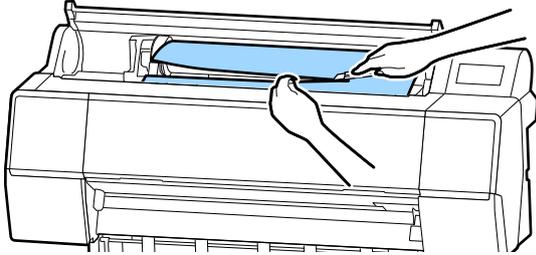
■ **インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？**
印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。

- 排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
- 自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けとってください。
- 用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、排紙ガイド付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

ロール紙が詰まった

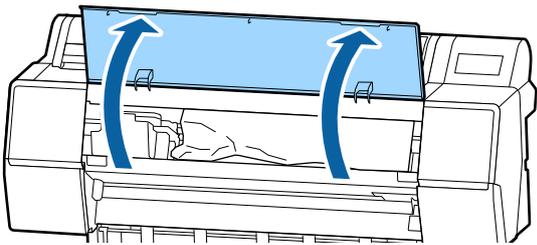
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 ロール紙カバーを開けて、給紙スロットより上の部分を市販のカッターなどで切り取ります。



- 2 ロール紙を巻き戻します。

- 3 前面カバーを開けます。



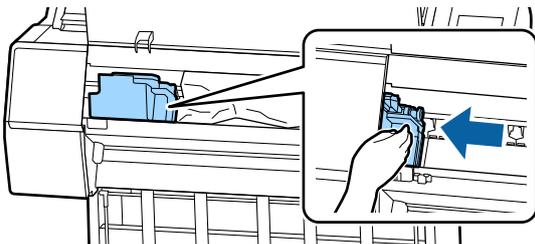
！重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

- 4 プリントヘッドの側面に手を添えて、用紙が詰まっていない方にゆっくり移動します。

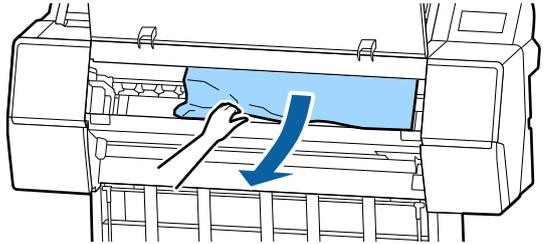
！重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。



- 5 詰まった用紙を取り除きます。

ローラー、インク吸取部、インクチューブには絶対に触らないでください。



- 6 前面カバーを閉めます。

- 7 本機の電源を一度切って、再度入れます。

- 8 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

📖 「ロール紙のセット方法」28 ページ

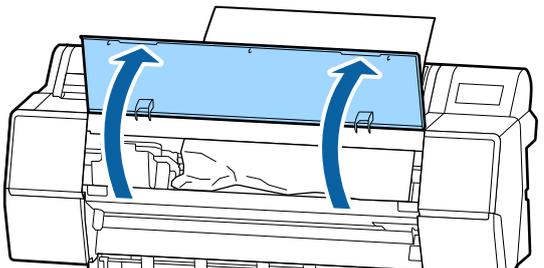
！重要

ロール紙は、再セットする前に先端がまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰まりの原因となります。

単票紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 前面カバーを開けます。



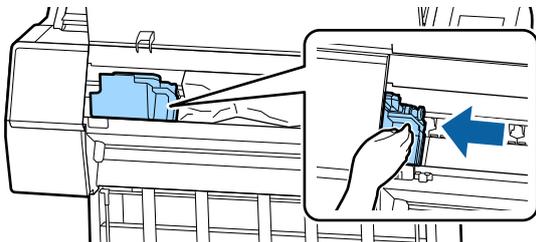
！重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

- 2** プリントヘッドの側面に手を添えて、用紙が詰まっていない方にゆっくり移動します。

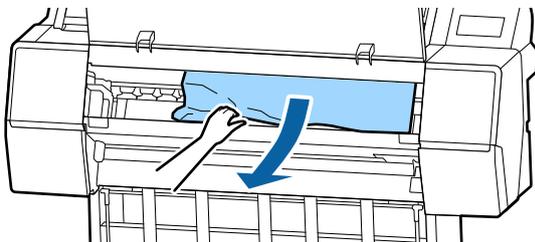
！重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。



- 3** 詰まった用紙を取り除きます。

ローラー、インク吸収部、インクチューブには絶対に触らないでください。



- 4** 前面カバーを閉めます。

- 5** 本機の電源を一度切って、再度入れます。

- 6** 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

☞ [「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

その他

操作パネルの画面表示が消える

■ **スリープモードになっていませんか？**

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間は本体設定メニューで変更できます。

☞ [「本体設定」 109 ページ](#)

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

■ **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

【ヘッドクリーニング】や【強力クリーニング】で全列を選択すると、インクは全色消費されます。（モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。）

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 119 ページ](#)

用紙がきれいに切り取れない

■ **カッターを交換してください。**

用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。

☞ [「カッターの交換」 128 ページ](#)

本体内部が光っている

■ **この状態は故障ではありません。**

プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

■ 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンのお問い合わせ窓口にご相談ください。

☞ [「お問い合わせ先」 179 ページ](#)

自動でヘッドクリーニングが実施される

■ 良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。

測色中の乾燥ファンの音が従来機種よりもわずかに大きい

- **この状態は故障ではありません。**
使用環境によって乾燥ファンの音が従来機種よりもわずかに大きくなります。

測色中にエラーが発生する（自動測色機マウント使用時）、カラーキャリブレーションをしても色が合わない

- **温度と湿度は本機（動作時）や用紙の推奨環境に適していますか？**
推奨環境外の条件下で測色チャートを印刷すると、正しい測色結果が得られないことがあります。本機や用紙のマニュアルで推奨環境を確認してください。
本機の推奨環境 [☞ 「仕様一覧」 175 ページ](#)

- **RIP やアプリケーションの印刷設定と実際の印刷条件が異なっていませんか？**
用紙種類やブラックインク種類が RIP やアプリケーションの設定と異なっていると、正しく印刷できません。本機にセットした用紙種類やブラックインク種類の設定が正しいか確認してください。

- **印刷された測色チャートにノズル抜けがありませんか？**
測色チャートにバンディング（水平方向のスジが一定間隔で入ること）が見られないか確認してください。ノズル抜けがある状態で印刷された測色チャートでは、正しい測色結果が得られません。ノズル抜けが確認されたときは、ヘッドクリーニングをして測色チャートを印刷し直してください。
[☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 119 ページ](#)

- **測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていませんか？**
測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていると、正しい測色結果が得られないことがあります。測色チャートを印刷し直してください。

- **測色チャートは十分に乾燥できていますか？**
インクの乾燥が不十分だと、正しい測色結果が得られません。市販用紙をお使いの場合、用紙種類によっては乾燥時間を通常より長くしないとインクが十分に乾かないことがあります。お使いの RIP やアプリケーションで乾燥時間を長めに設定してください。乾燥時間設定の詳細は、お使いの RIP やアプリケーションのマニュアルをご覧ください。用紙の乾燥条件は、用紙のマニュアルをご覧ください。

- **ユーザー用紙情報を登録しましたか？**
市販用紙でキャリブレーションするときは、以下のどちらかの方法でユーザー用紙情報を登録してください。
 - Epson Media Installer を使用して登録する。
 - 本機操作パネルを使用して登録する。[☞ 「用紙情報が操作パネルやドライバーにないときは」 37 ページ](#)

- **測色時にプリンター内部に外部からの光（直射日光など）が入っていませんか？**
プリンター内部に外部からの光が入ると、正しい測色結果が得られないことがあります。光が入らないようにしてください。

本機のファームウェアのアップデートができない

- **プリンターに処理中のジョブや未処理のジョブが残っていませんか？**
ジョブの処理が完了するまで待つか、ジョブをキャンセルしてください。

VPN (Virtual Private Network) 環境で印刷するときに、印刷が止まる

- **ネットワーク設定を 100Base-TX Auto にしてみてください。**
操作パネルの設定 - 本体設定 - ネットワーク設定 - 詳細設定で設定できます。
また、Web Config や Epson Device Admin でもネットワーク設定の変更ができます。

- **オプションのハードディスクユニットを使用して印刷してください。印刷データを一度ハードディスクユニットに格納してから、印刷してください。**
プリンタードライバーのハードディスク設定で送信終了後に印刷するまたは印刷モード - 保存のみを選択します。

停電などで本機の電源が切れた

- **本機の電源を入れ直してください。**
正常に電源を切らないと、プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。
本機の電源を入れ直して、しばらくすると自動的にキャッピングが行われます。
また、キャリブレーション中に電源が切れると、データの転送や、補正値の書き込みが正常にできないことがあります。日付が初期化されているときは、補正値が初期化されています。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

🔗 [「サービス・サポートのご案内」 177 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2019年11月現在)
最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

エプソン製専用紙

[🔗 「エプソン製専用紙一覧」 156 ページ](#)

インクカートリッジ

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

[🔗 「インクカートリッジの交換」 125 ページ](#)

色名	型番		
	700ml	350ml	150ml
フォトブラック	SC18BK70	SC18BK35	SC18BK15
シアン	SC18C70	SC18C35	SC18C15
ビビッドマゼンタ	SC18VM70	SC18VM35	SC18VM15
イエロー	SC18Y70	SC18Y35	SC18Y15
ライトシアン	SC18LC70	SC18LC35	SC18LC15
ビビッドライトマゼンタ	SC18VLM70	SC18VLM35	SC18VLM15
グレー	SC18GY70	SC18GY35	SC18GY15
マットブラック	SC18MB70	SC18MB35	SC18MB15
ライトグレー	SC18LGY70	SC18LGY35	SC18LGY15
オレンジ	SC18OR70	SC18OR35	SC18OR15
グリーン	SC18GR70	SC18GR35	SC18GR15
バイオレット	SC18V70	SC18V35	SC18V15

その他

商品名	型番	備考
メンテナンスボックス	SC9MB	メンテナンスボックス空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 ☞ 「メンテナンスボックスの交換」 127 ページ
ペーパーカッター替え刃	PXHSPB2	☞ 「カッターの交換」 128 ページ
ロールペーパーアダプタ	SCRPA3	ロール紙セット時に、紙管の両端に取り付けます。 ☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 28 ページ
吸収パッド交換キット	SCPADKIT2	フチなし印刷用の吸収パッドです。 ☞ 「印刷した用紙の裏側が汚れる」 143 ページ
自動測色器マウンタ(44)* ¹	PXHACM44	別売の測色器 ILS30EP を取り付けて本機に装着すると、印刷物を自動で測色できます。取り付け方は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。 マウンタを使用するには、市販のソフトウェア RIP が必要です。
自動測色器マウンタ(24)* ²	PXHACM24	
測色器 ILS30EP	ILS30EP	マウンタに取り付ける測色器です。マウンタへの取り付け方は、測色器に付属のマニュアルをご覧ください。
自動巻き取りユニット* ¹	PXHARFU2	印刷したロール紙を自動で紙管に巻き取ります。取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。 使い方 ☞ 「自動巻き取りユニットの使い方 (SC-P9550 のみ)」 46 ページ
ハードディスクユニット	SCHDU3	☞ 「ハードディスクユニットの使い方 (オプション)」 58 ページ
Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット	SCPSU2	本機を PostScript プリンターとして使えるようになります。使い方は、Adobe PostScript 3 拡張ユニットに付属のマニュアルをご覧ください。
ロール紙固定ホルダー	ROLLH	使用途中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 ☞ 「ロール紙の取り外し方」 32 ページ
Epson Edge Print	SCEEP	エプソン純正ソフトウェア RIP です。

*1 SC-P9550 で使用可能。

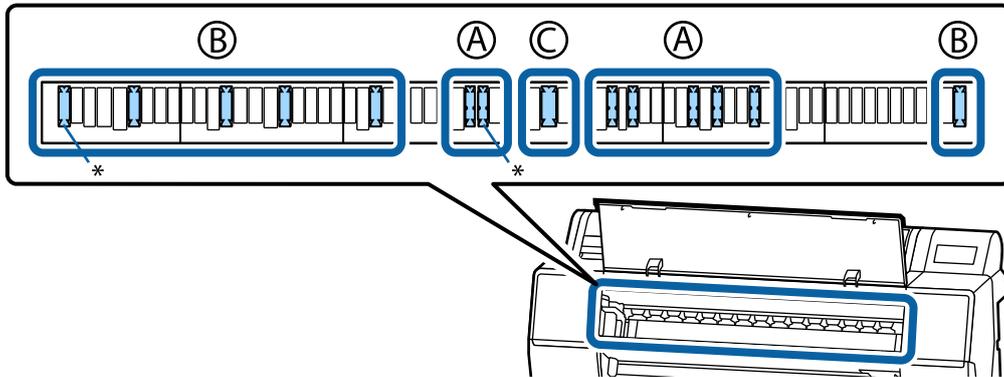
*2 SC-P7550 で使用可能。

吸収パッド交換キット（フチなし印刷用の吸収パッド）について

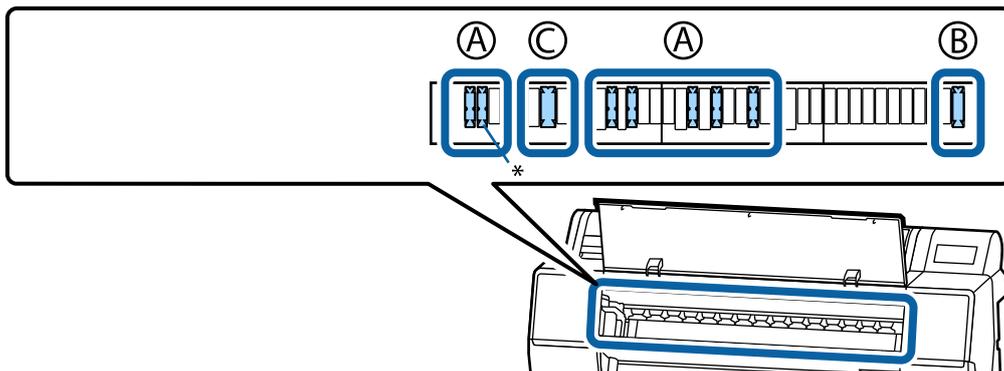
吸収パッド交換キットに付属されるフチなし印刷用の吸収パッドは3種類同梱されています。

フチなし印刷用の吸収パッドは、取り付け位置によって異なります。

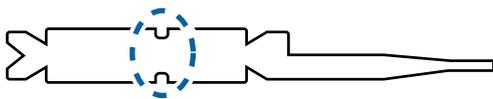
SC-P9550



SC-P7550



A：切り欠きがあるタイプ



B：ストレートタイプ



C：ワイドタイプ



取り付け方法については以下をご覧ください。

 [「印刷した用紙の裏側が汚れる」 143 ページ](#)

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧ください。用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

ロール紙

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>

用紙厚	0.27 mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック（BK）
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumGlossyPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	全ての用紙幅で可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

用紙厚	0.27 mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 半光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック（BK）
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumSemiglossPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	全ての用紙幅で可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。

自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
------------	--------------------

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

用紙厚	0.27 mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 絹目>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumLusterPhotoPaper260.icc
用紙幅	254mm/10 インチ 406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	全ての用紙幅で可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	254mm/10 インチ幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は外巻き、内巻きが可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

用紙厚	0.268mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 微光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumSemimattePhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	全ての用紙幅で可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>

用紙厚	0.18mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

付録

ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumGlossyPhotoPaper170.icc
用紙幅	420mm/A2 594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	420mm/A2 幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>

用紙厚	0.18mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 半光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumSemiglossPhotoPaper170.icc
用紙幅	420mm/A2 594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	420mm/A2 幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

EPSON プルーフィングペーパー ホワイトセミマット

用紙厚	0.2mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON Proofing Paper White Semimatte
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_ProofingPaperWhiteSemimatte.icc
用紙幅	432mm/17 インチ
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	可能。
自動巻き取りユニット	外巻き、内巻きが可能。

EPSON プロフェッショナルブルーフィンギーパー

用紙厚	0.196mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルブルーフィンギーパー
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_ProofingPaperCommercial.icc
用紙幅	329mm/13 インチ 432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。
自動巻き取りユニット	329mm/13 インチ幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は外巻き、内巻きが可能。

EPSON 普通紙ロール<厚手>

用紙厚	0.112mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PlainPaper.icc
用紙幅	420mm/A2 515mm/B2 594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 841mm/A0* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	非対応

EPSON 普通紙ロール<薄手>

用紙厚	0.079mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙

付録

ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PlainPaper.icc
用紙幅	420mm/A2 515mm/B2 594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 841mm/A0* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	非対応

PX マット紙ロール<薄手>

用紙厚	0.14mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX マット紙<薄手>
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_SingleweightMattePaper.icc
用紙幅	420mm/A2 515mm/B2 594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 841mm/A0* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	420mm/A2 幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は可能。
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。 ただし、594mm/A1、610mm/24 インチ、728mm/B1、914mm/36 インチ、1118mm/44 インチ用紙は自動巻き取りユニットに付属するテンショナーを使用すること。

MC 厚手マット紙ロール

用紙厚	0.21mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC 厚手マット紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_DoubleweightMattePaper.icc

付録

用紙幅	594mm/A1 610mm/24 インチ 728mm/B1* 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	全ての用紙幅で可能。
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。 ただし、測色精度は非保証。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。

PX/MC プレミアムマット紙ロール

用紙厚	0.2mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX/MC プレミアムマット紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_EnhancedMattePaper.icc
用紙幅	432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。 ただし、測色精度は非保証。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。

MC 画材用紙ロール

用紙厚	0.29mm
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 画材用紙/ 顔料
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_WatercolorPaper-RadiantWhite.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	全ての用紙幅で可能。 ただし、測色精度は非保証。
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

光沢フィルム 2 ロール

用紙厚	0.135mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	光沢フィルム 2
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_GlossyFilm2.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

MC/PM クロスロール<防災>

用紙厚	0.28mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC/PM クロス<防災>
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_MCPMCloth.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

マット合成紙ロール

用紙厚	0.12mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_EnhancedSyntheticPaper.icc
用紙幅	432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。

付録

フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

マット合成紙ロールのり付

用紙厚	0.17mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	マット合成紙ロール<のり付>
ブラックインク種類	マットブラック（MB）
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_EnhancedAdhesiveSyntheticPaper.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

マット合成紙ロールのり付弱粘着

用紙厚	0.18mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	マット合成紙ロール<のり付弱粘着>
ブラックインク種類	マットブラック（MB）
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_EnhancedLowAdhesiveSyntheticPaper.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

電飾用フィルム<表打ち>

用紙厚	0.14mm
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	電飾用フィルム<表打ち> BK 電飾用フィルム<表打ち> MB
ブラックインク種類	フォトブラック（BK）、マットブラック（MB）

付録

ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_BacklightFilm_PK_BK.icc EPSON_SC-P9500_7500_BacklightFilm_MK_MB.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ* 1118mm/44 インチ* * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。

単票紙

写真用紙<光沢>

用紙厚	0.27 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 写真用紙
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumGlossyPhotoPaper.icc
用紙幅	A3 A3 ノビ 半切 (14 インチ×17 インチ) A2
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	A2 のみ可能。

写真用紙<絹目調>

用紙厚	0.27 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 写真用紙<絹目調>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PremiumSemiglossPhotoPaper.icc
用紙幅	A3 A3 ノビ A2
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	A2 のみ可能。

EPSON ブルーフィングペーパー ホワイトセミマット

用紙厚	0.2 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON Proofing Paper White Semimatte
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

付録

ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_ProofingPaperWhiteSemimatte.icc
用紙幅	A3 ノビノビ
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応

スーパーファイン紙

用紙厚	0.12 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON スーパーファイン紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PhotoQualityInkJetPaper.icc
用紙幅	A4 A3 A3 ノビ A2
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応

両面上質普通紙

用紙厚	0.13 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_PlainPaper.icc
用紙幅	A4 A3
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応

フォトマット紙/顔料専用

用紙厚	0.2 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON フォトマット紙/ 顔料
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_ArchivalMattePaper.icc
用紙幅	A4 A3 A3 ノビ A2
フチなし印刷	非対応

付録

自動測色器マウンター	A2 幅で可能。 ただし、測色精度は非保証。
------------	---------------------------

画材用紙/顔料専用

用紙厚	0.29 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 画材用紙/ 顔料
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_WatercolorPaper-RadiantWhite.icc
用紙幅	A3 ノビ
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応

UltraSmooth Fine Art Paper

用紙厚	0.46 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	UltraSmooth Fine Art Paper
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_UltraSmoothFineArtpaper.icc
用紙幅	A3 ノビ A2
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	A2 で可能。 ただし、測色精度は非保証。

Velvet Fine Art Paper

用紙厚	0.48 mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	Velvet Fine Art Paper
ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_VelvetFineArtPaper.icc
用紙幅	A3 ノビ A2
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	A2 で可能。 ただし、測色精度は非保証。

PX/MC プレミアムマットボード紙

用紙厚	1.3mm
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX/MC プレミアムマットボード紙

ブラックインク種類	マットブラック (MB)
ICC プロファイル	EPSON_SC-P9500_7500_EnhancedMattePosterBoard.icc
用紙幅	B2 B1 * * SC-P7550 は非対応。
フチなし印刷	非対応
自動測色器マウンター	非対応

使用可能な市販用紙

市販用紙を使用するときは、必ず用紙情報の登録をしてください。

[🔗 「市販用紙に印刷する前に」 168 ページ](#)

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。
- 自動測色器マウンターで使用するときは、お使いのソフトウェア RIP のマニュアルをご覧ください。

ロール紙

紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	2 インチ紙管: 103mm 以内 3 インチ紙管: 150mm 以内
用紙幅	SC-P9550: 254mm (10 インチ) ~1118mm (44 インチ) SC-P7550: 254mm (10 インチ) ~610mm (24 インチ)
用紙厚	0.08mm~0.5mm

単票紙

用紙幅	SC-P9550: 182mm~1118mm (44 インチ) SC-P7550: 182mm~ 620mm * ¹
用紙長 * ²	SC-P9550: 254mm~1580mm (B0 ノビ) SC-P7550: 254mm~914mm (A1 ノビ)
用紙厚	0.08mm~0.5mm (厚紙は 0.5mm~1.5mm)

*1 印刷可能領域は 610mm (24 インチ) まで。

[🔗 「単票紙の印刷可能領域」 56 ページ](#)

*2 厚紙は 762mm まで。

254mm/10 インチ、300mm/11.8 インチ、A3 ノビ/329mm/13 インチ、406mm/16 インチ、432mm/17 インチ、B2/515mm、A1/594mm、A1 ノビ/610mm/24 インチ、B1/728mm*、A0 ノビ/914mm/36 インチ*、B0 ノビ/1118mm/44 インチ*

*SC-9550 のみ対応

市販用紙に印刷する前に

参考

- 用紙のマニュアルや用紙の購入先で、用紙の特性（光沢の有無、材質、厚みなど）をあらかじめ確認してください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がりが具合を確認しておくことをお勧めします。

バライタ、ファインアート紙マット、マットキャンバス、サテンキャンバス、和紙、和紙薄手などの用紙やエプソン製以外の市販用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定せずに印刷すると、しわ・こすれ・色ムラなどになることがあります。

必ず以下の4項目を設定してください。

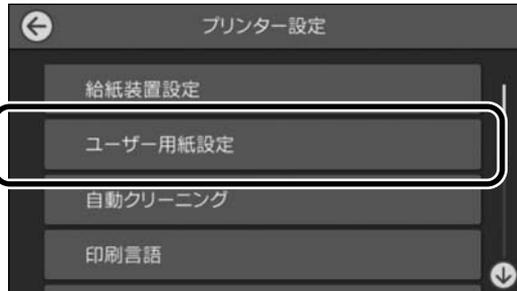
参照用紙種類	<p>エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近いエプソン製専用、もしくは汎用の用紙設定を選択してください。</p> <p>汎用の用紙設定 汎用の用紙設定は特定の用紙への最適化はしておりません。お客様の用意された用紙に合わせて設定の最適化を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フォトペーパー: バライタ • ファインアートペーパー: ファインアート紙マット、和紙 薄手、和紙 • キャンバス: サテン キャンバス、マットキャンバス • 普通紙: 普通紙 • 光沢がある紙: [フォトペーパー] または [ブルーフィンゲーパー] • 光沢がない厚手の紙: [マットペーパー] • 光沢がなくコシがない薄手の紙: [普通紙] • キャンバス状の用紙: キャンバス • コットン材で表面が凹凸している: [ファインアートペーパー] • フィルム、布、ボード紙、トレーシングペーパーなど特殊な用紙: [その他]
用紙厚	<p>用紙の厚さを設定します。用紙厚が分からないときは、用紙のマニュアルや購入先に問い合わせください。粒状感を軽減したり、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防いだりできます。</p>
紙管サイズ（芯径）	<p>セットするロール紙の紙管サイズを設定します。</p>
用紙送りオフセット	<p>印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生を抑えることができます。</p> <p>設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は -1.0% と入力します。</p>

！重要

用紙メニューで設定した項目を1つでも変更したときは、必ず [用紙送りオフセット] をやり直してください。

操作パネルでユーザー用紙設定をする

- 1 操作パネルで [本体設定] - [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] を選択します。



- 2 設定を保存する用紙番号 (1-30) を選択します。

- 3 用紙情報を設定します。

以下の項目は必ず設定してください。

- [参照用紙種類の変更]
- [用紙厚]
- [紙管サイズ (芯径)] (ロール紙のみ)
- [用紙送りオフセット]

その他各設定項目については、以下をご覧ください。

[📖 「メニュー一覧」 104 ページ](#)

プリンタードライバーから使用する場合は「用紙種類」で「プリンターの設定に従う」を選択します。

PANTONE カラーについて

PANTONE カラーを再現するには、ドライバーやメディア設定に注意する必要があります。

本機で PANTONE カラーを正しく再現するために、以下の設定をお勧めします。

使用メディア：ブルーフィンクペーパーホワイトセミマット

印字モード：超高精細

インク：エプソン純正インクカートリッジ

移動・輸送時のご注意

ここでは、本機を移動または輸送するときの注意事項を説明します。

移動時のご注意

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説明します。別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。

[📖 「輸送時のご注意」 170 ページ](#)

⚠️ 注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

! 重要

インクカートリッジを取り外さないでください。プリントヘッドノズルが乾燥することがあります。

移動の準備

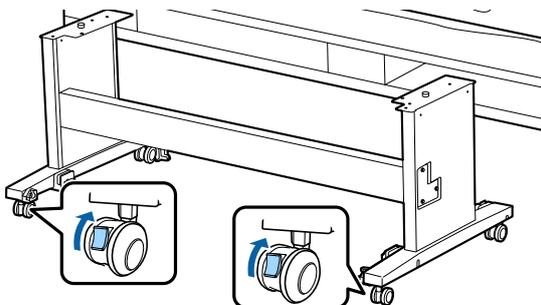
- 1 本機から用紙を取り外します。
- 2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 電源コードなど、全ての配線を取り外します。
- 4 排紙バスケットのロール部を図のように置きます。



5 オプションの自動巻き取りユニットや自動測色器マウンタ装着時は、取り外します。

☞ オプションに付属の『セットアップガイド』（冊子）

6 キャスターのロックを解除します。



7 本機を移動します。

！重要

キャスターは、室内の平らな床を短い距離だけ移動するために使用します。輸送のためには、使用できません。

輸送時のご注意

輸送の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 用紙を取り外してください。
- 操作パネルから [プリンターのお手入れ] - [移送・保管] - [ユーザー間移送] を押します。インクが排出されます。インク排出後に、電源が切れます。
- 全ての配線を外してください。
- オプションを装着しているときは、全て取り外してください。
オプションの取り外しは、各オプションに付属の『セットアップガイド』をご覧になり、装着と逆の手順で行ってください。

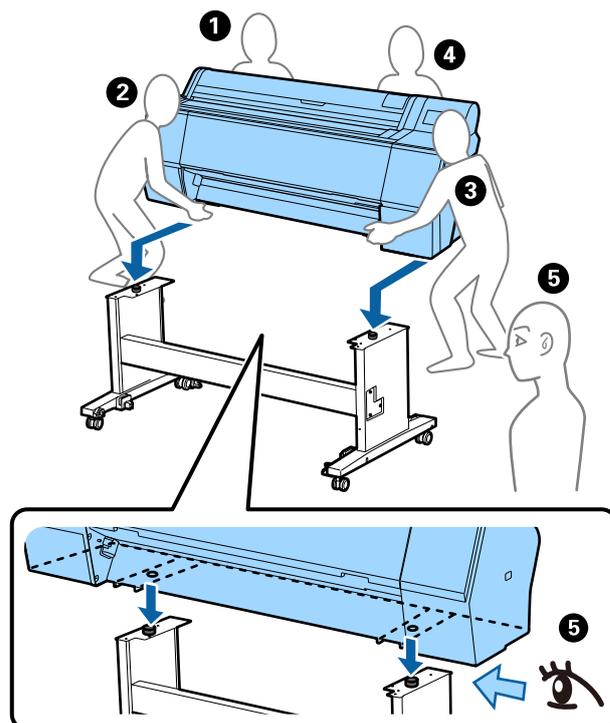
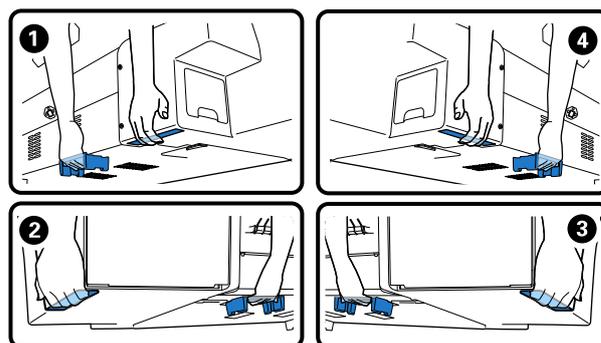
また、震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。梱包時は、必ずプリントヘッド固定用の保護具を取り付けてください。

取り付け方は、本機の『セットアップガイド』（冊子）をご覧になり、取り外しと逆の手順で元の位置に取り付けてください。

！注意

- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。梱包や移動の際は4人以上で運んでください。またプリンターを持つ人とは別の人が合わせ位置を確認してください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

梱包作業で本機を移動するときは、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。



！重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

使用再開前のご注意

移動、輸送後は、以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

事前に『セットアップガイド』（冊子）の「設置場所の確認」をご覧ください。設置に適した場所か確認してください。

- 1 『セットアップガイド』をご覧ください。本機を設置します。

 『セットアップガイド』（冊子）

！重要

設置後は、必ずキャスターをロックしてください。

- 2 画面の指示に従ってインク充填を行います。

- 3 プリントヘッドのノズルチェックを行います。

 [「プリントヘッドのノズルチェック」118 ページ](#)

システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2019年11月現在)

対応 OS 等は、変更されることがあります。

最新の情報は、エプソンのウェブサイト (www.epson.jp) をご覧ください。

プリンタードライバー

Windows

オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 7 / Windows 7 x64 Windows Vista / Windows Vista x64 Windows XP / Windows XP x64 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2003 SP2 以降
CPU	Intel Core2 Duo 3.05 GHz 以上
空きメモリー領域	1 GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	32 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×800) 以上
本機との接続方法*	USB 接続または有線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細 (インターフェイスの仕様) は以下を参照

 [「仕様一覧」175 ページ](#)

Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.6.8 以降
CPU	Intel Core2 Duo 3.05 GHz 以上
空きメモリー領域	1 GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	32 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA+ (1440×900) 以上
本機との接続方法*	USB 接続または有線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細 (インターフェイスの仕様) は以下を参照

 [「仕様一覧」175 ページ](#)

Web Config

Web Config (ウェブ コンフィグ) は、本機に内蔵されているソフトウェアで、同じネットワークに接続しているコンピューターやスマートデバイスのブラウザ上で起動します。

[🔗 「システム管理者ガイド」](#)

Windows

ブラウザ	Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox*1、Chrome*1
本機との接続方法*2	有線 LAN 接続

*1 最新バージョンを使用

*2 ネットワークインターフェイスの詳細は以下を参照

[🔗 「仕様一覧」 175 ページ](#)

Mac

ブラウザ	Safari*1、Firefox*1、Chrome*1
本機との接続方法*2	有線 LAN 接続

*1 最新バージョンを使用

*2 ネットワークインターフェイスの詳細は以下を参照

[🔗 「仕様一覧」 175 ページ](#)

Epson Edge Dashboard

！重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。
条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。

- 休止状態（ハイバネーション）機能を設定しないでください。
- スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1
CPU	マルチコアプロセッサ（3.0GHz 以上を推奨）
空きメモリー領域	4 GB 以上
ハードディスク （インストール時空き容量）	2 GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
本機との接続方法	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge

Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.7 Lion 以降
CPU	マルチコアプロセッサ（3.0GHz 以上を推奨）
空きメモリー領域	4 GB 以上
ハードディスク （インストール時空き容量）	2 GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
本機との接続方法	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Safari 6 以降

仕様一覧

表中では機種名を以下の通り記載しています。

(A): SC-P9550

(B): SC-P7550

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	800 ノズル×12 色 (シアン、ビビッドマゼンタ、イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、オレンジ、グリーン、バイオレット、フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー)
解像度 (最大)	2400×1200 dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開)
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	2.0 GB
定格電圧	AC100 V
定格周波数	50/60 Hz
定格電流	3.4 A
消費電力	
動作時	(A): 約 110 W (B): 約 85 W
レディー時	約 32 W
スリープモード時	約 3.4 W
電源オフ時	約 0.3 W
温度	
動作時	10～35℃ (15～25℃を推奨)
保管時 (開梱前)	-20～60℃ (60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 カ月以内)
保管時 (開梱後)	インク充填時: -10～40℃ (40℃の場合 1 カ月以内) インク排出後*1: -20～25℃ (25℃の場合 1 カ月以内)
湿度	
動作時	20～80% (40～60%を推奨、結露しないこと)
保管時	5～85% (結露しないこと)

本体仕様	
動作温度・動作湿度範囲 (斜線部: 推奨)	
外形サイズ (幅×奥行×高さ)	
印刷時*2	(A): 1909×2211×1218 mm (B): 1401×2211×1218 mm
収納時	(A): 1909×667×1218 mm (B): 1401×667×1218 mm
質量*3	(A): 約 153.8 kg (B): 約 121.8 kg

*1 インク排出は、プリンターのお手入れメニューの [移送・保管] で行います

☞ 『ユーザーズガイド』(オンラインマニュアル)

*2 排紙バスケットを開いた状態

*3 インクカートリッジ含まず

! 重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

インターフェイス仕様	
コンピューター接続用 USB ポート	Hi-Speed USB
有線 LAN*1 準拠規格	IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3az(Energy Efficient Ethernet)*2
ネットワーク印刷プロトコル/機能*3	EpsonNet Print (Windows) Standard TCP/IP (Windows) WSD 印刷 (Windows) Bonjour 印刷 (Mac) IPP 印刷 (Mac) FTP クライアントからの印刷

インターフェイス仕様

セキュリティ規格/プロトコル	SSL/TLS (HTTPS サーバー/クライアント機能、IPPS) IEEE802.1X IPsec/IP フィルタリング SMTPS (STARTTLS、SSL/TLS) SNMPv3
----------------	--

- *1 カテゴリー 5 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること
- *2 IEEE802.3az に対応した接続機器が必要
- *3 EpsonNet Print は、IPv4 のみ対応。他は IPv4 と IPv6 の両方に対応

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	(シアン、ビビッドマゼンタ、イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、オレンジ、グリーン、バイオレット、フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー)
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	1 年 (プリンター装着後)
保管温度	
梱包保管時	-20~40℃ (-20℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内)
本機装着時	-10~40℃ (-10℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内)
梱包輸送時	-20~60℃ (-20℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内、60℃の場合 72 時間以内)
カートリッジ容量	700 ml、350 ml、150 ml

!重要

- 良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、6 カ月ごとに取り出して、よく振ることをお勧めします。
- インクは-20℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温 (25℃) で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 179 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず『ユーザーズガイド』（オンラインマニュアル）をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外觀や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

[📄 「お問い合わせ先」 179 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障がどうか分からない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：ウェブサイトが必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファックスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8066

修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細(対象製品など)はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ

epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口

0120-545-101

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク) 2020.10

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

操作パネル使用上のご注意

- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- 汚れがついたときは乾いた柔らかい布で拭いてください。水や化学洗剤は使用しないでください。
- 強い衝撃を加えるとタッチパネルの表面が破損する可能性があります。タッチパネルの表面が割れたり砕けたりしたときは修理の依頼をしてください。破損した部分や破片には触らないでください。
- タッチパネルには指で優しくタッチしてください。強い力をかけたり、爪で操作したりしないでください。
- ボールペンやとがったペンなど、先端のとがったもので操作しないでください。

- 温度や湿度の急激な変化により操作パネル内部で結露すると、操作性が劣化する原因となります。

プリンター本体・ハードディスクユニット（オプション）の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ハードディスクユニットは、非セキュア高速フォーマットしただけではデータを復元できる可能性があります。廃棄時には、セキュア（高速）/セキュア（サニタイジング）でのフォーマットをお勧めします。より確実にデータの復元を防止するためには、ハードディスクユニットを物理的に破壊することをお勧めします。その場合は、ハードディスクユニットは再利用できません。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。